
地域福祉に関する
徳島市民アンケート調査
－ 結果報告書 －

令和3年2月

徳島市

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査の対象と調査方法	1
3. 調査期間	1
4. 回収状況	1
5. 報告書の見方	1
第2章 調査の結果	2
1. 回答者の属性	2
問1 性別	2
問2 年齢	3
問3 世帯構成	4
問4 職業	5
2. お住まいについて	6
問5 住んでいる地区	6
問6 住んでいる期間	7
問7 今後の居住意向	8
問7-1 住み続けたい理由	9
問7-2 住み続けたくない理由	11
3. 日常生活について	12
問8 日常生活等で困っていること	12
問9 日常生活等で困ったときの相談相手	13
4. 買い物・通院について	14
問10 買い物・通院時の移動手段	14
問11 不便を感じているかどうか	15
問11-1 不便を感じている理由	16
問12 買い物支援サービスの利用の有無	17
問13 買い物支援サービスの今後の利用意向	18
5. 医療・介護の連携について	19
問14 介護必要者の有無	19
問14-1 介護必要者	20
問15 介護が必要になった際の意向	21
問16 在宅医療のサービスの利用意向	22
問17 支援センター等について	23
問18 医療・介護連携への印象	24
問19 医療・介護連携に対する評価	25
6. 各世代との交流について	26
問20 他世代交流の機会の有無	26
問21 他世代交流への参加意思の有無	27
問21-1 他世代交流に参加したいと思わない理由	28

7. お住まいの地域について	29
問22 町内会への加入率.....	29
問22-1 町内会に加入していない理由.....	30
問23 民生委員・児童委員について.....	31
問24 福祉に関する各団体の認知度.....	33
問25 各団体の利用経験.....	34
問26 近所付き合いの程度.....	35
問27 近所付き合いの頻度.....	36
問28 付き合いの頻度の理由.....	37
8. 子どもの育成について	41
問29 徳島市は子育てしやすいまちであるか.....	41
問30 子どもを健やかに育てるために重要と思うこと.....	42
9. 地域活動について	43
問31 各福祉活動の参加状況・参加希望.....	43
問32 地域活動を継続するための条件.....	45
10. 防災に対する備えについて	46
問33 防災訓練への参加状況.....	46
問34 災害時の対応に関する取り決め.....	47
問35 災害時の支援必要者.....	48
問35-1 災害時の支援必要者に対する行動.....	49
11. 福祉サービスについて	50
問36 行政の福祉サービスの充実度.....	50
問36-1 福祉サービスが充実していない分野.....	51
問37 制度・事業の利用状況・利用希望.....	52
問37-1 制度・事業を利用したくない理由.....	53
問38 福祉サービスに関する情報の入手方法.....	54
問39 今後の福祉サービスのあり方.....	55
問40 福祉サービスを利用するための優先事項.....	56
問41 行政と住民の関係について.....	57
問42 5年前の地域環境に対する比較.....	58
問43 住民が取り組むべきこと.....	78
問44 福祉施策を充実するために必要な取り組み.....	79
12. 地域共生社会の実現に向けて	80
問45 住民同士の自主的な支え合いや助け合いについて.....	80
問45-1 住民同士の自主的な支え合いや助け合いへの協力の有無.....	81
問45-2 協力していない理由.....	82
問45-3 必要だと思わない理由.....	83
問46 地域づくりのために必要な支援策.....	84
13. ひきこもり対策について	85
問47 身近にひきこもりの方の有無.....	85
問48 ひきこもり支援に必要な施策.....	86

14. 再犯防止の取組みについて	88
問49 再犯防止の取組みの認知度	88
問50 民間協力者の認知度	89
問51 取組みの協力意向	90
問52 取組みに協力したい内容	91
問53 取組みに協力したいと思わない理由	92
問54 再犯防止に必要な取組み	93
15. 成年後見制度について	94
問55 成年後見制度の認知度	94
問56 成年後見制度の利用意向	95
問56-1 成年後見制度を利用できない・利用しない理由	96
問57 成年後見制度の相談機関の認知度	97
問58 徳島市成年後見支援センターに期待すること	98
問59 成年後見制度の利用の促進・充実のために必要な取組み	99
問60 市民後見人に関する考え	100
16. その他	101
問61 徳島市の地域福祉に対するご意見	101

第1章 調査の概要

1. 調査目的

徳島市において、地域における様々な福祉課題に対し、すべての人が地域で共に支え合い、安心して暮らせるまちづくりを目的として、令和4年度から令和8年度までの第3期徳島市地域福祉計画を策定する。

については、徳島市民の福祉に対する意識や地域福祉の実態などについて把握し、現在の地域福祉計画の成果を測定するとともに、第3期徳島市地域福祉計画の策定及び地域福祉施策の参考とするため、地域福祉に関する徳島市民アンケート調査を実施しました。

2. 調査の対象と調査方法

(1) 対象者

徳島市民 2,000人

※令和2年10月1日現在での年齢区分毎に、住民基本台帳より無作為に抽出

(2) 調査方法

郵送配布、郵送回収

3. 調査期間

令和2年12月9日～12月28日

4. 回収状況

配布数	回収数	回収率
2,000人	730票	36.5%

5. 報告書の見方

- ・グラフ中の「N (Number of case の略)」はその質問の該当者数を表しており、回答率 (%) は、そのNを基数として算出した。
- ・集計結果はすべて、小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の数値の合計が 100.0% ちょうどにならない場合がある。
- ・複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100.0%を超えることがある。
- ・クロス集計のクロス項目の質問 (属性等) に複数回答や無回答がある場合、全体合計とクロス項目の合計値が合わない場合がある。

第2章 調査の結果

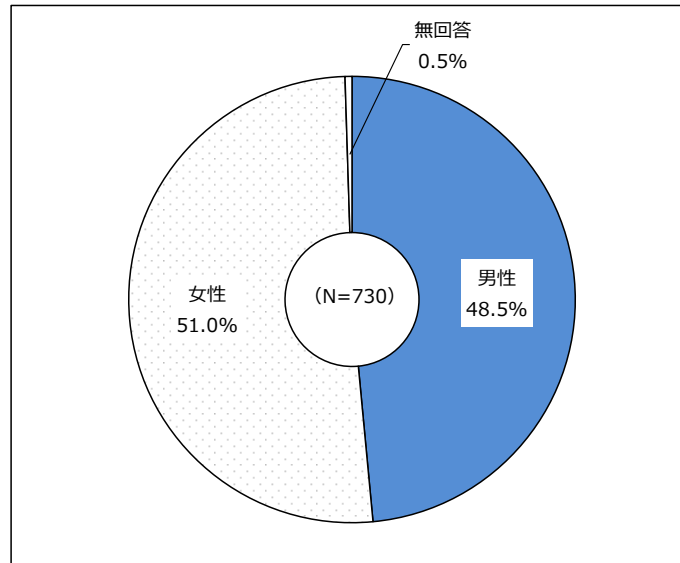
1. 回答者の属性

問1 性別

問1 あなたの性別を教えてください。【どちらかに○】

「女性」(51.0%)、「男性」(48.5%) となっています。

図表

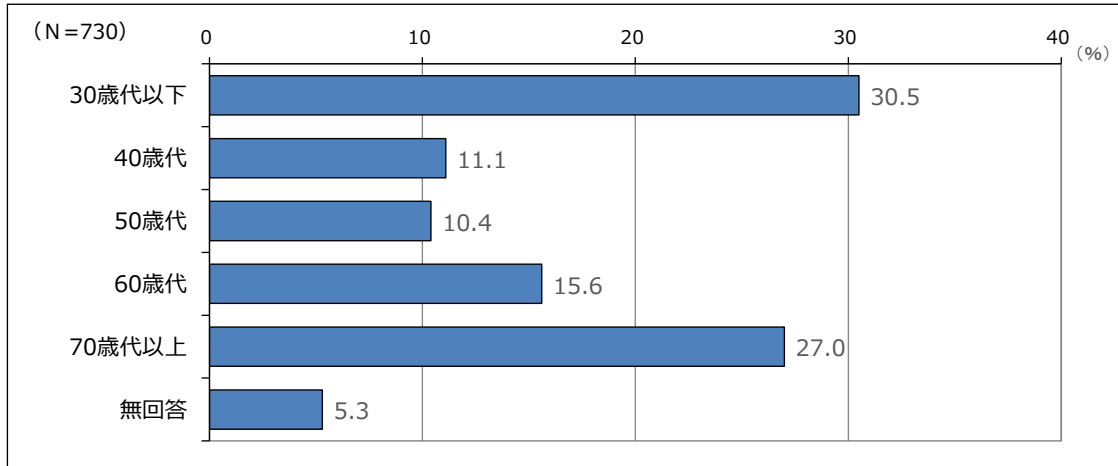


問2 年齢

問2 あなたの年齢を教えてください。【令和2年10月1日現在の年齢を記入】

「30歳代以下」(30.5%)が最も高く、次いで「70歳代以上」(27.0%)、「60歳代」(15.6%)などとなっています。

図表

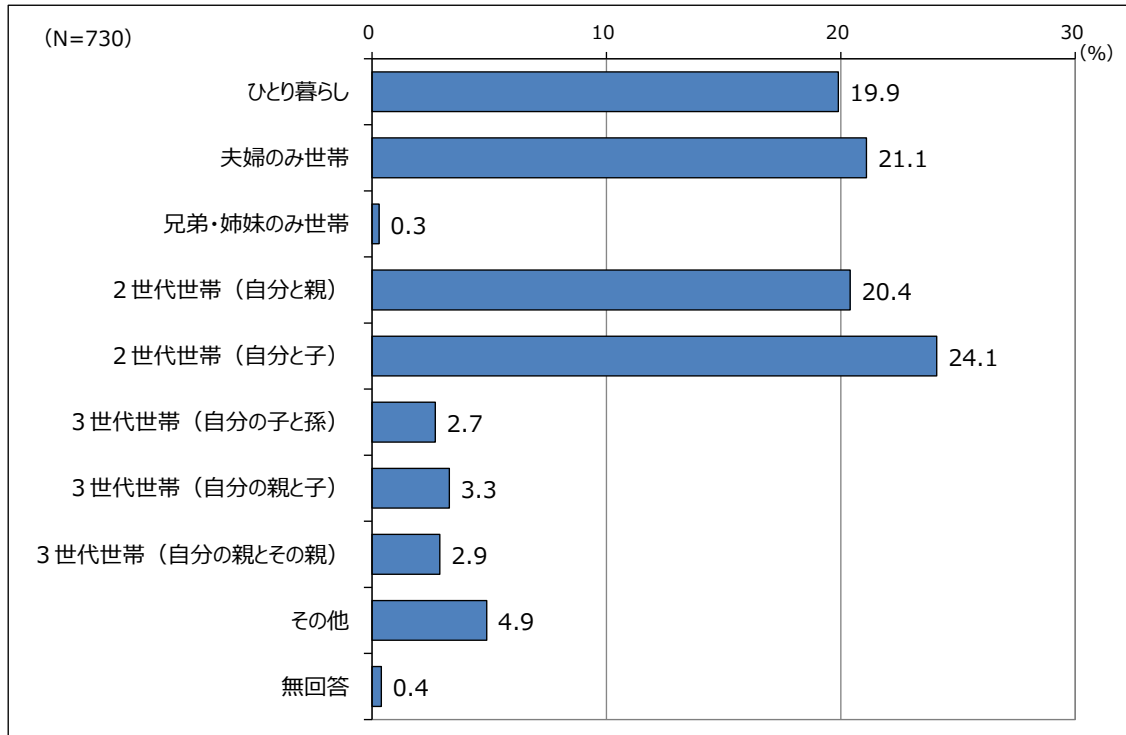


問3 世帯構成

問3 あなたの世帯構成を教えてください。【一つだけに○】

「2世代世帯（自分と子）」(24.1%) が最も高く、次いで「夫婦のみ世帯」(21.1%)、「2世代世帯（自分と親）」(20.4%) などとなっています。

図表

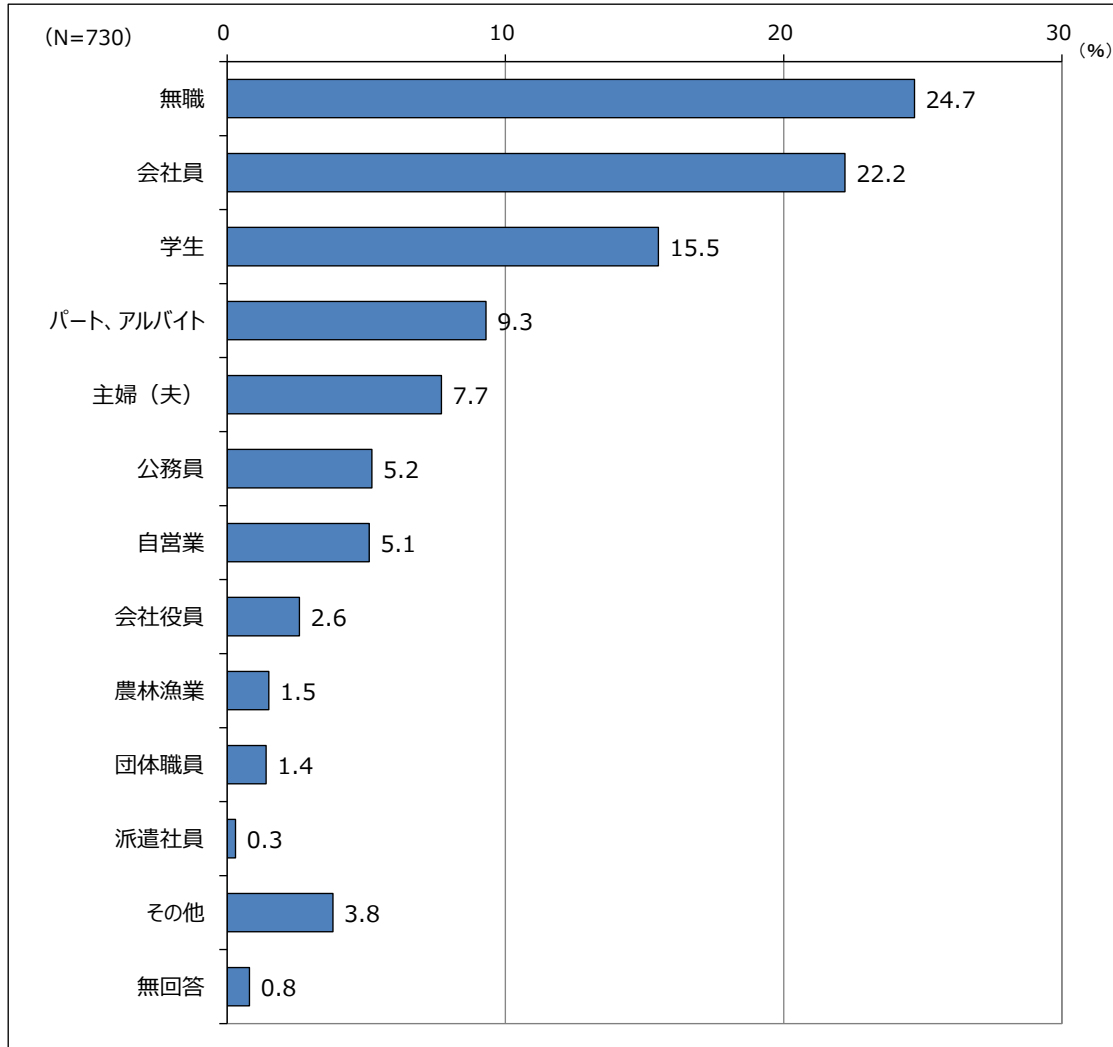


問4 職業

問4 あなたの職業を教えてください。【一つだけに○】

「無職」(24.7%)が最も高く、次いで「会社員」(22.2%)、「学生」(15.5%)などとなっています。

図表



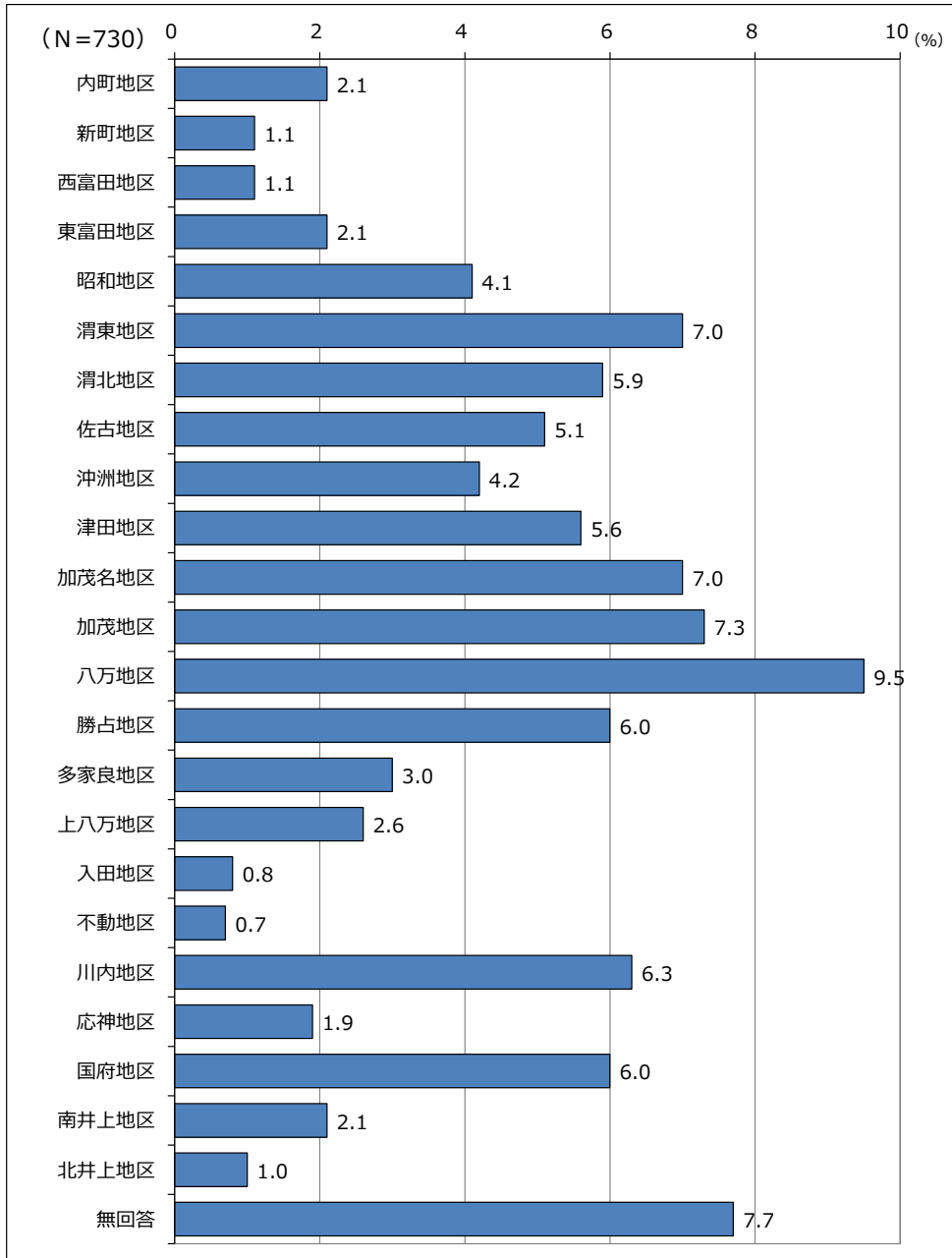
2. お住まいについて

問5 住んでいる地区

問5 現在のお住まいの地区はどこですか。【一つだけに○】

「八万地区」(9.5%)が最も高く、次いで「加茂地区」(7.3%)、「渭東地区」、「加茂名地区」(ともに7.0%)などとなっています。

図表

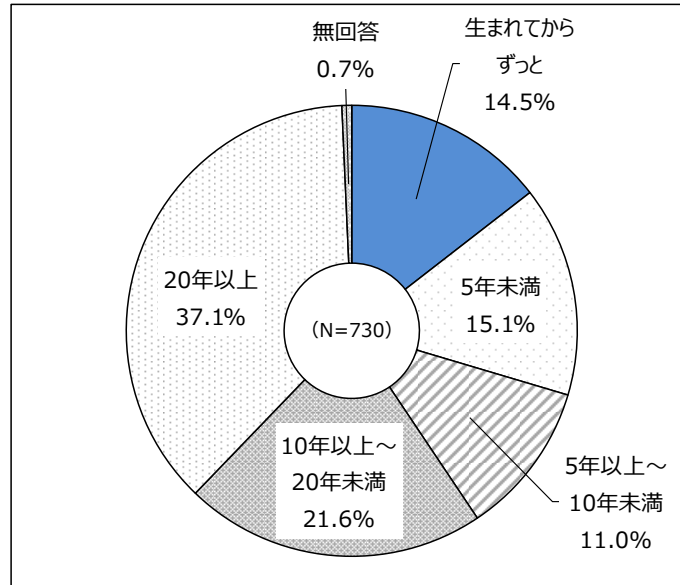


問6 住んでいる期間

問6 現在お住まいの地区には、どのくらいの期間お住まいですか。【一つだけに○】

「20年以上」(37.1%)が最も高く、次いで「10年以上～20年未満」(21.6%)、「5年未満」(15.1%)などとなっています。

図表



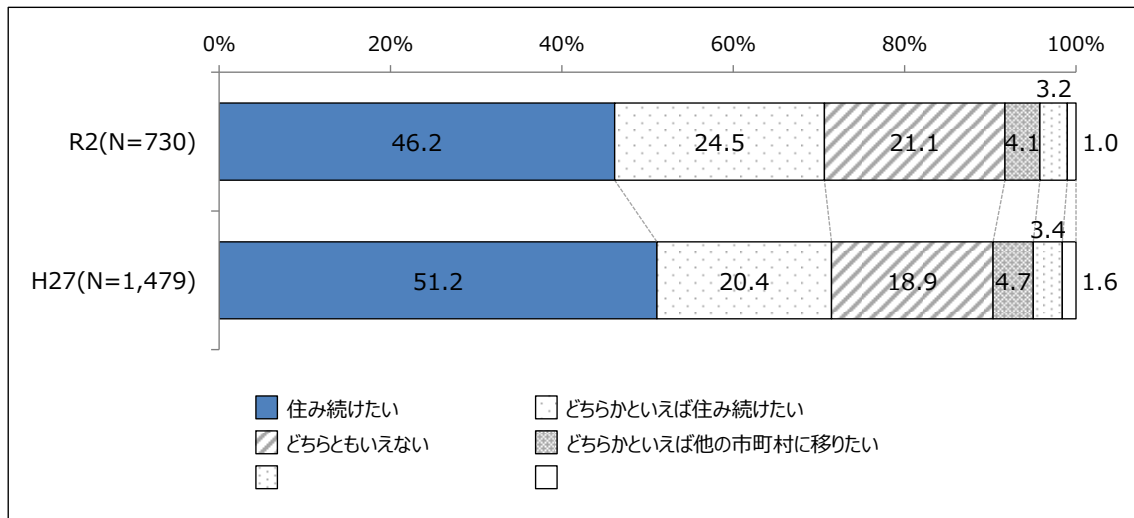
問7 今後の居留意向

問7 現在お住まいの地区に、住み続けたいと思いますか。【一つだけに○】

「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」を合わせた【住み続けたい】の割合は70.7%と高くなっており、「どちらかといえば他の市町村に移りたい」と「他の市町村に移りたい」を合わせた【移りたい】の割合は7.3%となっております。

前回調査（H27）と比較すると、【住み続けたい】の割合は0.9ポイント減少しているが、割合に大きな違いみられません。

図表

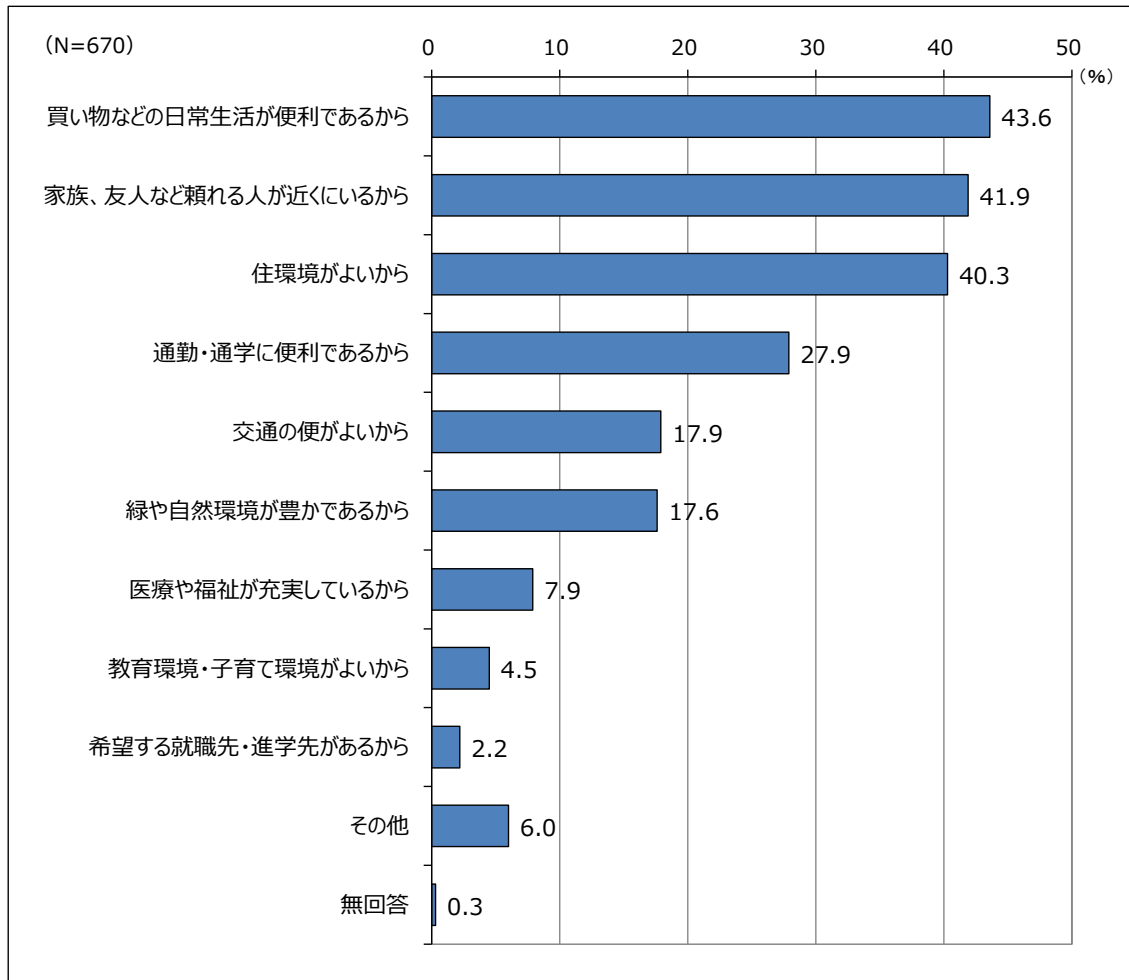


問7-1 住み続けたい理由

問7で「1. 住み続けたい」「2. どちらかといえば住み続けたい」「3. どちらともいえない」に○を付けた方にお伺いします。問7-1 現在お住まいの地区に住み続けたい理由を教えてください。【三つまで○】

「買い物などの日常生活が便利であるから」(43.6%)が最も高く、次いで「家族、友人など頼れる人が近くにいるから」(41.9%)、「住環境がよいから」(40.3%)などとなっています。

図表



地区別でみると、「買い物などの日常生活が便利であるから」と答えた地区が最も多く、次いで「家族、友人など頼れる人が近くにいるから」となっています。

また、入田地区では「緑や自然環境が豊かであるから」(83.3%)、新町地区では「通勤・通学に便利であるから」(75.0%)、北井上地区では「住環境がよいから」(75.0%)がそれぞれ最も高くなっています。

図表

【表の見方】 単位＝比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答
		買い物などの日常生活が便利であるから	が家族、友人など頼れる人が近くにいるから	住環境がよいから	か通勤・通学に便利であるから	交通の便がよいから	緑や自然環境が豊かであるから	医療や福祉が充実しているから	よいから	教育環境・子育て環境が	希望する就職先・進学先があるから	
全体	670	43.6	41.9	40.3	27.9	17.9	17.6	7.9	4.5	2.2	6.0	0.3
地区別	内町	14	21.4	21.4	28.6	42.9	42.9	35.7	7.1	7.1	7.1	-
	新町	8	62.5	12.5	62.5	75.0	37.5	-	-	-	-	-
	西富田	8	62.5	25.0	50.0	12.5	12.5	-	-	-	-	12.5
	東富田	13	84.6	15.4	38.5	46.2	30.8	-	23.1	-	7.7	-
	昭和	27	66.7	25.9	51.9	37.0	22.2	-	14.8	-	3.7	3.7
	渭東	49	67.3	42.9	36.7	32.7	22.4	6.1	14.3	2.0	2.0	8.2
	渭北	42	50.0	50.0	42.9	40.5	21.4	9.5	11.9	9.5	7.1	2.4
	佐古	34	52.9	35.3	32.4	44.1	44.1	11.8	11.8	8.8	2.9	5.9
	沖洲	26	42.3	46.2	26.9	34.6	19.2	3.8	3.8	3.8	-	-
	津田	37	48.6	56.8	27.0	21.6	10.8	8.1	10.8	5.4	-	5.4
	加茂名	47	38.3	34.0	27.7	25.5	17.0	25.5	17.0	8.5	2.1	8.5
	加茂	50	54.0	46.0	40.0	28.0	16.0	4.0	10.0	4.0	-	4.0
	八万	64	54.7	51.6	42.2	20.3	14.1	21.9	3.1	6.3	-	1.6
	勝占	40	17.5	47.5	40.0	30.0	20.0	35.0	2.5	-	5.0	5.0
	多家良	19	5.3	42.1	73.7	5.3	-	63.2	5.3	5.3	5.3	5.3
	上八万	15	6.7	40.0	46.7	6.7	-	73.3	6.7	-	-	-
	入田	6	-	50.0	66.7	16.7	-	83.3	-	16.7	-	-
	不動	5	20.0	20.0	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-
	川内	42	16.7	54.8	42.9	19.0	14.3	19.0	-	-	2.4	7.1
	応神	12	41.7	66.7	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-
国府	42	42.9	42.9	38.1	16.7	23.8	19.0	4.8	4.8	-	14.3	
南井上	15	53.3	33.3	53.3	20.0	6.7	26.7	13.3	20.0	6.7	-	
北井上	4	25.0	50.0	75.0	-	-	-	-	-	-	-	

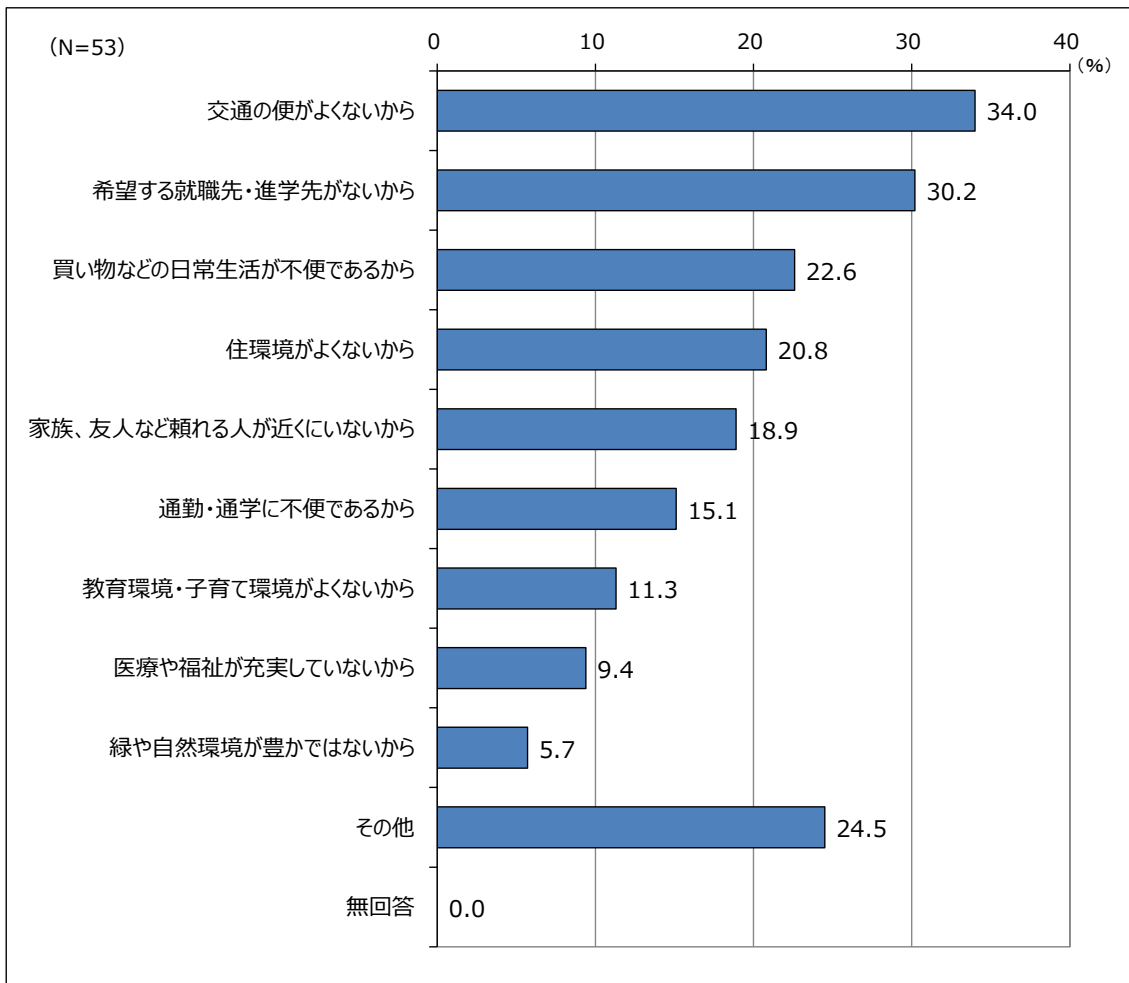
問7-2 住み続けたくない理由

問7で「4. どちらかといえば他の市町村に移りたい」「5. 他の市町村に移りたい」に○を付けた方にお伺いします。問7-2 現在お住まいの地区に住み続けたくない理由を教えてください。【三つまで○】

「交通の便がよくないから」(34.0%) が最も高く、次いで「希望する就職先・進学先がないから」(30.2%)、「買い物などの日常生活が不便であるから」(22.6%) などとなっています。

また、「その他」(24.5%) も高くなっています。主な内容としては、「持ち家があるため」、「住み慣れているため」という意見が多かったです。

図表



3. 日常生活について

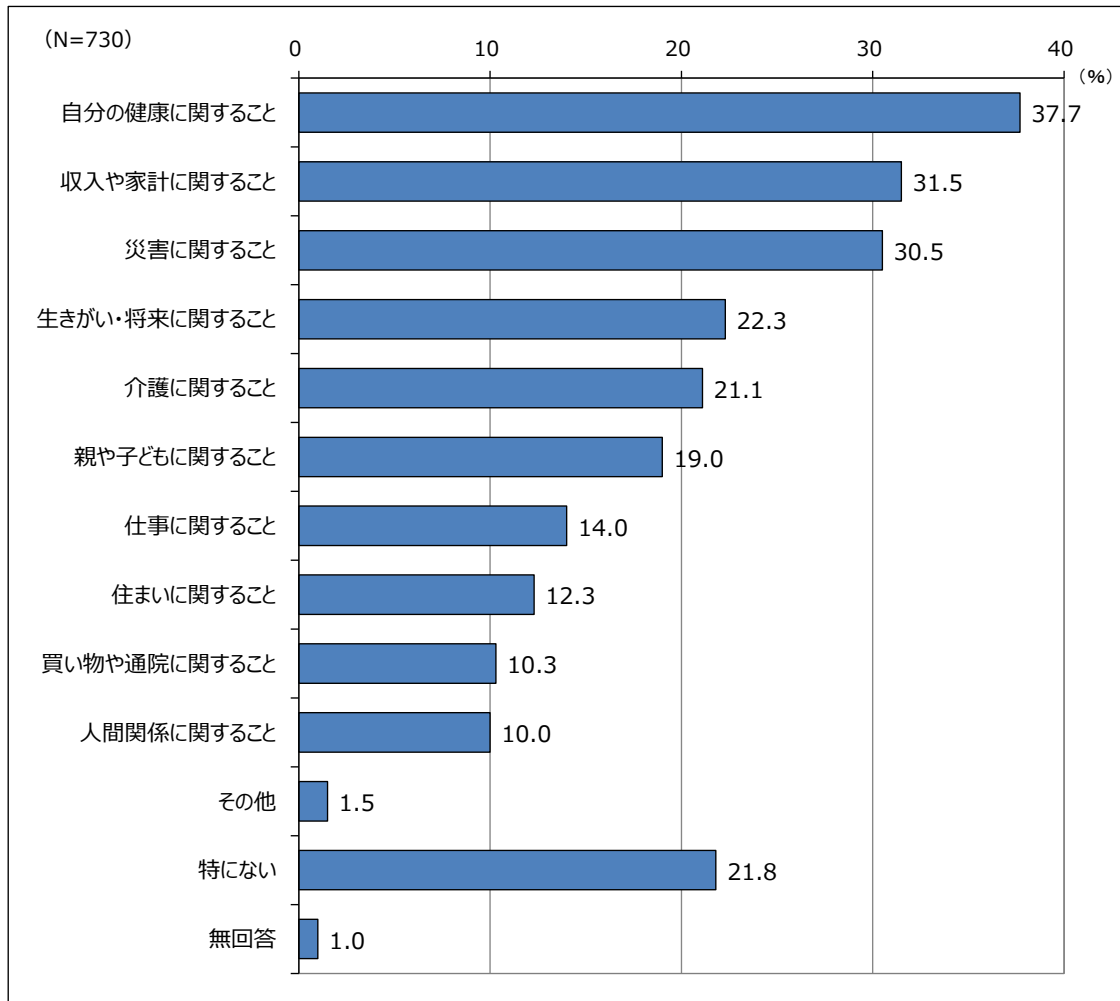
問8 日常生活等で困っていること

問8 日常生活や医療・福祉のことで困っていること、不安なことはありますか。【あてはまるものすべてに○】

「自分の健康に関すること」(37.7%)が最も高く、次いで「収入や家計に関すること」(31.5%)、「災害に関すること」(30.5%)などとなっています。

また、「特にない」は21.8%となっています。

図表

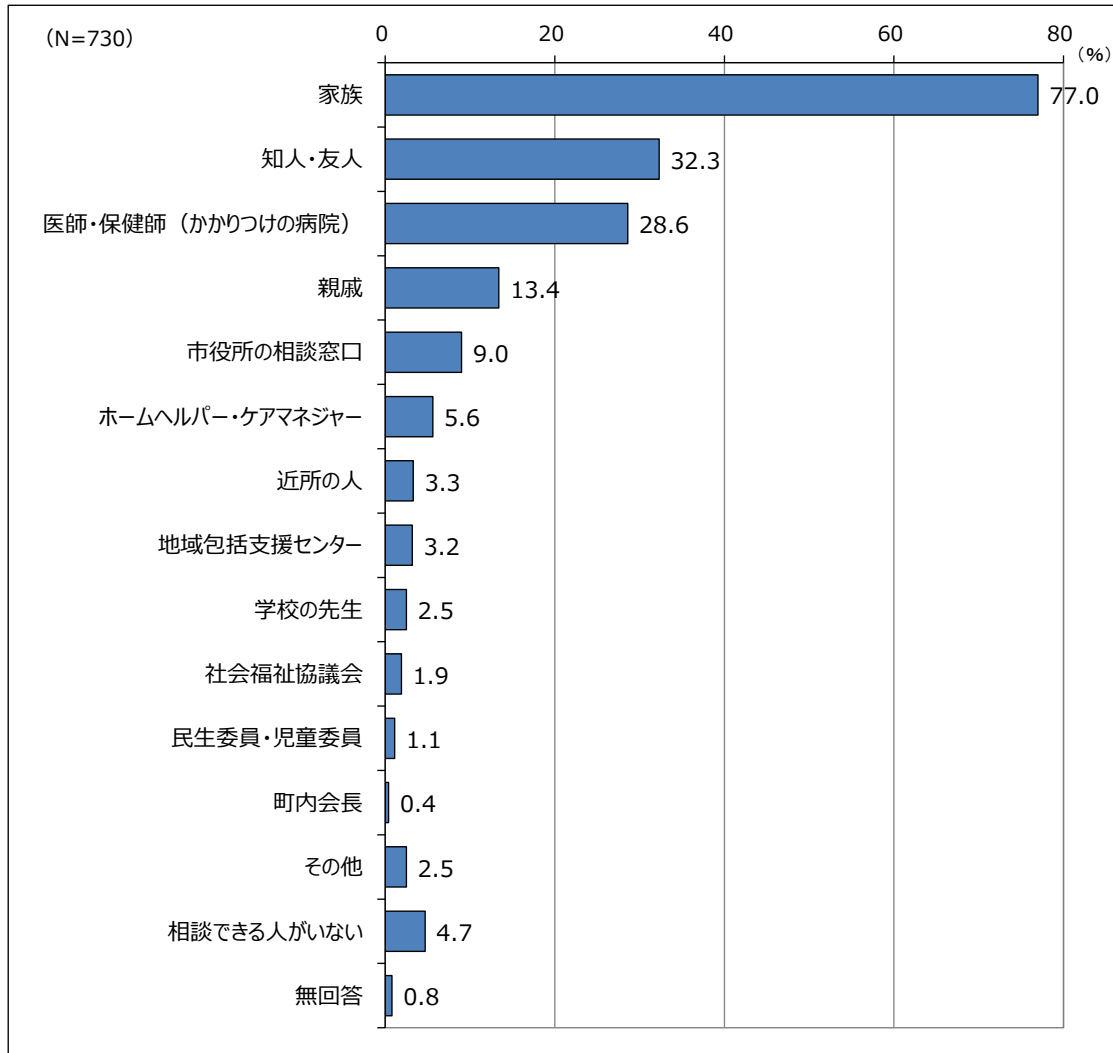


問9 日常生活等で困ったときの相談相手

問9 日常生活や医療・福祉のことで困ったとき、誰に相談しますか。【あてはまるものすべてに○】

「家族」(77.0%) が最も高く、次いで「知人・友人」(32.3%)、「医師・保健師 (かかりつけの病院)」(28.6%) などとなっています。

図表



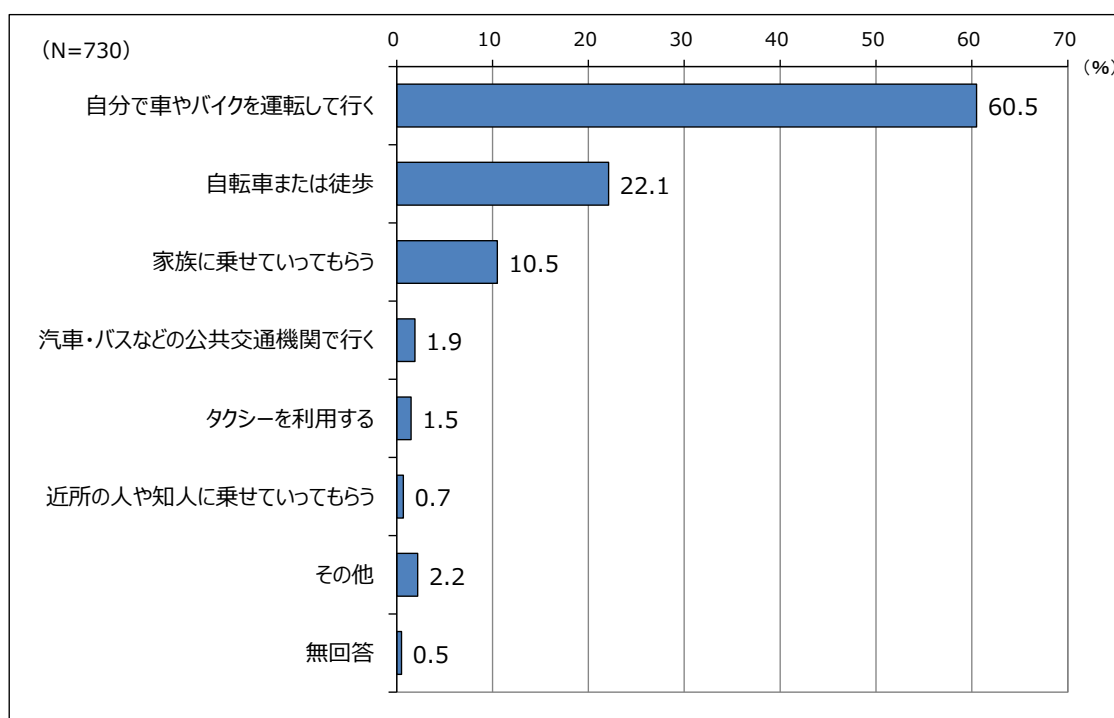
4. 買い物・通院について

問10 買い物・通院時の移動手段

問10 買い物や病院などに行くとき、主にどのような方法で移動していますか。【一つだけに○】

「自分で車やバイクを運転して行く」(60.5%)が最も高く、次いで「自転車または徒歩」(22.1%)、「家族に乗せていってもらう」(10.5%)などとなっています。

図表



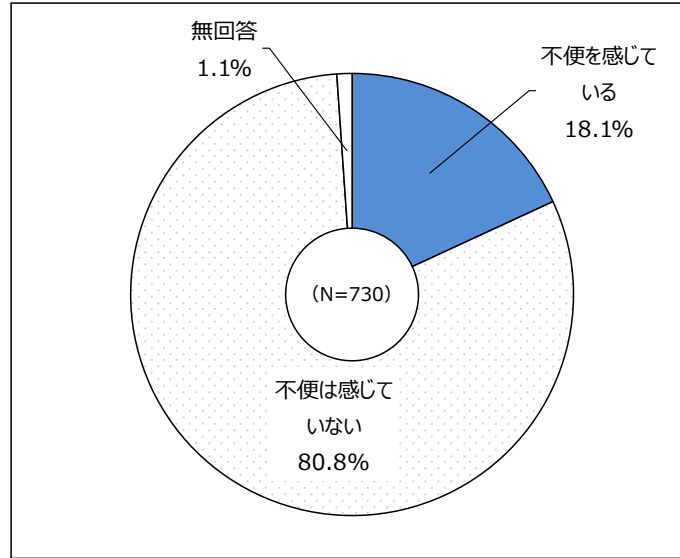
問11 不便を感じているかどうか

問11 日常の買い物に、不便を感じられますか。【どちらかに○】

「不便は感じていない」(80.8%)、「不便を感じている」(18.1%)となっています。

地区別にみると、多家良地区を除くすべての地区で「不便を感じている」が6割以上と高くなっており、多家良地区においては「不便を感じている」、「不便を感じていない」が同率で50.0%となっています。

図表



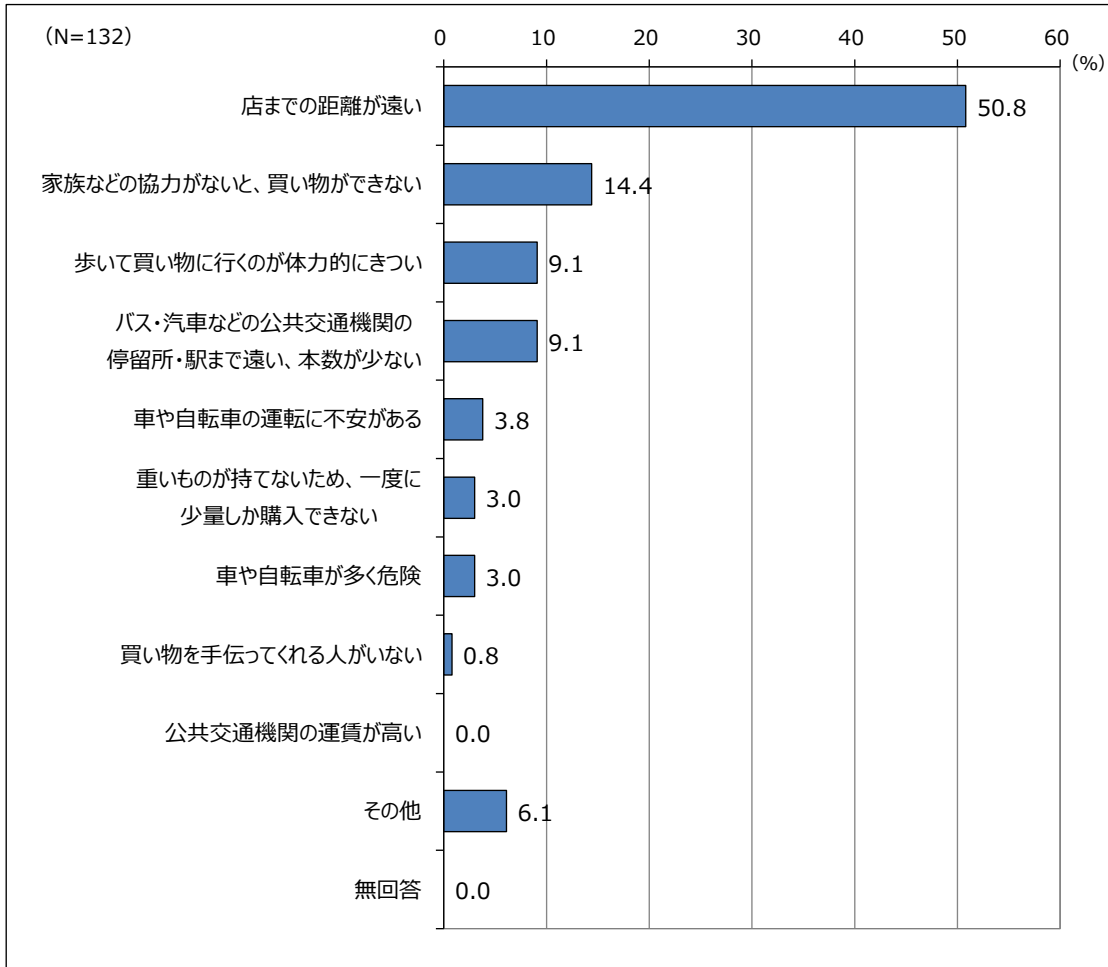
	回答数 (人)	(1)	(2)	無回答	
		不便を感じている	不便は感じていない		
【表の見方】 単位=比率(%)					
全体	730	18.1	80.8	1.1	
地区別	内町	15	13.3	86.7	-
	新町	8	25.0	75.0	-
	西富田	8	25.0	75.0	-
	東富田	15	13.3	86.7	-
	昭和	30	3.3	96.7	-
	渭東	51	15.7	84.3	-
	渭北	43	11.6	86.0	2.3
	佐古	37	10.8	86.5	2.7
	沖洲	31	19.4	80.6	-
	津田	41	12.2	87.8	-
	加茂名	51	29.4	68.6	2.0
	加茂	53	9.4	88.7	1.9
	八万	69	11.6	85.5	2.9
	勝占	44	34.1	65.9	-
	多家良	22	50.0	50.0	-
	上八万	19	31.6	68.4	-
	入田	6	16.7	83.3	-
	不動	5	40.0	60.0	-
	川内	46	30.4	67.4	2.2
	応神	14	14.3	78.6	7.1
国府	44	13.6	86.4	-	
南井上	15	20.0	80.0	-	
北井上	7	28.6	71.4	-	

問11-1 不便を感じている理由

問11で「1. 不便を感じている」に○を付けた方にお伺いします。
 問11-1 それはなぜですか。【特にあてはまるもの一つに○】

「店までの距離が遠い」(50.8%) が最も高く、次いで「家族などの協力がないと、買い物ができない」(14.4%)、「歩いて買い物に行くのが体力的にきつい」、「バス・汽車などの公共交通機関の停留所・駅まで遠い、本数が少ない」(ともに9.1%) などとなっています。

図表

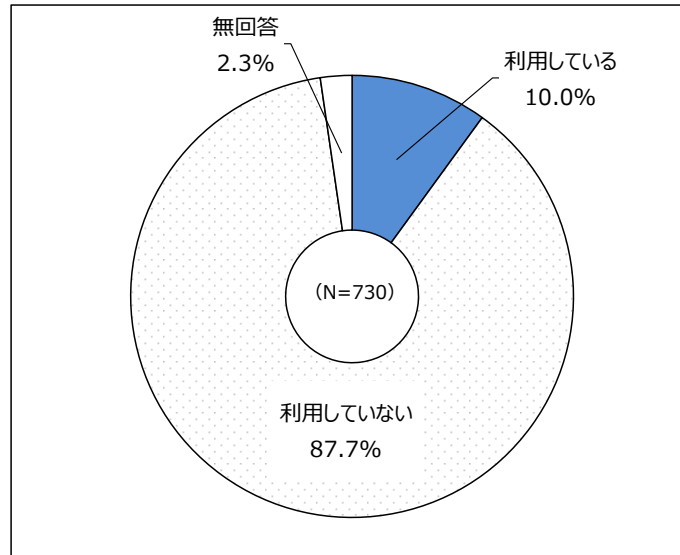


問12 買い物支援サービスの利用の有無

問12 民間事業者による買い物支援サービスを利用していますか。【どちらかに○】

「利用していない」(87.7%)、「利用している」(10.0%) となっています。

図表

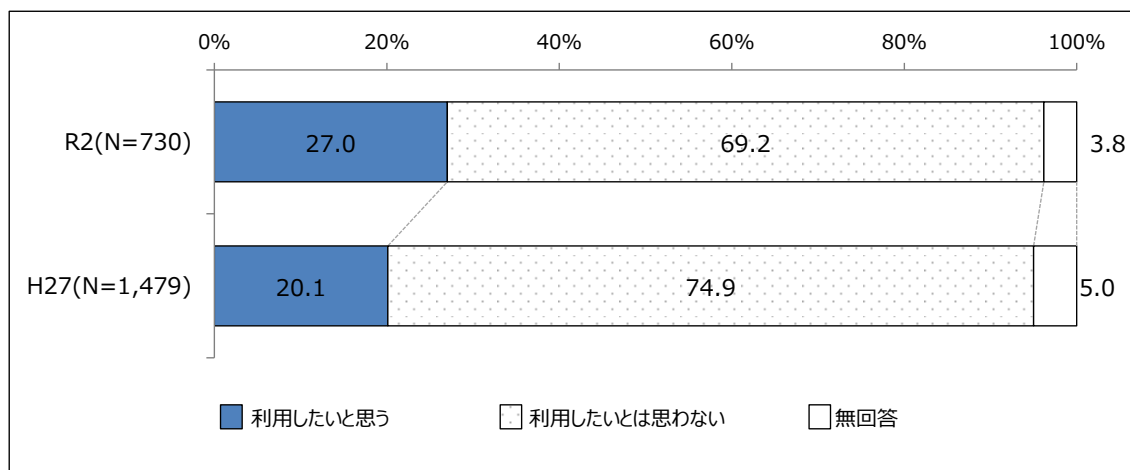


問13 買い物支援サービスの今後の利用意向

問13 今後、買い物支援サービスを利用したいと思いますか。【どちらかに○】

「利用したいとは思わない」(69.2%)、「利用したいと思う」(27.0%)となっています。
前回調査(H27)と比較すると、「利用したいと思う」の割合は6.9ポイント増加しています。

図表



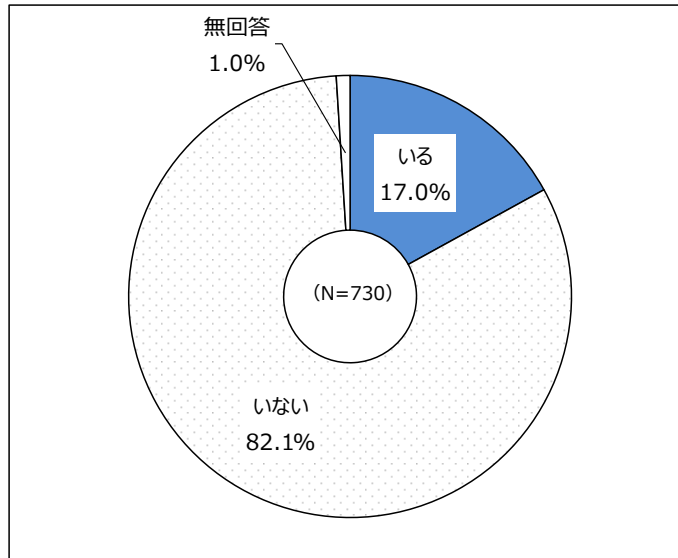
5. 医療・介護の連携について

問14 介護必要者の有無

問14 家族に介護や看護の必要な方がいますか。【どちらかに○】

「いない」(82.0%)、「いる」(17.0%) となっています。
 地区別でみると、すべての地区で「いない」が6割以上と高くなっています。

図表



	回答数 (人)	(1)	(2)	無回答	
		いる	いない		
【表の見方】 単位=比率(%)					
全体	730	17.0	82.1	1.0	
地区別	内町	15	6.7	93.3	-
	新町	8	-	100.0	-
	西富田	8	37.5	62.5	-
	東富田	15	26.7	66.7	6.7
	昭和	30	20.0	76.7	3.3
	渭東	51	17.6	82.4	-
	渭北	43	18.6	81.4	-
	佐古	37	18.9	81.1	-
	沖洲	31	9.7	90.3	-
	津田	41	17.1	82.9	-
	加茂名	51	19.6	76.5	3.9
	加茂	53	13.2	86.8	-
	八万	69	20.3	78.3	1.4
	勝占	44	11.4	88.6	-
	多家良	22	13.6	81.8	4.5
	上八万	19	36.8	63.2	-
	入田	6	-	100.0	-
	不動	5	20.0	80.0	-
	川内	46	17.4	82.6	-
	応神	14	14.3	78.6	7.1
国府	44	15.9	84.1	-	
南井上	15	13.3	86.7	-	
北井上	7	28.6	71.4	-	

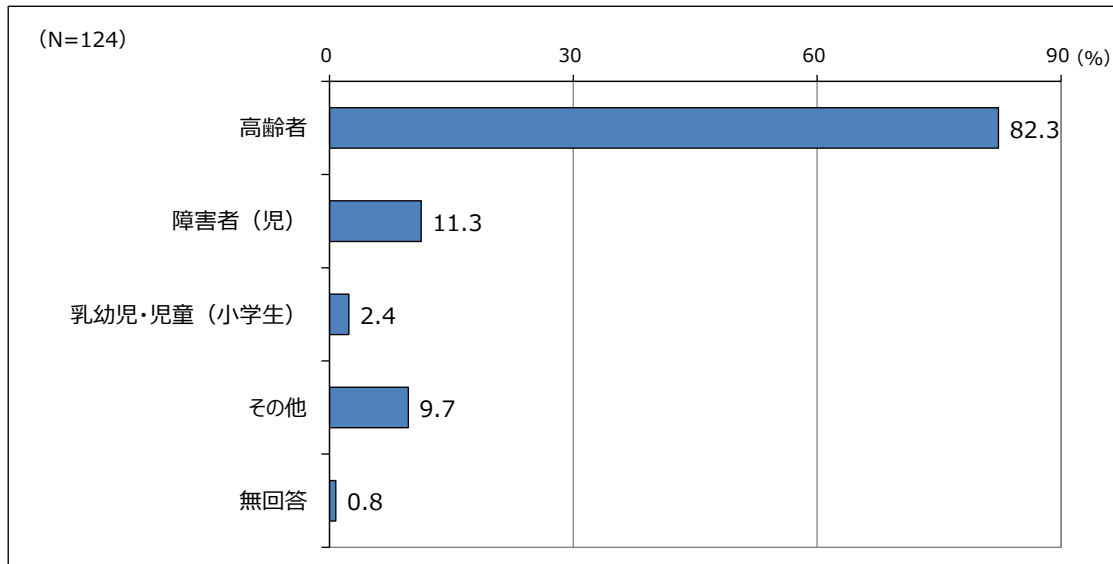
問14-1 介護必要者

問14で「1. いる」に○を付けた方にお伺いします。

問14-1 介護や看護が必要なご家族はどなたですか。【あてはまるものすべてに○】

「高齢者」(82.3%)が最も高く、次いで「障害者(児)」(11.3%)、「乳幼児・児童(小学生)」(2.4%)などとなっています。

図表



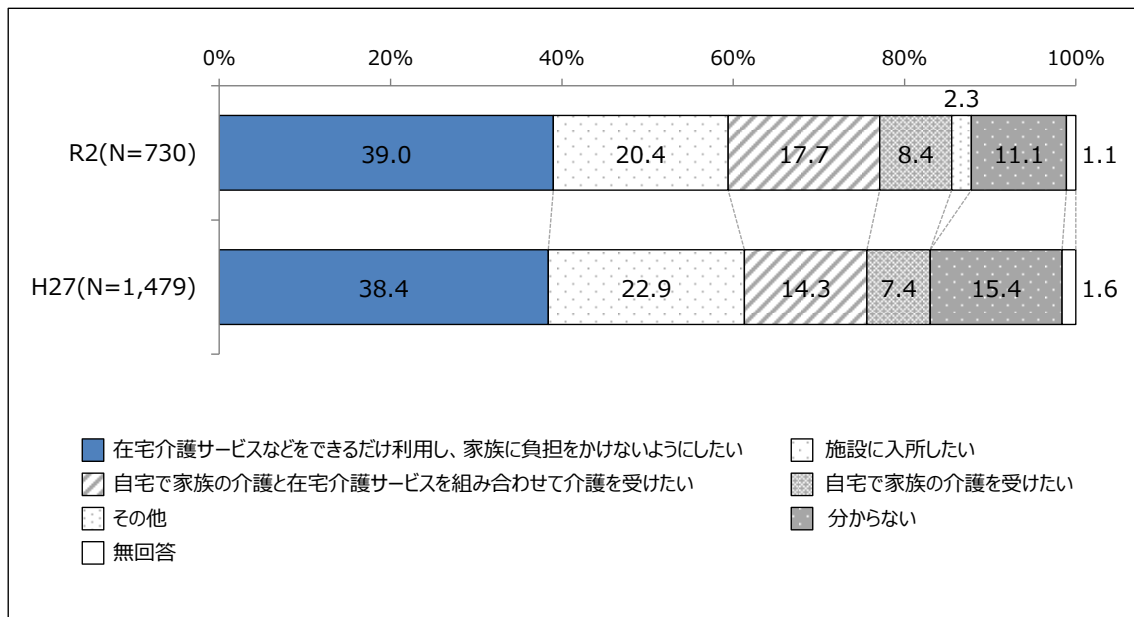
問15 介護が必要になった際の意向

問15 万一、あなた自身が介護を必要とするようになった場合、あなたはどのようにしたいと思いますか。【一つだけに○】

「在宅介護サービスなどをできるだけ利用し、家族に負担をかけないようにしたい」(39.0%)が最も高く、次いで「施設に入所したい」(20.4%)、「自宅で家族の介護と在宅介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」(17.7%)などとなっています。

前回調査(H27)と比較すると、「自宅で家族の介護と在宅介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」の割合が3.4ポイント増加しています。

図表

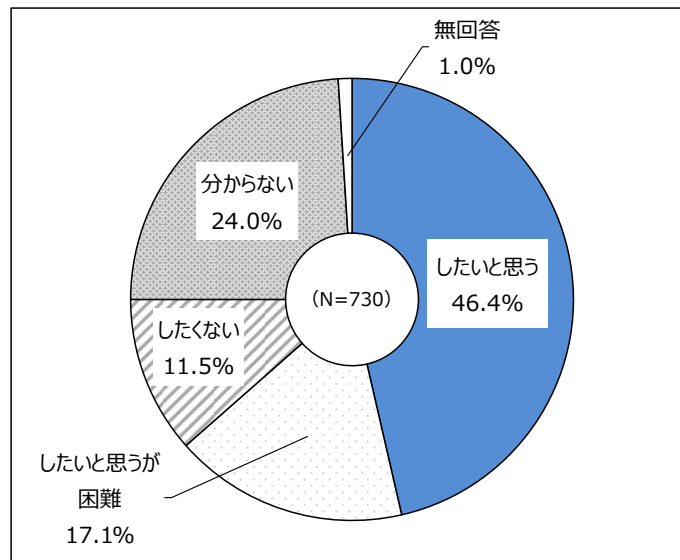


問16 在宅医療のサービスの利用意向

問16 あなたが、病気や怪我などで通院が困難となった場合に、自宅で生活しながら医師が往診するなど、在宅で医療が受けられるサービスを利用し、自宅で療養したいと思いますか。【一つだけに○】

「したいと思う」(46.4%) が最も高く、次いで「分からない」(24.0%)、「したいと思うが困難」(17.1%) などとなっています。

図表



問17 支援センター等について

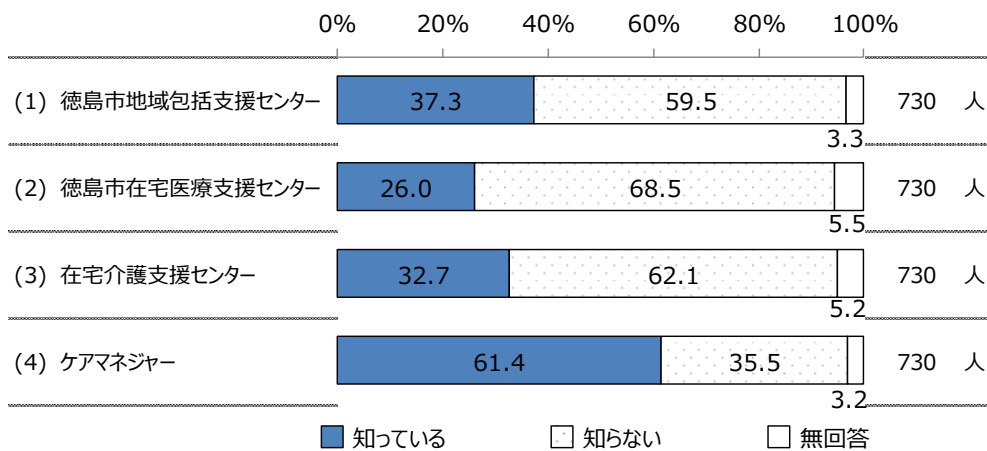
問17 在宅での医療や介護を希望するときに相談や支援を行っている、徳島市地域包括支援センター、徳島市在宅医療支援センターや在宅介護支援センター、ケアマネジャーの存在や役割を知っていますか。【それぞれ一つだけに○】

【名称・存在】で見ると、「ケアマネジャー」を除くすべての項目で「知らない」の割合が5割以上と最も高くなっています。「ケアマネジャー」について「知っている」(61.4%)が高くなっています。

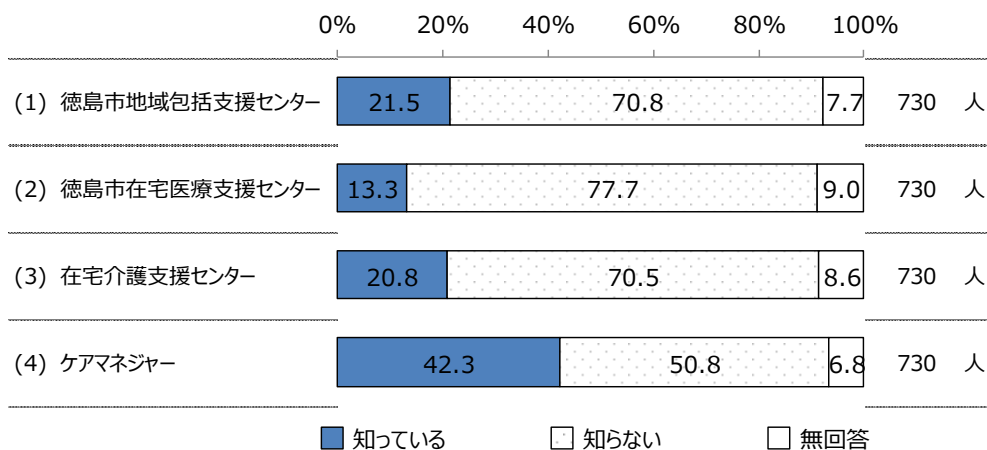
【役割・業務内容】で見ると、すべての項目で「知らない」の割合が5割以上となっています。

図表

【名称・存在】



【役割・業務内容】



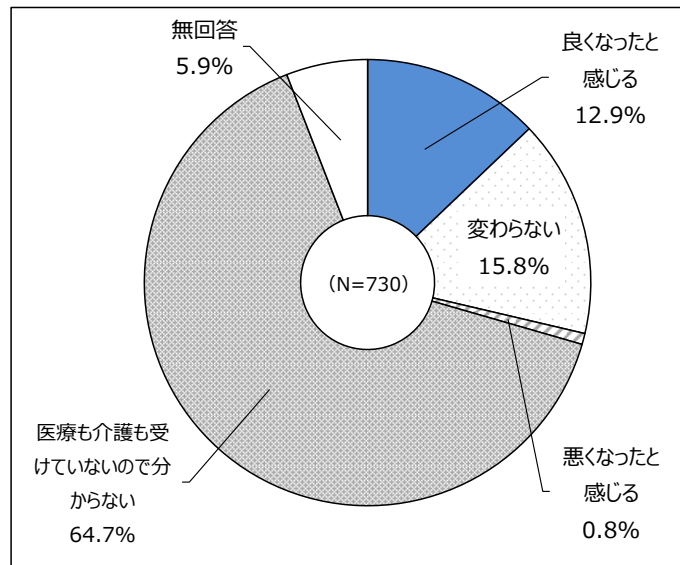
問18 医療・介護連携への印象

問18 あなたやあなたの家族が、医療と介護の支援を受けている場合、以前と比べて医療と介護の連携が良くなったと感じられますか。【一つだけに○】

「医療も介護も受けていないので分からない」(64.7%)が最も高く、次いで「変わらない」(15.8%)、「良くなったと感じる」(12.9%)などとなっています。

地区別で見ると、西富田地区を除くすべての地区で「医療も介護も受けていないので分からない」が5割以上と最も高くなっています。西富田地区については「変わらない」が37.5%と最も高くなっています。

図表



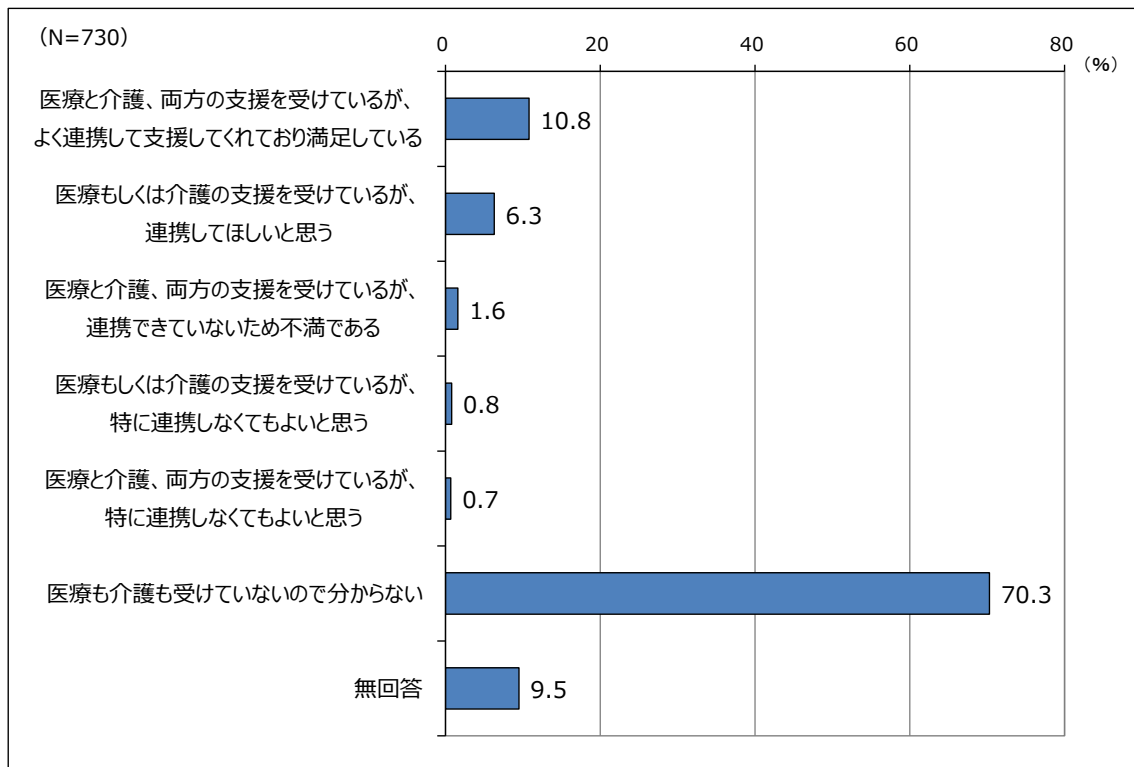
【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答	
		良くなったと感じる	変わらない	悪くなったと感じる	医療も介護も受けていないので分からない		
全体	730	12.9	15.8	0.8	64.7	5.9	
地区別	内町	15	20.0	6.7	-	73.3	-
	新町	8	12.5	12.5	-	62.5	12.5
	西富田	8	25.0	37.5	-	25.0	12.5
	東富田	15	6.7	13.3	-	60.0	20.0
	昭和	30	23.3	13.3	-	56.7	6.7
	渭東	51	7.8	21.6	2.0	62.7	5.9
	渭北	43	20.9	7.0	2.3	62.8	7.0
	佐古	37	8.1	8.1	2.7	78.4	2.7
	沖洲	31	12.9	9.7	-	77.4	-
	津田	41	12.2	22.0	-	61.0	4.9
	加茂名	51	17.6	17.6	-	54.9	9.8
	加茂	53	5.7	17.0	1.9	69.8	5.7
	八万	69	13.0	14.5	1.4	65.2	5.8
	勝占	44	6.8	20.5	2.3	61.4	9.1
	多家良	22	18.2	13.6	-	54.5	13.6
	上八万	19	10.5	26.3	-	63.2	-
	入田	6	16.7	33.3	-	50.0	-
	不動	5	20.0	20.0	-	60.0	-
	川内	46	10.9	13.0	-	71.7	4.3
	応神	14	-	21.4	-	64.3	14.3
国府	44	13.6	13.6	-	70.5	2.3	
南井上	15	26.7	13.3	-	53.3	6.7	
北井上	7	-	28.6	-	57.1	14.3	

問19 医療・介護連携に対する評価

問19 あなたやあなたの家族が、医療や介護の支援を受けている場合、あなたやあなたの家族に対して、医療サービスと介護サービスが連携して支援してくれていますか。【一つだけに○】

「医療と介護、両方の支援を受けているが、よく連携して支援してくれており満足している」(10.8%)が最も高く、次いで「医療もしくは介護の支援を受けているが、連携してほしいと思う」(6.3%)、「医療と介護、両方の支援を受けているが、連携できていないため不満である」(1.6%)などとなっています。一方で「医療も介護も受けていないので分からない」の割合も70.3%と高くなっています。

図表



6. 各世代との交流について

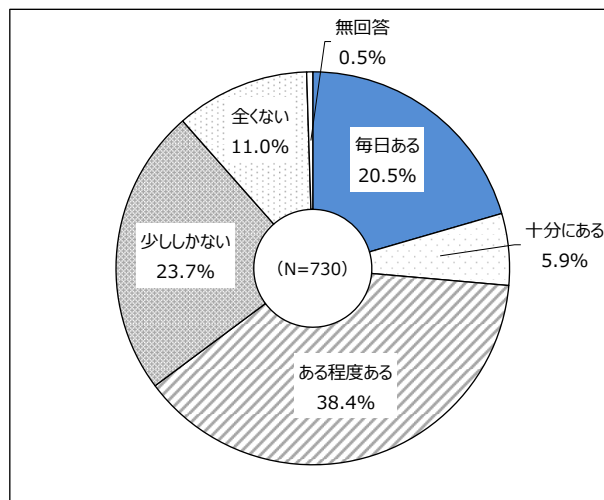
問20 他世代交流の機会の有無

問20 他の世代の方々と接する機会はありますか。【一つだけに○】

「ある程度ある」(38.4%)が最も高く、次いで「少ししかない」(23.7%)、「毎日ある」(20.5%)などとなっています。

地区別でみると、「ある程度ある」と回答した地区が最も多く、中でも入田地区では66.7%と最も高く、北井上地区では「少ししかない」(57.1%)、西富田地区では「毎日ある」(37.5%)がそれぞれ最も高くなっています。

図表



	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	
		毎日ある	十分にある	ある程度ある	少ししかない	全くない		
【表の見方】 単位=比率(%)								
全体	730	20.5	5.9	38.4	23.7	11.0	0.5	
地区別	内町	15	20.0	6.7	46.7	20.0	6.7	-
	新町	8	12.5	12.5	37.5	37.5	-	-
	西富田	8	37.5	12.5	25.0	25.0	-	-
	東富田	15	33.3	-	26.7	26.7	13.3	-
	昭和	30	30.0	6.7	26.7	26.7	6.7	3.3
	滑東	51	17.6	5.9	37.3	29.4	9.8	-
	滑北	43	16.3	4.7	41.9	25.6	11.6	-
	佐古	37	16.2	5.4	40.5	27.0	10.8	-
	沖洲	31	12.9	12.9	32.3	29.0	12.9	-
	津田	41	26.8	7.3	31.7	22.0	12.2	-
	加茂名	51	25.5	7.8	23.5	27.5	11.8	3.9
	加茂	53	15.1	3.8	35.8	28.3	17.0	-
	八万	69	21.7	1.4	46.4	21.7	8.7	-
	勝占	44	18.2	11.4	45.5	13.6	11.4	-
	多家良	22	22.7	-	36.4	22.7	18.2	-
	上八万	19	15.8	5.3	47.4	26.3	5.3	-
	入田	6	-	16.7	66.7	-	16.7	-
	不動	5	40.0	-	60.0	-	-	-
	川内	46	21.7	-	47.8	23.9	6.5	-
応神	14	28.6	-	21.4	28.6	14.3	7.1	
国府	44	20.5	9.1	38.6	18.2	13.6	-	
南井上	15	26.7	6.7	33.3	33.3	-	-	
北井上	7	14.3	-	28.6	57.1	-	-	

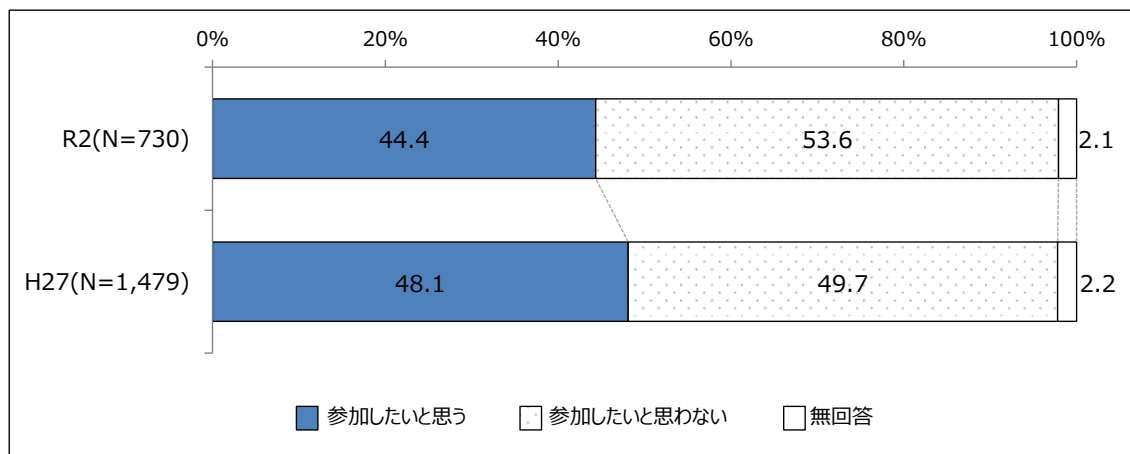
問21 他世代交流への参加意思の有無

問21 他の世代の方々との交流する場(町内会、地域の行事等)があれば参加したいと思いますか。【どちらかに○】

「参加したいと思わない」(53.6%)、「参加したいと思う」(44.4%)となっています。

前回調査(H27)と比較すると、「参加したいと思う」の割合は3.7ポイント減少しているが、前回と大きな違いはありませんでした。

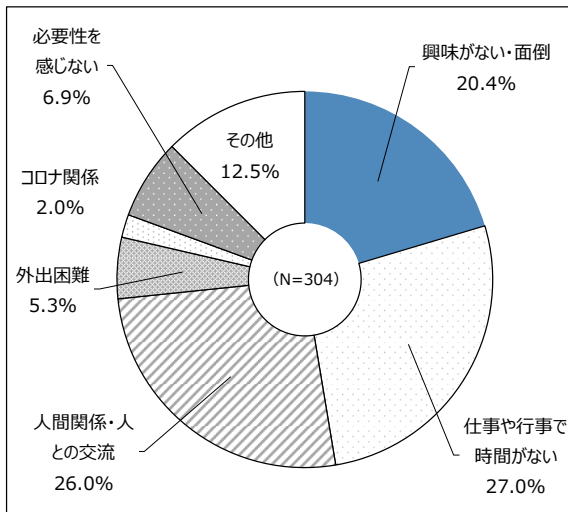
図表



問21-1 他世代交流に参加したいと思わない理由

問21で「2. 参加したいと思わない」に○を付けた方にお伺いします。

問21-1 その理由について、ご自由に記入してください。



ご意見・ご要望をカテゴリー別に分け、グラフにまとめた結果、「仕事や行事で時間がない」(27.0%)が最も高く、次いで「人間関係・人との交流」(26.0%)、「興味がない・面倒」(20.4%)となっています。

主な意見を下記表にカテゴリー別にまとめました。

カテゴリー	自由意見
興味がない・面倒	「参加をして、何か意味ある？」参加するのが単純に面倒くさい。その時間はもっと他に自分の好きな事に時間を使いたい。
	あまり関心を持っていないから。
	自分と同じ趣味での集まりなら参加するが町内会とか地域の行事は面倒。
	確かに近所の人が、交流もなく、名前すら知らない人ばかりになってきたのは不安。でも行事があっても面倒くささが勝って多分行かない。
	単身であるため、地域コミュニティーにあまり興味がない。
仕事や行事で時間がない	年中無休の職場で休日も不規則であり、活動時間も他世代の方々とは異なるので、町内会や行事とは全く日時を合わせるできません。
	高校生活、大学受験で忙しいので交流を考える余裕はないから。
	人との交流は今のままで十分と思っているし、忙しい中、時間を割くのはあまり好ましくない。
	仕事と家事、子育てに精一杯だから。
人間関係・人との交流	一定の距離を持った関係性でいたいので、町内会等で、近すぎた関係性を築きたくないから。
	インターネットで情報が入るので、特に他人との交流の必要性を感じない。
	日常生活の中で他の世代との交流があるのでわざわざは参加しないと思う。
	成人になって引こして来たので友人知人がおらず、居住地が団地なので近所つき合いがない。
外出困難	難聴で聞きとり困難の為。
	家に母親、1人になるので参加できない。
	これまでは出来る限り参加していましたが4～5年前から体調不良で特にここ1～2年は、身体が動かず、交流は難しくなってきたので、参加は徐々に減らしつつあります。
コロナ関係	子供を連れて出るのが大変、コロナが心配。
	この時期なので集まりたいと思わない。また集まっても話すことがない。
	コロナの事もあるので今は思わない。
必要性を感じない	参加することは嫌ではないが、参加することのメリットがあまり感じられない。
	行く意味が感じられないため。
	現状に満足しているから。
その他	気軽に参加できないように感じるから。どのようなことをしているのか知らないから。
	みんな自分の事のみ考えている人が多い 人のために行動する人が少ないから。
	自分の趣味を(山登り)夫婦で続けたい。

7. お住まいの地域について

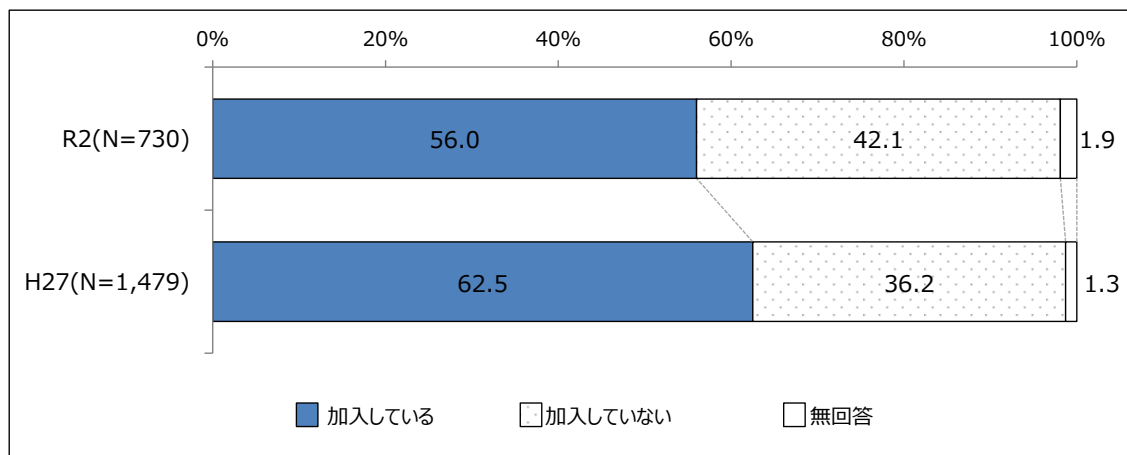
問22 町内会への加入率

問22 現在、あなたの世帯は町内会に加入していますか。【どちらかに○】

「加入している」(56.0%)、「加入していない」(42.1%)となっています。

前回調査(H27)と比較すると、「加入している」の割合が6.5ポイント減少しており、「加入していない」の割合が5.9ポイント増加しています。

図表



問22-1 町内会に加入していない理由

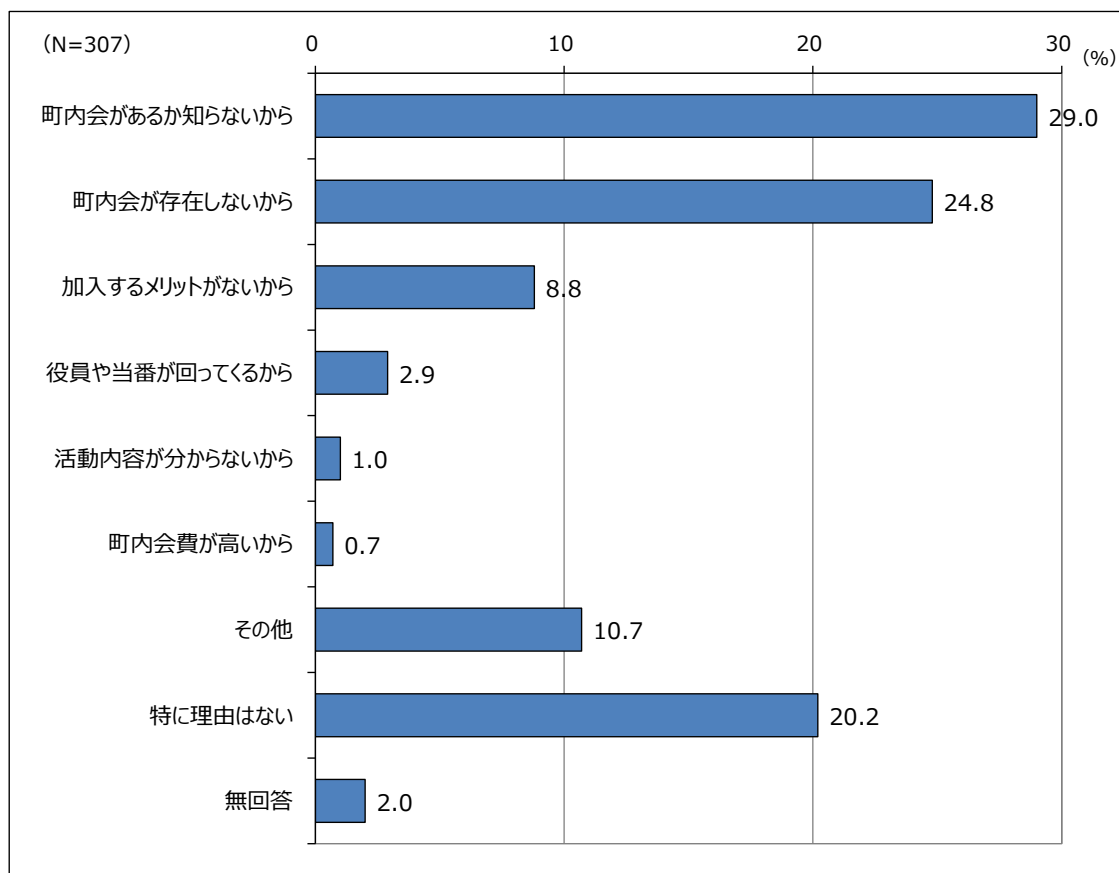
問22で「2. 加入していない」に○を付けた方にお伺いします。

問22-1 町内会に加入していない最も大きな理由は何ですか。【一つだけに○】

「町内会があるか知らないから」(29.0%)が最も高く、次いで「町内会が存在しないから」(24.8%)などとなっています。

一方で、「特に理由はない」(20.2%)の割合も高くなっています。

図表



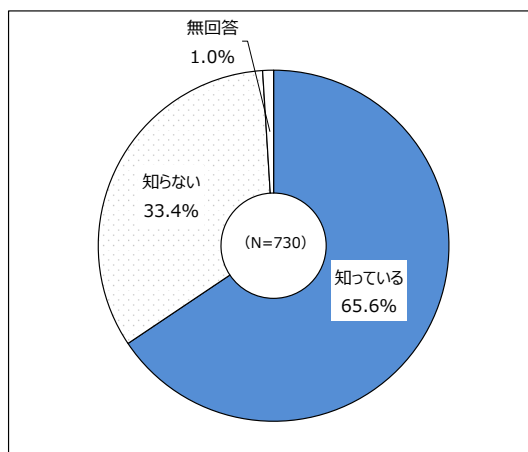
問23 民生委員・児童委員について

問23 あなたは、民生委員・児童委員を知っていますか。また、民生委員に相談したことや民生委員を志望したと思ったことがありますか。【それぞれ一つだけに○】

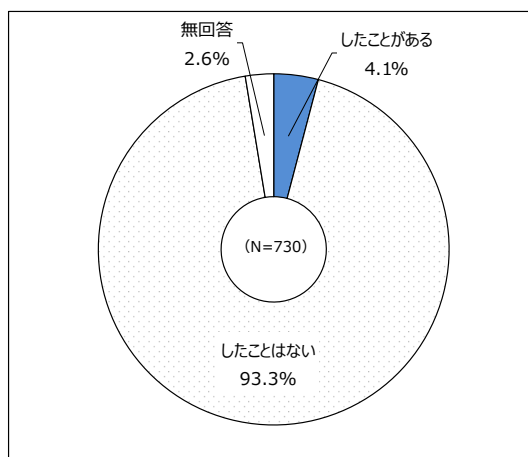
【名称・存在】の認知度については「知っている」(65.6%)、「知らない」(33.4%)となっており、【相談の有無】については「したことはない」(93.3%)、「したことがある」(4.1%)となっており、【志望の意向】については「したくない」(81.5%)、「してみたい」(10.4%)となっています。

図表

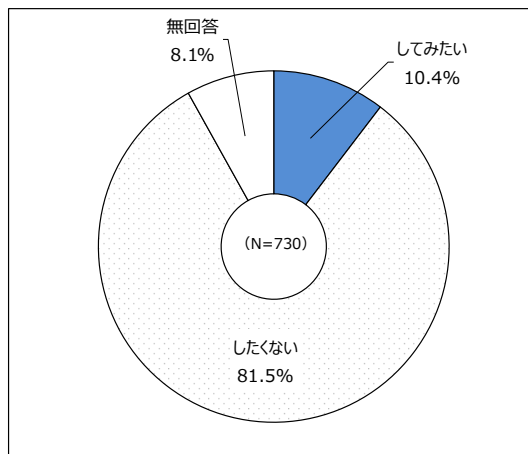
【名称・存在】



【相談の有無】



【志望の意向】

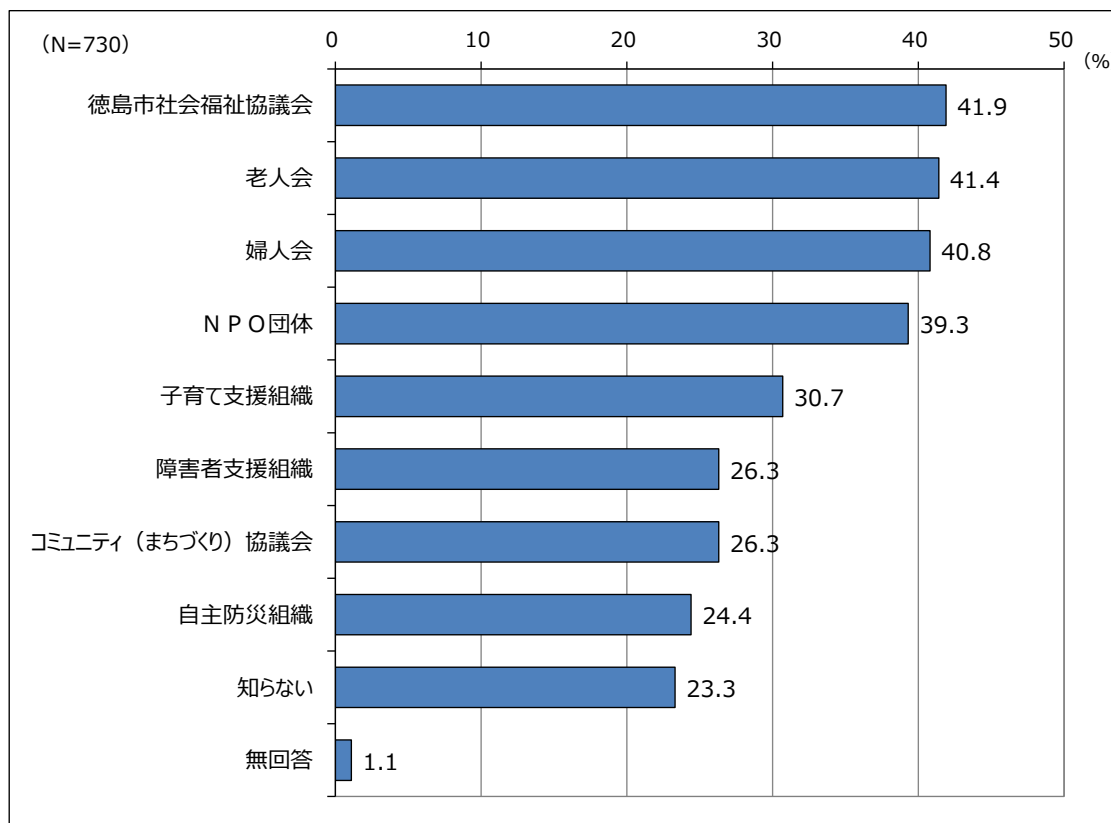


問24 福祉に関する各団体の認知度

問24 あなたは、次の福祉に関する団体等を知っていますか。【あてはまるものすべてに○】

「徳島市社会福祉協議会」(41.9%)が最も高く、次いで「老人会」(41.4%)、「婦人会」(40.8%)などとなっています。

図表



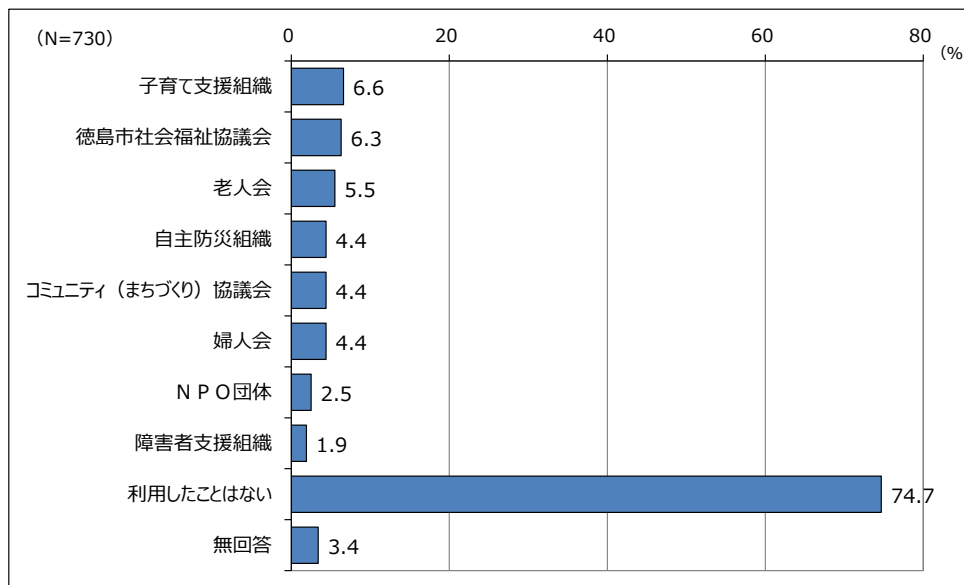
問25 各団体の利用経験

問25 あなたは、次の福祉に関する団体等を利用したことがありますか。【あてはまるものすべてに○】

「子育て支援組織」(6.6%)が最も高く、次いで「徳島市社会福祉協議会」(6.3%)、「老人会」(5.5%)などとなっています。一方で「利用したことはない」の割合が74.7%と高くなっています。

地区別で見ると、入田地区では「コミュニティ(まちづくり)協議会」(50.0%)、南井上地区では「老人会」(26.7%)、応神地区では「自主防災組織」(21.4%)がそれぞれ高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	無回答	
		子育て支援組織	徳島市社会福祉協議会	老人会	自主防災組織	コミュニティ(まちづくり)協議会	婦人会	NPO団体	障害者支援組織	利用したことはない		
全体	730	6.6	6.3	5.5	4.4	4.4	4.4	2.5	1.9	74.7	3.4	
地区別	内町	15	-	6.7	6.7	6.7	-	13.3	-	80.0	-	
	新町	8	12.5	12.5	-	-	-	-	-	75.0	-	
	西富田	8	-	12.5	-	-	-	-	-	87.5	-	
	東富田	15	-	-	-	-	-	-	-	93.3	6.7	
	昭和	30	-	10.0	10.0	-	-	6.7	-	83.3	3.3	
	滑東	51	7.8	9.8	5.9	3.9	3.9	3.9	-	2.0	74.5	3.9
	滑北	43	7.0	9.3	9.3	4.7	4.7	2.3	-	-	72.1	4.7
	佐古	37	5.4	2.7	2.7	2.7	8.1	8.1	2.7	2.7	83.8	-
	沖洲	31	12.9	3.2	3.2	6.5	3.2	-	3.2	-	71.0	3.2
	津田	41	4.9	4.9	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	9.8	78.0	-
	加茂名	51	5.9	5.9	5.9	3.9	2.0	5.9	3.9	3.9	70.6	3.9
	加茂	53	9.4	9.4	5.7	5.7	1.9	1.9	1.9	-	75.5	1.9
	八万	69	5.8	7.2	2.9	2.9	2.9	4.3	2.9	1.4	82.6	1.4
	勝占	44	11.4	-	6.8	4.5	6.8	2.3	4.5	4.5	65.9	2.3
	多家良	22	4.5	9.1	18.2	4.5	4.5	9.1	-	-	63.6	4.5
	上八万	19	5.3	5.3	-	10.5	5.3	5.3	5.3	-	84.2	-
	入田	6	16.7	16.7	-	-	50.0	-	16.7	-	33.3	16.7
	不動	5	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	80.0	-
	川内	46	10.9	4.3	4.3	2.2	-	15.2	-	-	73.9	-
	応神	14	-	7.1	7.1	21.4	7.1	-	7.1	-	50.0	7.1
国府	44	6.8	4.5	4.5	2.3	2.3	4.5	-	2.3	70.5	11.4	
南井上	15	13.3	20.0	26.7	20.0	33.3	13.3	-	6.7	46.7	-	
北井上	7	14.3	-	-	14.3	-	-	14.3	14.3	42.9	14.3	

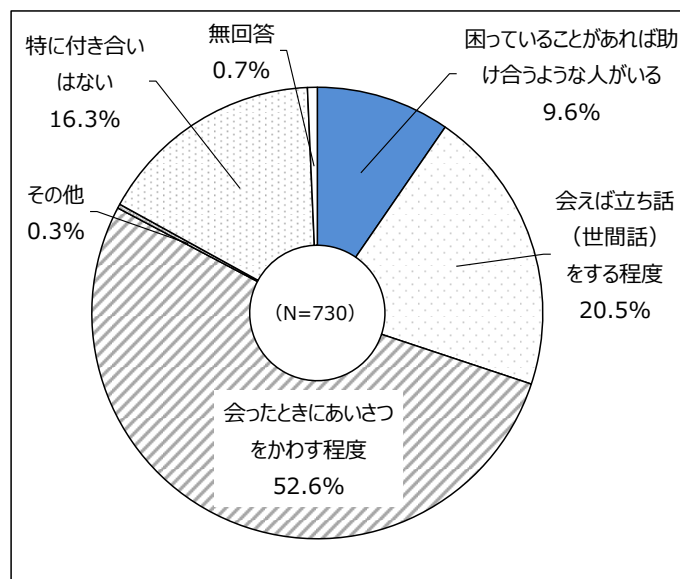
問26 近所付き合いの程度

問26 あなたは、ご近所や地域の人との程度の付き合いをしていますか。【一つだけに○】

「会ったときにあいさつをかわす程度」(52.6%)が最も高く、次いで「会えば立ち話(世間話)をする程度」(20.5%)、「困っていることがあれば助け合うような人がある」(9.6%)などとなっています。

一方で、「特に付き合いはない」(16.3%)の割合も高くなっております。

図表

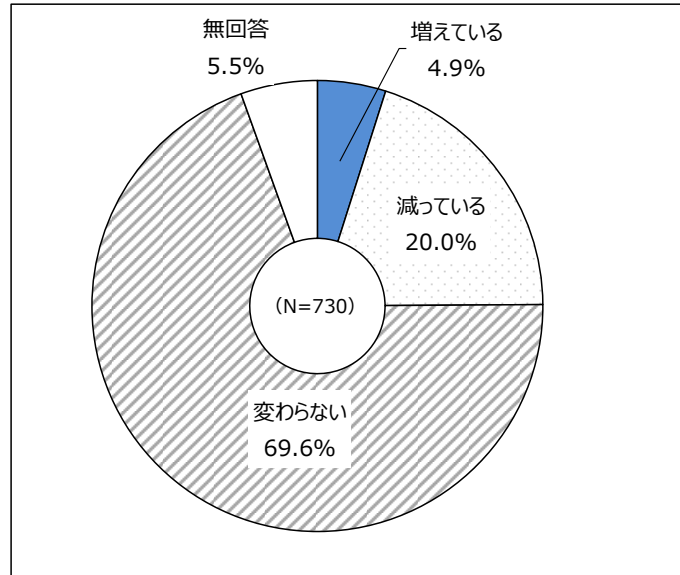


問27 近所付き合いの頻度

問27 おおむね5年前と比べて、ご近所や地域の人との付き合いは増えていますか。【一つだけに○】

「変わらない」(69.6%) が最も高く、次いで「減っている」(20.0%)、「増えている」(4.9%) などとなっています。

図表



問28 付き合いの頻度の理由

問27で「1. 増えている」または「2. 減っている」に○を付けた方にお伺いします。
 問28 その理由について、ご自由に記入してください。

ご意見・ご要望について、68件の回答があり、回答項目別に整理した。

【1. 増えている】

自由意見
以前より、おしゃべりする機会が増えたと思う。
2年前に公民館活動に入り役員をしたり、会の催しに参加している。歳を重ね人付き合いの大切さが身にしみるようになった。
町内会での付き合いが増えた。
少子高齢化の進展で老人が多く自然と地域の付き合いが増えた。
隣のうるさい人が病気になって入院したので、近所の人たちが、外で話しやすくなった。
仕事をやめて暇だから。
定年退職したので、町内会婦人会等の会合に参加できるようになった。
出産を機に近所のお年寄りとお話する機会が増え、気にかけてくれるようになった。
家族で年寄りも亡くなって、自分の時間が取れるようになったので。
会ったときはできるだけ自分から会話をするように心がけている。
自宅での仕事や近所の人々に会う機会が多くなったため、相談する事も出来る様になったから。
子どもを通じて、コミュニティが広がった。
散歩しているとよく話しかけられるから。
以前はアパート暮らしで近所との付き合いはなかったが、今は地元に戻り、近所の人を知っている人が多いから。
今年、父親が他界して、それから話し掛けられるようになった。
いつもあいさつしたりお話ししたりコミュニケーションをとっている。
4年前(70才)迄会社等勤務しており、退職後2年程前より地区町内会の役員に推挙されたために、町内会員等の付き合いが増えました。
以前はマンションに住んでいたのですが、誰がどこに住んでいる人かわからず、あいさつする程度だったが、家を建てて引越したので、新しい土地での近所付き合いが増えたから。
長年同じ場所に住んでいるので。
同い年の人が多いから話がよく合う。
周りの田んぼが住宅地が変わっているから。
相談、問い合わせ事項が発生した時。
気の合う人が分かってきたから。
子供の成長に伴い、交友の範囲が増えていったため。
運動を教えてもらっているから、仲良くしています。
地域コミュニティに参加しているから。
顔を合わす機会が増えたから。
気の合う同年代の方が、お互いに仕事を辞めて、自由な時間ができ、話しをする機会が増えた。
コロナ禍で一緒に散歩することが増えたから。
引っ越してきて、近所の人と会う機会が増えた。

【2. 減っている】

自由意見
同年代が少なく、休みも合わない為に付き合いがない。
住民の入れ替わりが、多くなった。
コロナで外に出なくなったから。
減っていくように思う。亡くなっていくお年寄りも多いので。
コロナの騒動で人があまり家の外へ出ない。
引越し等をして近所付き合いをしなくなった。
人が減っている。
同じ時期に一斉分譲された団地で、代替りをしていないので、減る一方である。
みんな高齢です。
町内会の清掃はありますが、コロナのため町内会主催の日帰り旅行や会が中止になったため。
近所共に高齢者ばかりで、人との付き合いは少なくなってきている。
皆さん、家庭を持っている為、それぞれ、自分の家の事が、精いっぱい、付き合いする事は、むつかしいと思います。顔を合わせば、あいさつはしますが。
みんな警戒心が強くなり、あいさつや付き合いをしているのは60代以上のように思います。減る一方です。
近所交流なし。あいさつしてもしない人間が多く、関わりたくない。
歳を取ったから。
家から出る回数が減っている。
知人が死亡などで少なくなっている。
関わろうとする人が少ない。
サービス付き高齢者向け住宅にいるから。
年がいて、あまり、外に出ないようになった。
会う時間がないから。
コロナだから外へ出ない。
高齢者が増加し外に出なくなった。
老人ホームでの生活であるため会えないため。
関わる機会がない。
体力的に外出が減った。
家を出るのが億劫になった。
高齢になって入院したりする人が多くなりました。
5年前まで老人会の役員をしていたが、今はしていないから。
家族が減って、外で合う回数が減少。
足が痛いので外へ出られない。
高齢化の為、人口減少の為。
近所に老人ばかりで話ししない。
団地の高齢化が進み(50年)外へ出ない為、話す機会が大きく減少。
高齢者が多く仕事をしている為、話をする時間がない。
地域内で最近引越をした為、近所の人と会うことが少ないので。
必要を感じないから。
会話する機会が少ない。
地域の高齢化に伴い、外に出る機会が少なくなった。若い世代の人達は働きに出ているので地域内で会うことがない。
日中は仕事で外に出ているので、近隣の方に会わない。
地域全体が高齢化し、会合等の出席者が減っている。
高齢になっており知人は入院したり、デイケアに通ってより日中家に不在です。

自由意見

亡くなった方が年々増している。
マンション、アパートで住んでいる場合、人と会う機会は少ない。
新しく転居した人等の関係の無さ。
知り合い及び自分が、必要以外家から出なくなった為。
マンション住まいのため交流が無い。
顔を合わせることが少なくなった。
あまり出歩かなくなった。
ご近所の方が高齢になっている。小さい子供がいなくなり、お付き合いがなくなった。
人と関わりたくないから。
実家からマンションへ移ったため。
高齢者が多い。
時間が近所の人と合わない時に通学しているし、家でほとんど過ごせてない。学校、部活、塾。
2年前に知らない土地へ引っ越ししてきたため。
亡くなったり転居したりしている。
外出する事が減ってきている。
高齢化。
子供たちの関係の付き合いが減った。徐々に近所に住んでいる人が減っている。
コロナで外出する機会も減ったり、マスクしているので会話する機会をあまり持たなくなった。
年齢が若かったため、よく遊んでもらっていたが、それがなくなったため。
徳島に引っ越して1年未満で、知り合いもいないから。
付き合いたくない、面倒である。
私生活に関する事にあまり互いに干渉しなくなったから。
年を重ねるにつれて知人達も少なくなり、独居老人が多くなったので、家から出る人が少なく、話す機会も少なく、自分もだんだん出かけるのが億劫になった。
世代が変わった。
ほぼ介護4のため外出できない。1人では。
体調が悪くなったから。
近所が引っ越ししたから。
家族に介護の手間がかかるので、自宅にいる事が多い。
新町地区は閑散としている。人が少なくなった。駐車場ばかり目立っている。
外出する機会が減った為。
コロナの影響で出歩かない。
ご近所には、若者があまりいなくて人が少なくなった。お年寄りが多く、外に出なくなった。
亡くなったり施設に入ったりする人が増えたから。
みんな自分が良ければ、いい人ばかりで、思いやりのある人がいない。
ここ数年で自宅周辺にアパートや住宅街が複数でき、自宅周辺に住む人の割合は増えたが、その人達と一切交流がないので、比率で考えると付き合いは減っている。
あまり外に出なくなった。
亡き義母は近所付き合いがあったが私はない。
自分の健康状態が変わったため。(足が痛い。腰が痛いなど)
親しくさせて頂いていた人も施設へいった人もいますし、前によく会っていた人もこの頃は見かけなくなって、さびしい気持ちです。自分も動けなくなると、年金だけでは、どこへも行けないし、施設へも行けないので、どうなるのかすごく不安です。仕事も失って年金だけでは暮してはいけないと思います。不安で、うつになる。
隣に誰が住んでいるのかわからない。

自由意見

自分の家庭は、周りはずべて商業地の中なのでほとんど知らない人が多い。町内会の活動も老令化が進んで、結びつきがなくなった。
病気になったから。
徳島市内の他地区より、6年前に国府町に転入して来た。以前の地区では生まれてから住んでいた。
30数年前に40軒程、新居に移り住んだ時は、(アパートも多数)近所との交流もありましたが、今ではほとんど無くなりました。
誰が住んでいるか分からず、トラブル等に巻き込まれたくないため。
塾などで帰りが遅くなり、誰にも会わないから。
大学で他県にいるから。
外にでかける機会が減ったから。
マンションに変わった。
自身の仕事などが忙しく会う機会が少ない。
4年前から妻が病気になり、仕事と家事でなかなか外に出られない。
コロナで自粛しているため。
自宅で在宅介護サービスを受けているし、外出への不安を感じているため。
子どもを通じての付き合いが多いなか、コロナ禍で話をする機会がないため。
年を重ね、亡くなったり、子どもの近所に引越して人数が少なくなった。
体調不良の為。
死亡したり、病気になったりしたから。
家の中ばかりです。
新しい家、住人の方が増えた。
実家の時はご近所付き合いがあったが、現在は賃貸マンションで引っ越しする機会が多い。
高齢者が多く亡くなられたり、デイサービスへ行かれたり、体調不良で入退院を繰り返され、外に出られて話す時間が無いようだから。
ご近所の高齢化。
移住してきたばかりだから。
周りに高齢者が多く、亡くなった方も多い。必然的に会う人が少なくなってくる。
最近引っ越しをしたから。
町内会に加入しない若い人が増えたので、歳の近いご近所さんとの関わりが増えた。
関心がなくなったから。
本人が入所中で交流ができなくなった。また、ご近所も高齢者が増加し、交流があった人も施設入所か亡くなってしまっているため交流が減っている。
農村地域なので、元々近所付き合いはありすぎるくらいだったのが、他人の生活に干渉することが減った。
施設に入所しているため。
家の前に滞在する時間が減り、会話をするなどの機会が減ったから。
情報保護の為。
関わる必要がないので。
時間帯が合わない。住んでいる年数が少ない。
引っ越した為、面識がない。

8. 子どもの育成について

問29 徳島市は子育てしやすいまちであるか

問29 徳島市は子育てしやすいまちだと思いますか。【一つだけに○】

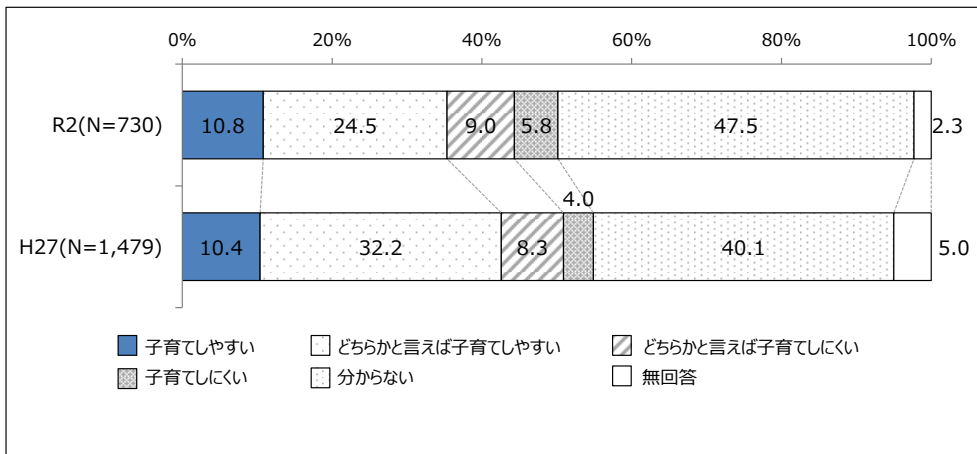
「子育てしやすい」と「どちらかと言えば子育てしやすい」を合わせた【子育てしやすい】の割合が 35.3%と高くなっており、「どちらかと言えば子育てしにくい」と「子育てしにくい」を合わせた【子育てしにくい】の割合は 14.8%となっています。

一方で、「わからない」の割合が 47.5%と最も高くなってしています。

前回調査 (H27) と比較すると、【子育てしやすい】の割合は 7.3 ポイント減少しており、【子育てしにくい】の割合は 2.5 ポイント増加しています。

地区別でみると、渭東地区・渭北地区・加茂地区・八万地区・入田地区・国府地区・南井上地区では【子育てしやすい】の割合が 4 割以上と高くなってしています。

図表



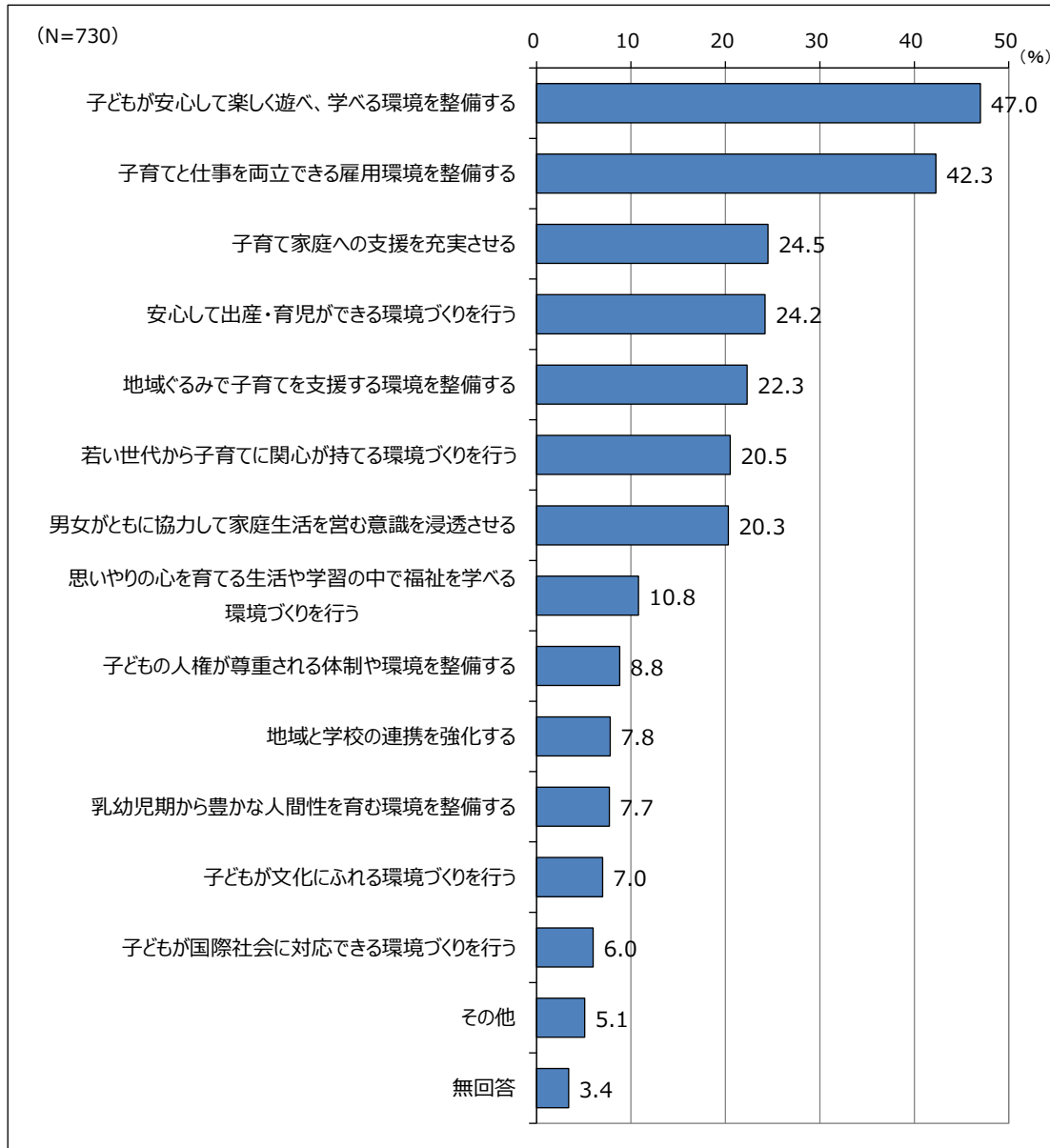
【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	(3)+(4)	
		子育てしやすい	どちらかと言えば子育てしやすい	どちらかと言えば子育てしにくい	子育てしにくい	分からない				
R2(N=730)	730	10.8	24.5	9.0	5.8	47.5	2.3	35.3	14.8	
H27(N=1,479)	1,479	10.4	32.2	8.3	4.0	40.1	5.0	42.6	12.3	
地区別	内町	15	26.7	13.3	-	60.0	-	40.0	0.0	
	新町	8	-	12.5	12.5	12.5	62.5	-	12.5	25.0
	西富田	8	12.5	12.5	12.5	-	62.5	-	25.0	12.5
	東富田	15	6.7	13.3	20.0	-	60.0	-	20.0	20.0
	昭和	30	20.0	13.3	3.3	-	56.7	6.7	33.3	3.3
	渭東	51	17.6	27.5	3.9	5.9	41.2	3.9	45.1	9.8
	渭北	43	11.6	34.9	9.3	7.0	37.2	-	46.5	16.3
	佐古	37	10.8	24.3	13.5	10.8	40.5	-	35.1	24.3
	沖洲	31	6.5	29.0	9.7	3.2	51.6	-	35.5	12.9
	津田	41	12.2	14.6	9.8	4.9	58.5	-	26.8	14.7
	加茂名	51	3.9	17.6	13.7	7.8	52.9	3.9	21.5	21.5
	加茂	53	9.4	34.0	5.7	3.8	47.2	-	43.4	9.5
	八万	69	14.5	31.9	7.2	7.2	39.1	-	46.4	14.4
	勝占	44	4.5	18.2	18.2	2.3	54.5	2.3	22.7	20.5
	多家良	22	9.1	27.3	9.1	4.5	45.5	4.5	36.4	13.6
	上八万	19	10.5	26.3	10.5	-	47.4	5.3	36.8	10.5
	入田	6	16.7	33.3	-	-	50.0	-	50.0	0.0
	不動	5	-	20.0	-	-	60.0	20.0	20.0	0.0
川内	46	4.3	26.1	15.2	8.7	43.5	2.2	30.4	23.9	
応神	14	-	21.4	14.3	7.1	42.9	14.3	21.4	21.4	
国府	44	22.7	29.5	2.3	2.3	38.6	4.5	52.2	4.6	
南井上	15	6.7	53.3	6.7	6.7	20.0	6.7	60.0	13.4	
北井上	7	-	28.6	-	28.6	42.9	-	28.6	28.6	

問30 子どもを健やかに育てるために重要と思うこと

問30 子どもを健やかに育てるために、今後、徳島市においてはどのようなことが重要だと考えますか。【三つまで○】

「子どもが安心して楽しく遊べ、学べる環境を整備する」(47.0%) が最も高く、次いで「子育てと仕事を両立できる雇用環境を整備する」(42.3%)、「子育て家庭への支援を充実させる」(24.5%) などとなっています。

図表



9. 地域活動について

問31 各福祉活動の参加状況・参加希望

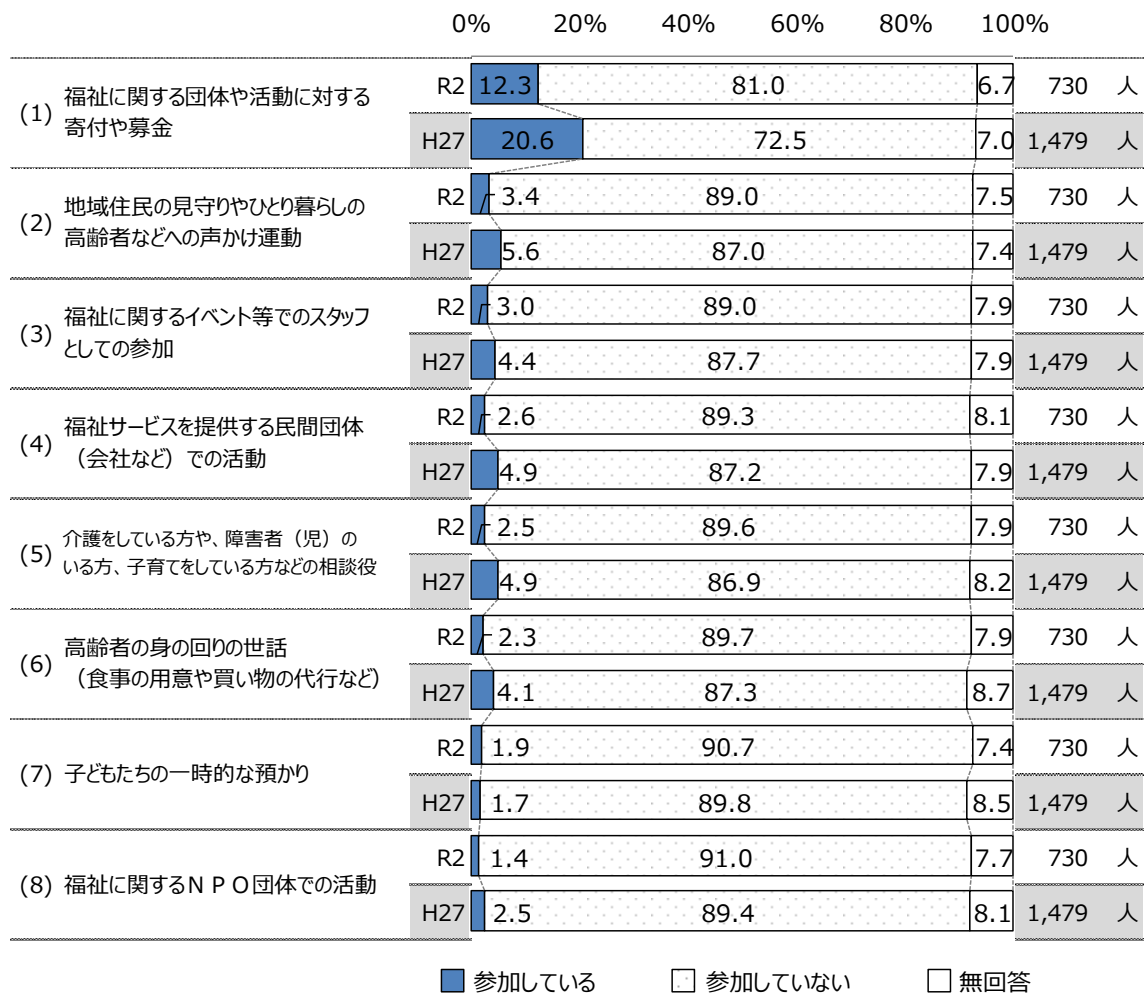
問31 あなたは、地域でどのような活動に参加していますか。また、参加してみたいですか。【それぞれ一つだけに○】

現在の参加状況については、全ての項目において「参加していない」の割合が8割以上と高くなっています。中でも『福祉に関するNPO団体での活動』が91.0%と最も高くなっています。また、『福祉に関する団体や活動に対する寄付や募金』について「参加している」の割合が12.3%と最も高くなっています。

前回調査（H27）と比較すると、『福祉に関する団体や活動に対する寄付や募金』の「参加している」の割合が8.3ポイント減少しています。その他の項目の割合に大きな違いはありませんでした。

図表

【現在の参加状況】

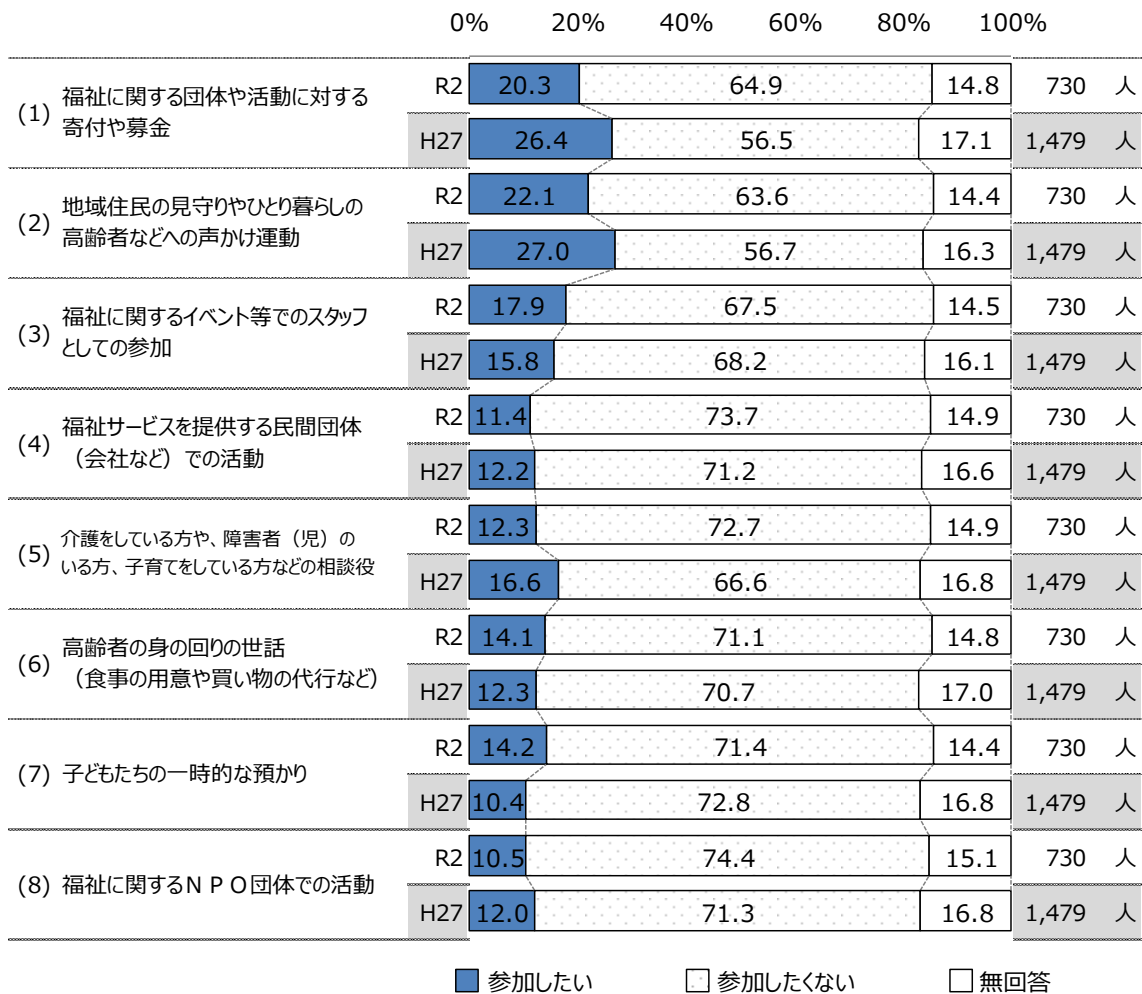


参加の希望については、全ての項目において「参加したくない」の割合が6割以上と高くなっています。中でも『福祉に関するNPO団体での活動』が74.4%と最も高くなっています。また、『地域住民の見守りやひとり暮らしの高齢者などへの声かけ運動』について「参加したい」の割合が22.1%と最も高くなっています。

前回調査（H27）と比較すると、『子どもたちの一時的な預かり』、『福祉に関するイベント等でのスタッフとしての参加』、『高齢者の身の回りの世話（食事の用意や買い物の代行など）』の「参加したい」の割合が増加しています。

図表

【参加の希望】

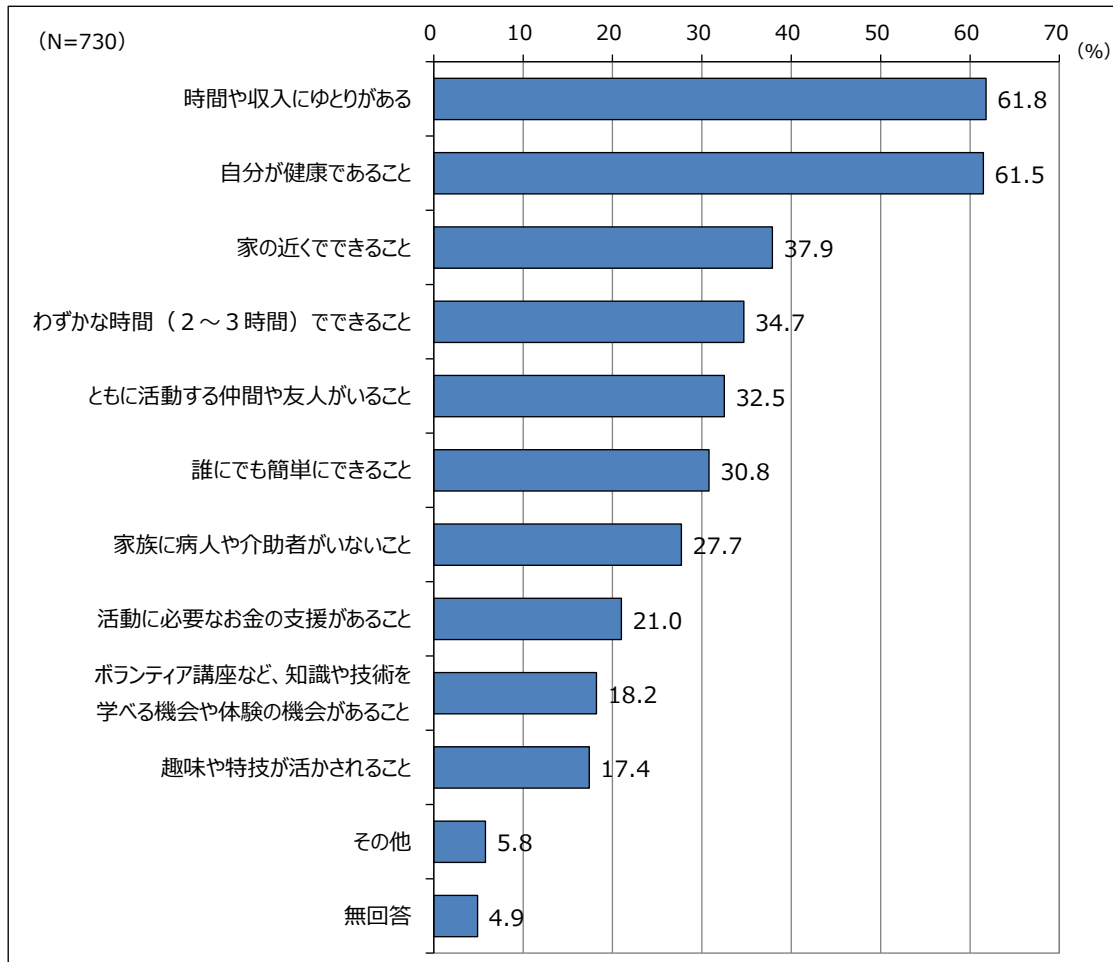


問32 地域活動を継続するための条件

問32 どのような条件を整えば、あなたがボランティア等の地域活動を継続できる、または今後参加ができると思いますか。【あてはまるものすべてに○】

「時間や収入にゆとりがある」(61.8%)が最も高く、次いで「自分が健康であること」(61.5%)、「家の近くでできること」(37.9%)などとなっています。

図表



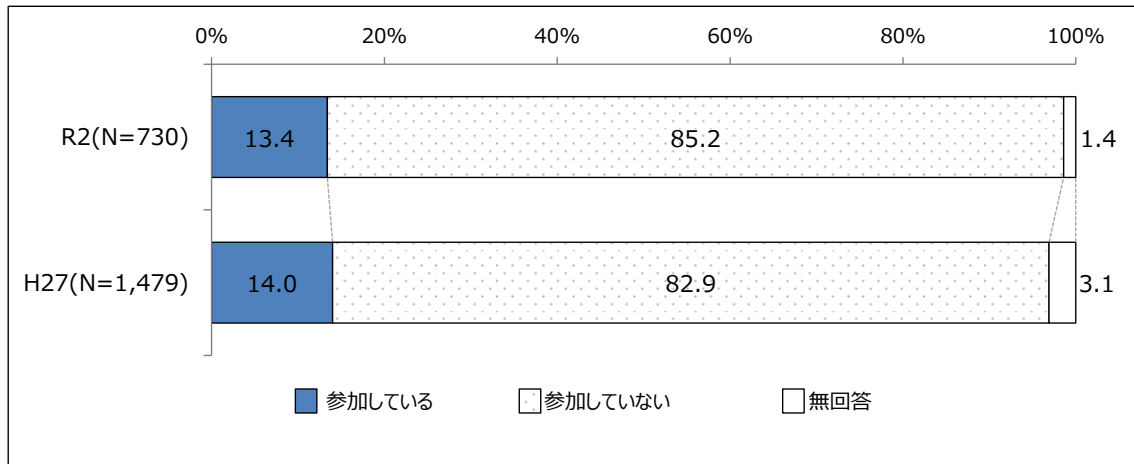
10. 防災に対する備えについて

問33 防災訓練への参加状況

問33 あなたは日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。【どちらかに○】

「参加していない」(85.2%)、「参加している」(13.4%)となっています。
 前回調査(H27)と比較すると、割合に大きな違いは見られませんでした。
 地区別にみると、全ての地区において「参加していない」が5割以上と最も高くなっています。

図表



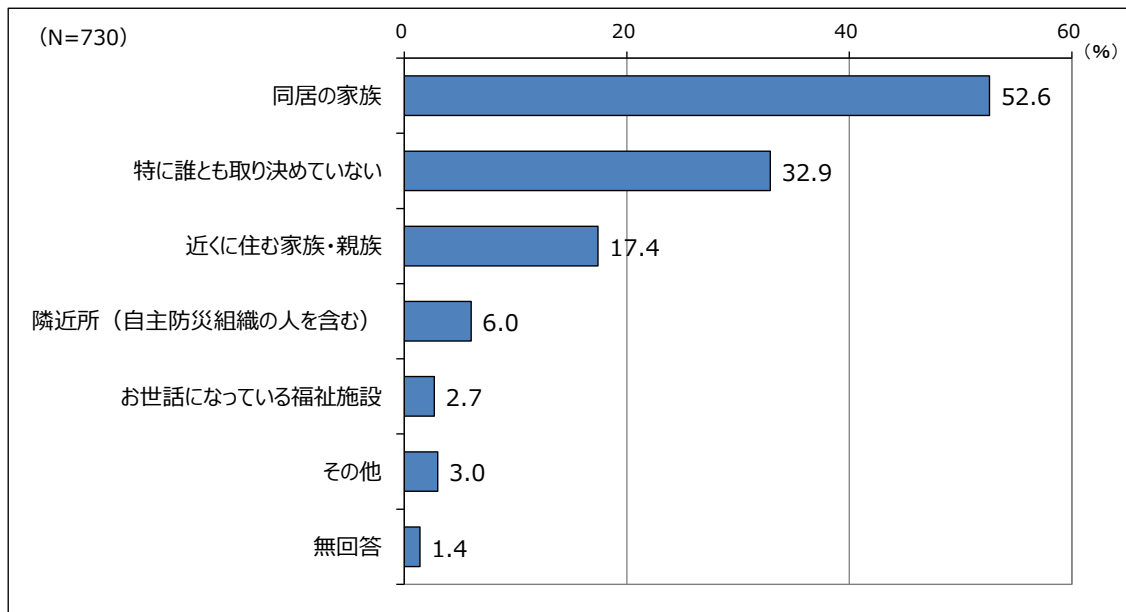
	回答数(人)	(1)	(2)	無回答	
		参加している	参加していない		
【表の見方】 単位=比率(%)					
R2(N=730)	730	13.4	85.2	1.4	
H27(N=1,479)	1,479	14.0	82.9	3.1	
地区別	内町	15	6.7	93.3	-
	新町	8	-	100.0	-
	西富田	8	12.5	87.5	-
	東富田	15	6.7	93.3	-
	昭和	30	10.0	90.0	-
	滑東	51	27.5	72.5	-
	滑北	43	7.0	93.0	-
	佐古	37	2.7	97.3	-
	沖洲	31	9.7	87.1	3.2
	津田	41	19.5	78.0	2.4
	加茂名	51	7.8	90.2	2.0
	加茂	53	7.5	92.5	-
	八万	69	15.9	79.7	4.3
	勝占	44	18.2	77.3	4.5
	多家良	22	18.2	81.8	-
	上八万	19	5.3	94.7	-
	入田	6	33.3	66.7	-
	不動	5	20.0	80.0	-
	川内	46	10.9	89.1	-
	応神	14	28.6	64.3	7.1
国府	44	11.4	88.6	-	
南井上	15	46.7	53.3	-	
北井上	7	28.6	71.4	-	

問34 災害時の対応に関する取り決め

問34 あなたは、災害が発生した時の対応(連絡のとり方や避難の方法など)について、自分以外の誰かと取り決めていますか。【あてはまるものすべてに○】

「同居の家族」(52.6%)が最も高く、次いで「特に誰とも取り決めていない」(32.9%)、「近くに住む家族・親族」(17.4%)などとなっています。

図表



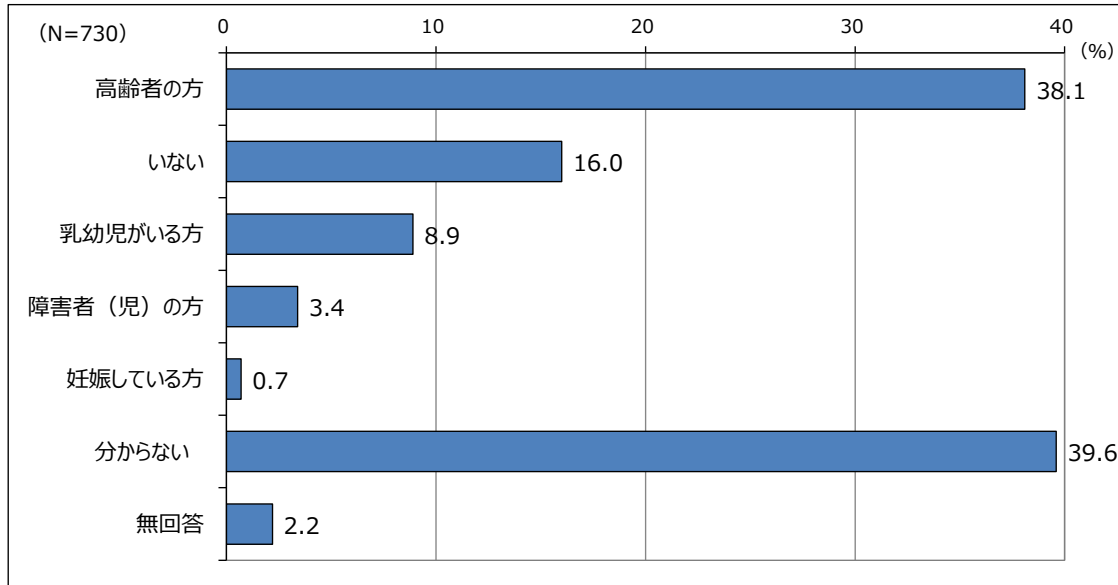
問35 災害時の支援必要者

問35 あなたの家の周りには、高齢者や障害者のひとり暮らし、乳幼児がいる世帯など、災害時に支援を必要としそうな方は住んでいますか。【あてはまるものすべてに○】

「高齢者の方」(38.1%)が最も高く、次いで「いない」(16.0%)、「乳幼児がいる方」(8.9%)などとなっています。

一方で「分からない」の割合が39.6%と最も高くなっています。

図表



問35-1 災害時の支援必要者に対する行動

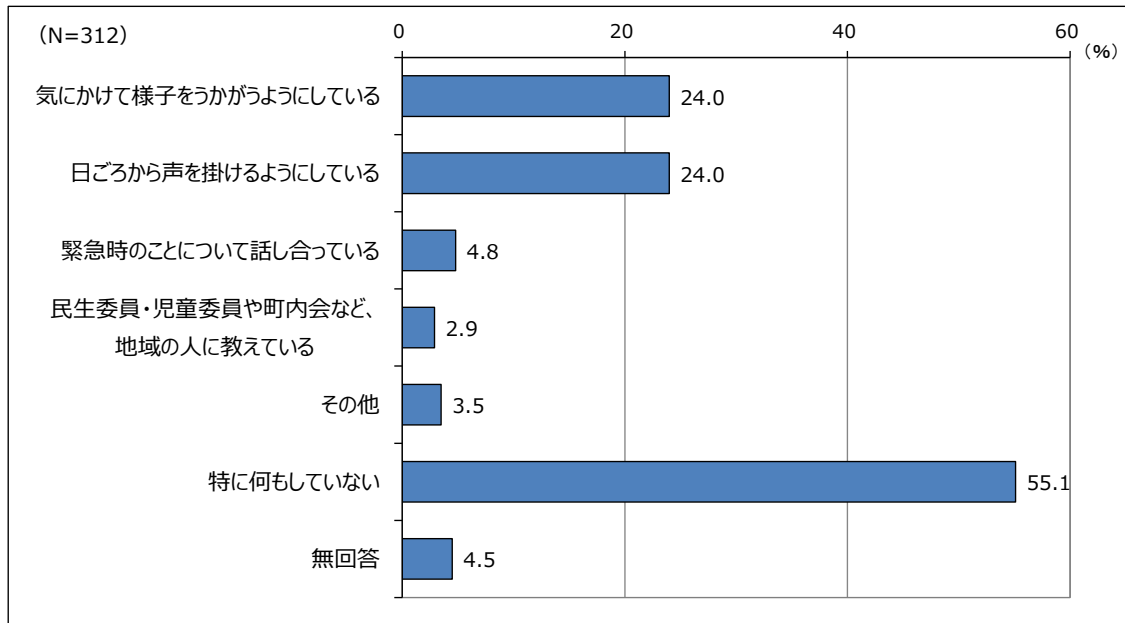
問35で「1. 高齢者の方」～「4. 妊娠している方」に○を付けた方にお伺いします。

問35-1 その方たちに対して、あなたが何か行動されていることはありますか。【あてはまるものすべてに○】

「気にかけて様子をうかがうようにしている」、「日ごろから声を掛けるようにしている」（ともに24.0%）が最も高く、次いで「緊急時のことについて話し合っている」（4.8%）、「民生委員・児童委員や町内会など、地域の人に教えている」（2.9%）などとなっています。

一方で「特に何もしていない」の割合が55.1%と最も高くなっています。

図表



11. 福祉サービスについて

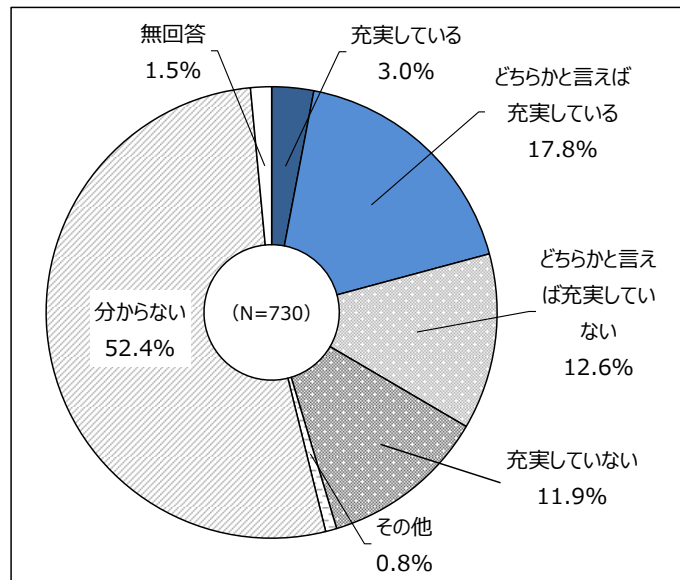
問36 行政の福祉サービスの充実度

問36 現在、行政が行っている福祉(高齢者、障害者(児)、子育て支援、低所得者に対する福祉など)サービスについて、あなたの考えに近いものはどれですか。【一つだけに○】

「充実している」と「どちらかと言えば充実している」合わせた【充実している】の割合は20.8%、「どちらかと言えば充実していない」と「充実していない」を合わせた【充実していない】の割合は24.5%となっています。

一方で「分からない」の割合は52.4%と最も高くなっています。

図表

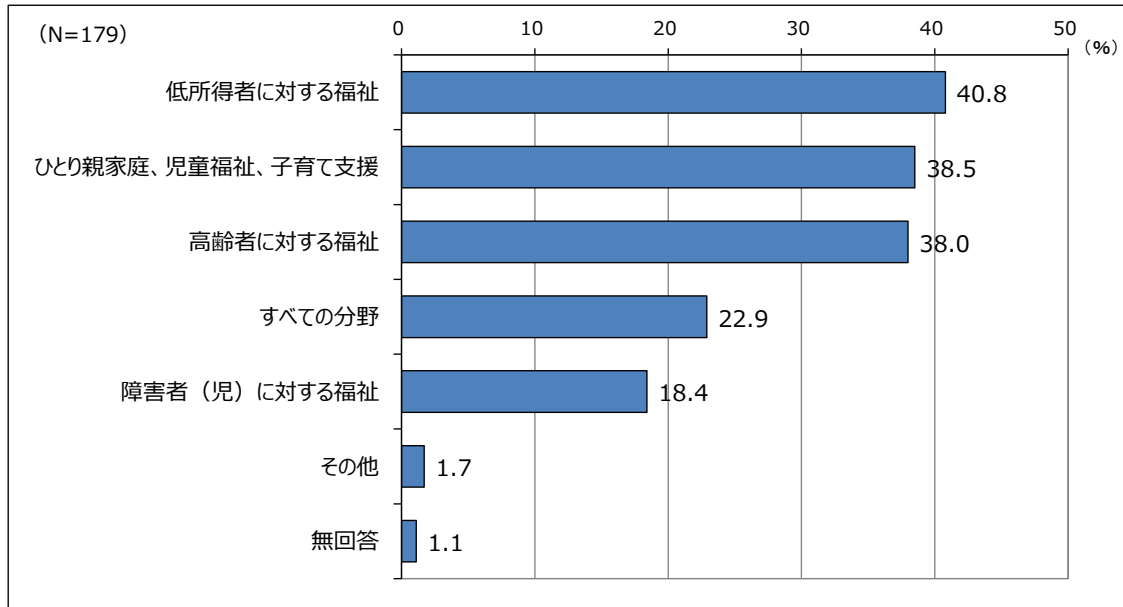


問36-1 福祉サービスが充実していない分野

問36で「3. どちらかと言えば充実していない」または「4. 充実していない」に○を付けた方にお伺いします。
問36-1 具体的にどの分野で福祉サービスが充実していないと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

「低所得者に対する福祉」(40.8%)が最も高く、次いで「ひとり親家庭、児童福祉、子育て支援」(38.5%)、「高齢者に対する福祉」(38.0%)などとなっています。

図表



問37 制度・事業の利用状況・利用希望

問37 あなたは次の事業について知っていますか。また、利用状況、今後の利用希望についてお答えください。【それぞれ一つだけに○】

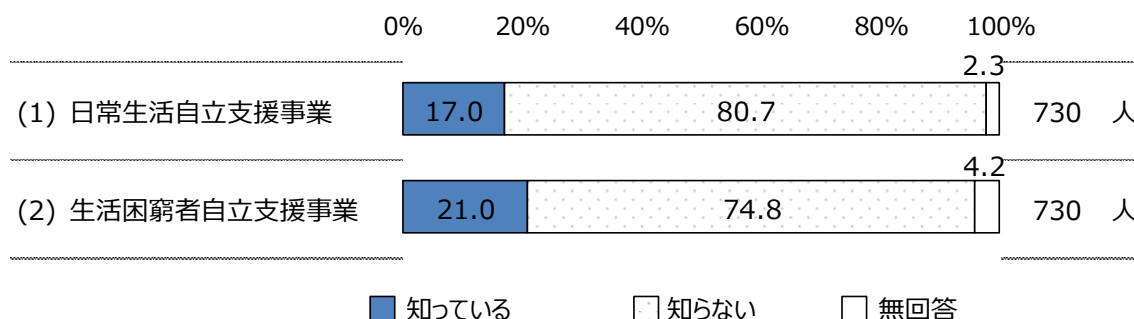
【事業の存在】の認知度については(1)日常生活自立支援事業、(2)生活困窮者自立支援事業ともに「知らない」の割合が7割以上と高くなっています。

【利用状況】については(1)日常生活自立支援事業、(2)生活困窮者自立支援事業ともに「利用したことがない」の割合が9割以上と高くなっています。

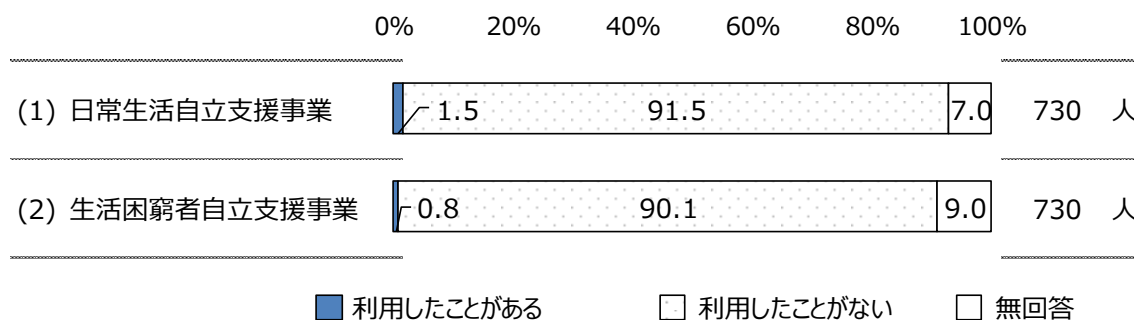
【今後の利用希望】については(1)日常生活自立支援事業、(2)生活困窮者自立支援事業ともに「利用したくない」の割合が6割以上と高くなっています。

図表

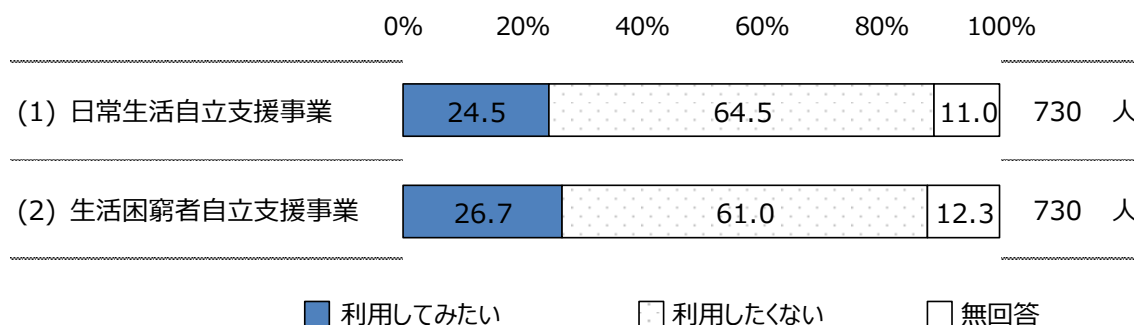
【事業の存在】



【利用状況】

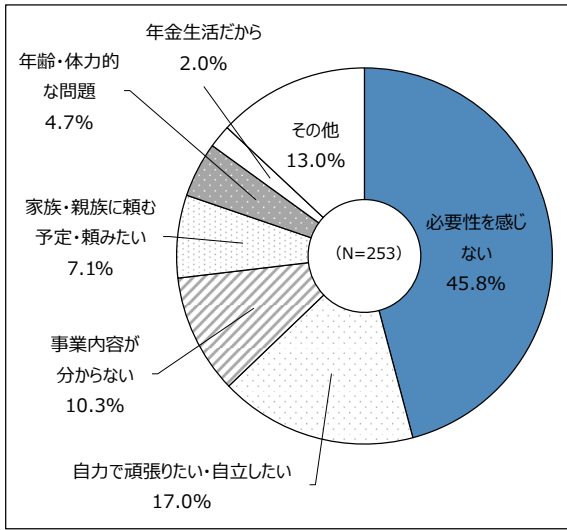


【今後の利用希望】



問37-1 制度・事業を利用したくない理由

問37で「(今後の利用希望) 2. 利用したくない」に○を付けた方にお伺いします。
 問37-1 その理由について、ご自由に記入してください。



ご意見・ご要望をカテゴリー別に分け、グラフにまとめた結果、「必要性を感じない」(45.8%)が最も高く、次いで「自力で頑張りたい・自立したい」(17.0%)、「事業内容が分からない」(10.3%)となっています。
 主な意見を下記表にカテゴリー別にまとめました。

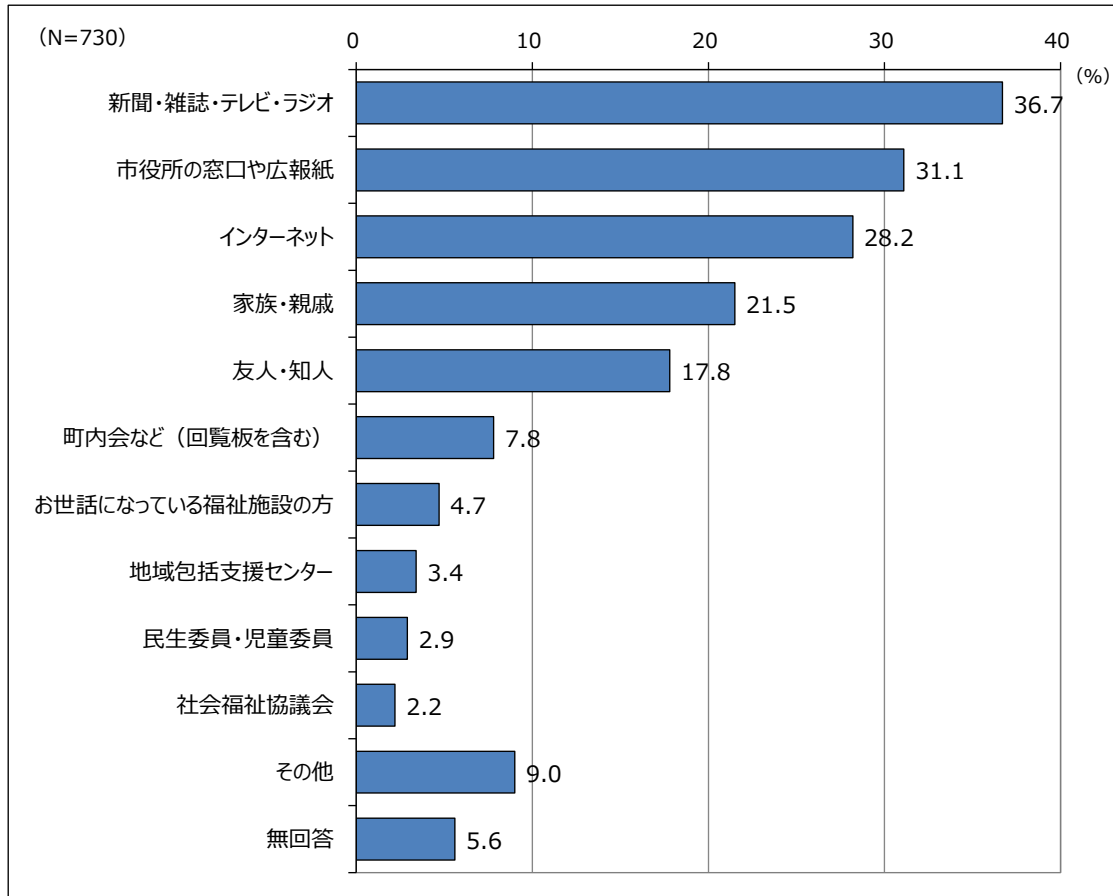
カテゴリー	自由意見
必要性を感じない	何かあれば利用は検討すると思うが、今のところは利用しなくても良い。
	今の所、日常生活自立支援も、生活困窮者自立支援も必要ないので。
	今必要ないから。活動している所をしらない。
	現時点では必要を感じていない。経済的に支援を受けなくても生活は行なえている。
	利用している自分の想像ができないから。本当に困ったときは、このような事業を活用することも考えたいと思います。
自力で頑張りたい・自立したい	今は元気で仕事を持っているが働く事が出来なくなったら利用したいと思うかも知れません。
	今後生活困窮者には、ならないという保障は、ありませんが、なるべく、ならないように、努めたいです。
	今、現在は利用する状況ではないし、利用しなければいけない立場にならない様がんばっているから。
	出来れば利用しなくて済むように(利用したくないではなくて、)日々生活して行きたい。
事業内容が分からない	具体的な事業内容が分からず、また支援を受けることができる条件等が不明であるため。
	具体的な事業内容がよく分からないので、現時点では判断できない。
	今現状で理解ができてないのでまずはどのような事業内容か知る事からかなと思います。
	支援といっても対象となる人や、必要となる人は限定的で、よくわからなかった。
家族・親族に頼む予定・頼みたい	近所に子供達や兄弟、また配偶者もいるので今の所お世話にならなくても大丈夫です。
	何があっても家族がしてくれると信じているから、あまり深くは考へてない。
	まずは家族や親族との助け合いで解決すべきと考えるから。
	家族で対処出来ると思うから
年齢・体力的な問題	施設入所しているから。
	年令的にまだ考えたことがない。
	高齢で病身のため。
年金生活	私は半分国民年金で、半分は民間の厚生年金妻は国民年金で外食する事もなく身障者1級介護4の妻と細々と暮らしています。老令で衣服も有る物を着て新に買う事もない年金、パート収入、と貯金で自立をしている。
その他	金銭管理サービスは不安がある。
	社会には何も関心なし。
	対象外であるため。

問38 福祉サービスに関する情報の入手方法

問38 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。【あてはまるものすべてに○】

「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」(36.7%)が最も高く、次いで「市役所の窓口や広報紙」(31.1%)、「インターネット」(28.2%)などとなっています。

図表

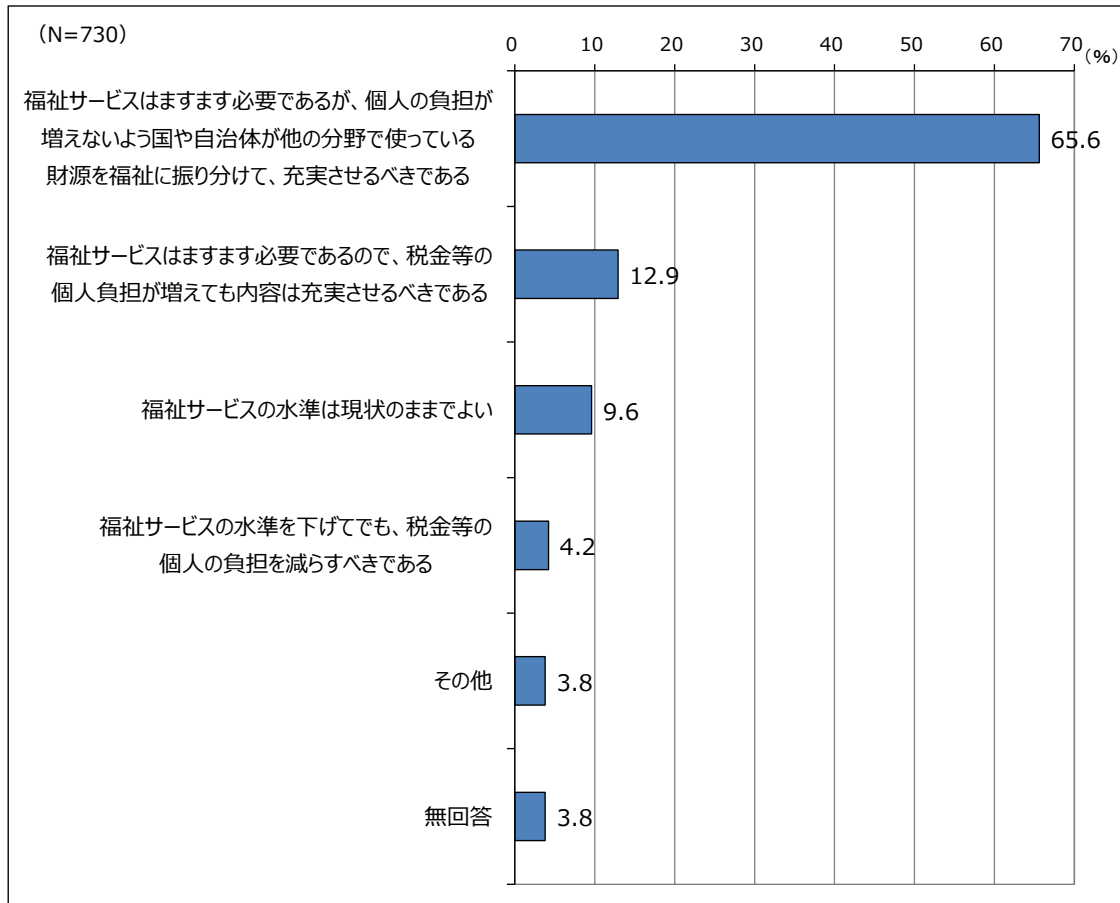


問39 今後の福祉サービスのあり方

問39 行政が行う福祉サービスのあり方について、これからどうあるべきだと思いますか。【一つだけに○】

「福祉サービスはますます必要であるが、個人の負担が増えないよう国や自治体が他の分野で使っている財源を福祉に振り分けて、充実させるべきである」(65.6%) が最も高く、次いで「福祉サービスはますます必要であるので、税金等の個人負担が増えても内容は充実させるべきである」(12.9%)、「福祉サービスの水準は現状のままでよい」(9.6%) などとなっています。

図表

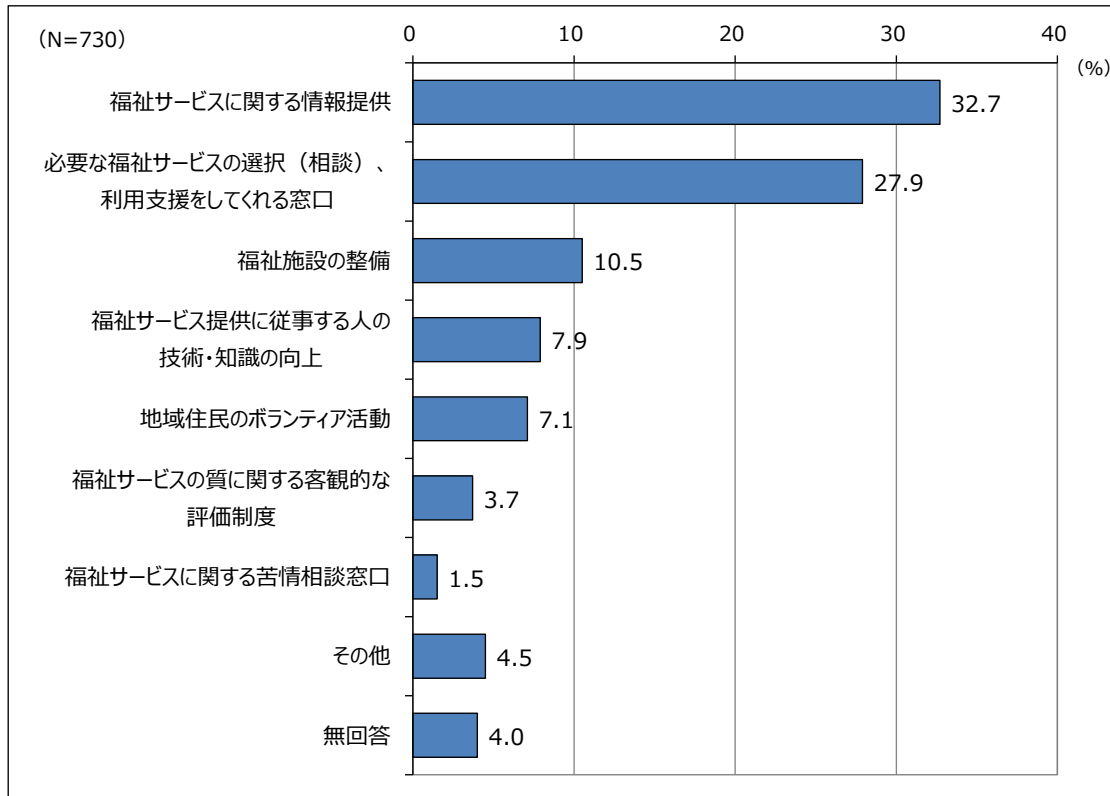


問40 福祉サービスを利用するための優先事項

問40 支援を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために、何を優先させるべきだと思いますか。【一つだけに○】

「福祉サービスに関する情報提供」(32.7%)が最も高く、次いで「必要な福祉サービスの選択(相談)、利用支援をしてくれる窓口」(27.9%)、「福祉施設の整備」(10.5%)などとなっています。

図表

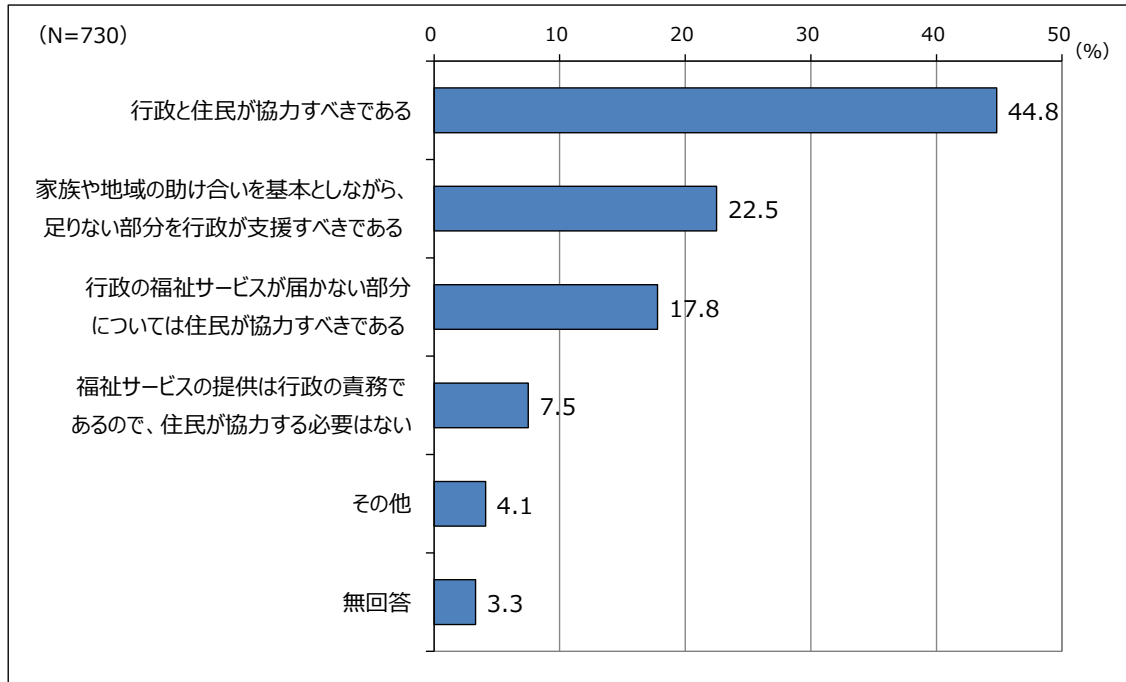


問41 行政と住民の関係について

問41 福祉サービスを充実させていく上で、行政と住民の関係はどうあるべきだと思いますか。【一つだけに○】

「行政と住民が協力すべきである」(44.8%)が最も高く、次いで「家族や地域の助け合いを基本としながら、足りない部分を行政が支援すべきである」(22.5%)、「行政の福祉サービスが届かない部分については住民が協力すべきである」(17.8%)などとなっています。

図表



問42 5年前の地域環境に対する比較

問42 あなたのお住まいの地域に関する環境について、おおむね5年前と比べて次のことがどのように変わったと思いますか。【それぞれ一つだけに○】

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】と回答した方の中で「生活面で便利である」(25.8%)が最も高く、次いで「必要なときに充実した医療を受けることができる」(23.8%)、「道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすい」(23.3%)、「住まいや地域の生活環境が良い」(17.7%)、「健康づくりに取り組みやすい環境がある」(16.3%)などとなっています。

図表

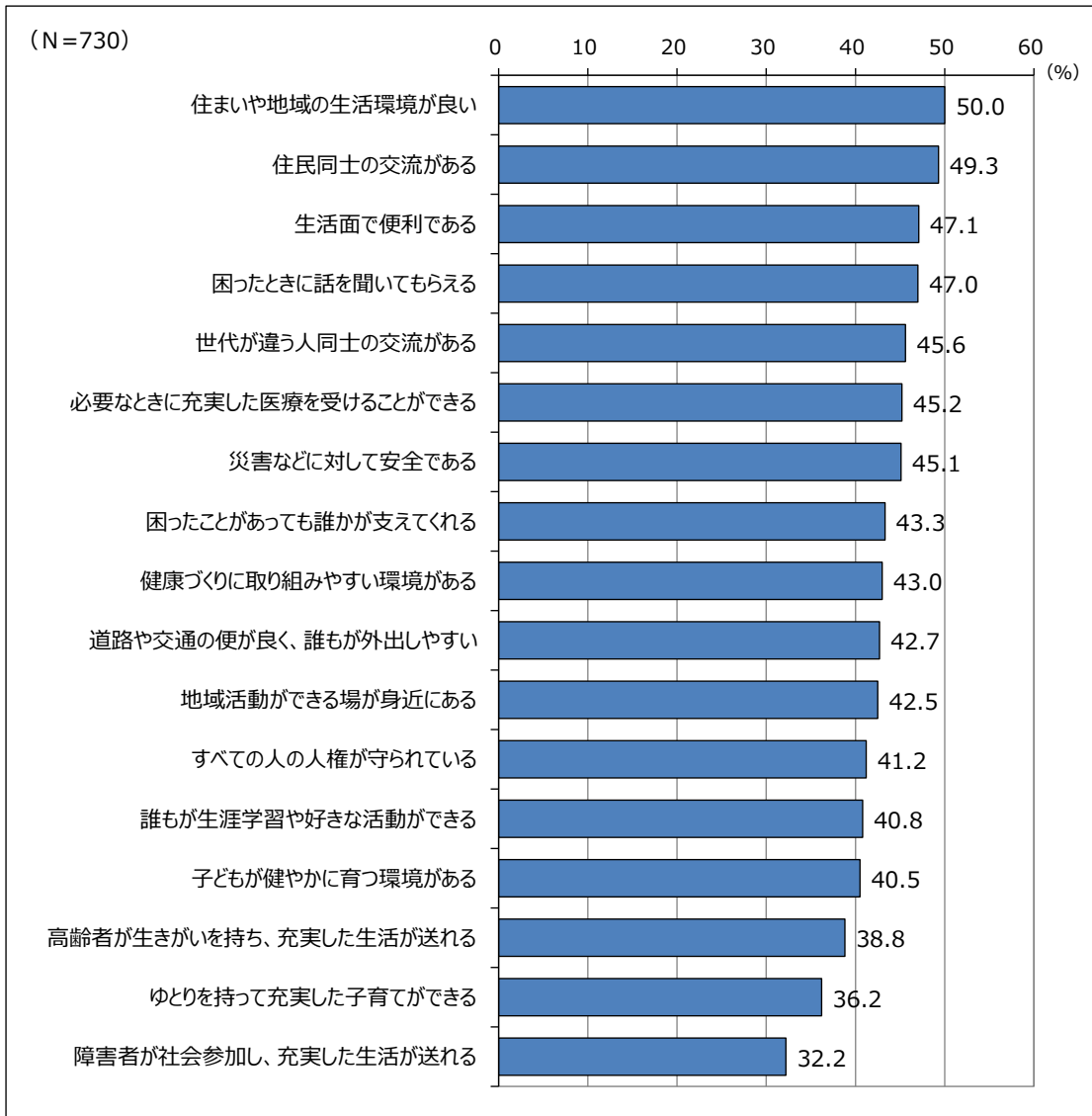
【良くなった】



【あまり変わらない】と回答した方の中で「住まいや地域の生活環境が良い」(50.0%)が最も高く、次いで「住民同士の交流がある」(49.3%)、「生活面で便利である」(47.1%)、「困ったときに話を聞いてもらえる」(47.0%)、「世代が違う人同士の交流がある」(45.6%)などとなっています。

図表

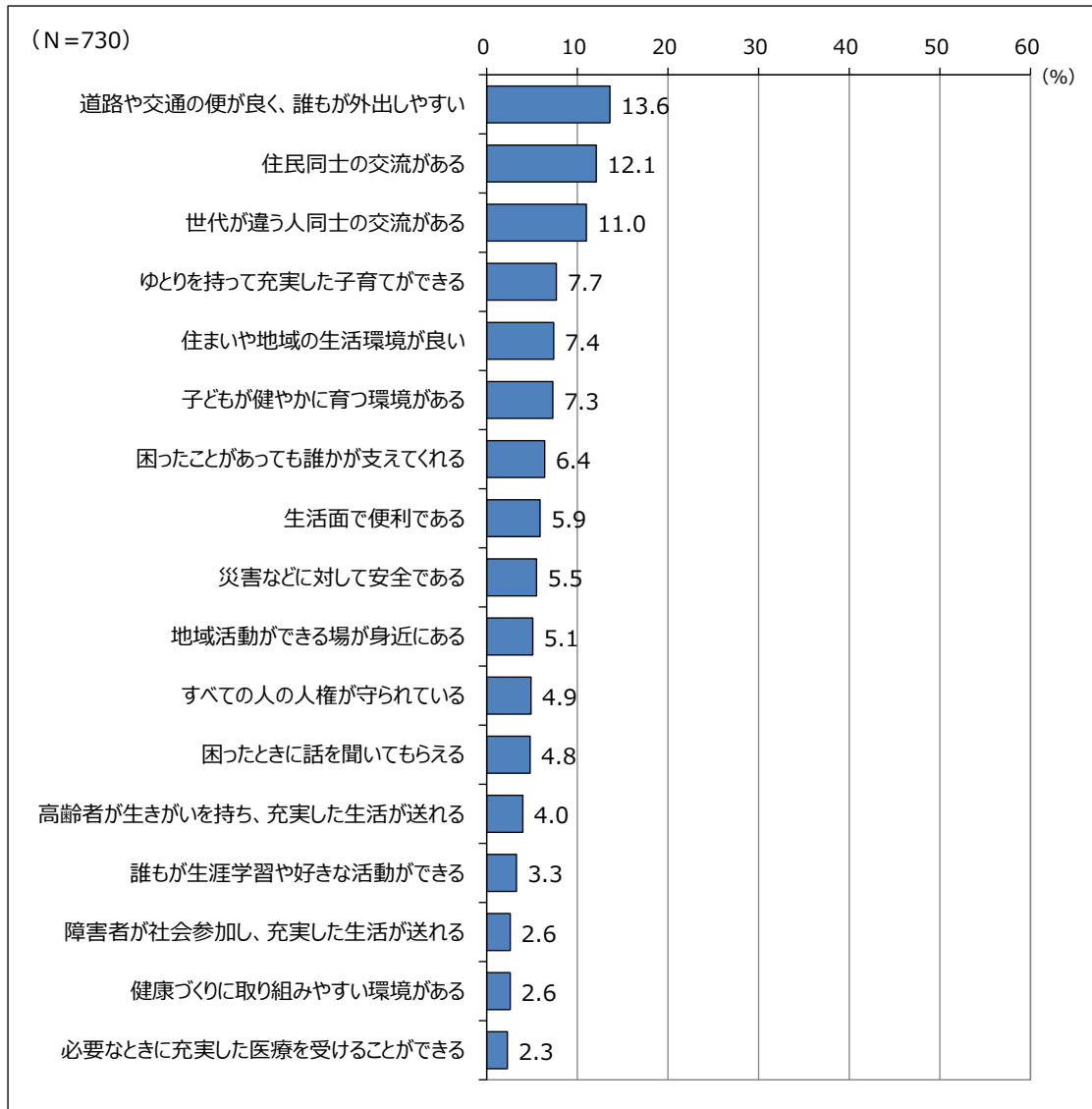
【あまり変わらない】



【むしろ悪くなった】と回答した方の中で「道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすい」(13.6%)が最も高く、次いで「住民同士の交流がある」(12.1%)、「世代が違う人同士の交流がある」(11.0%)、「ゆとりを持って充実した子育てができる」(7.7%)、「住まいや地域の生活環境が良い」(7.4%)などとなっています。

図表

【むしろ悪くなった】



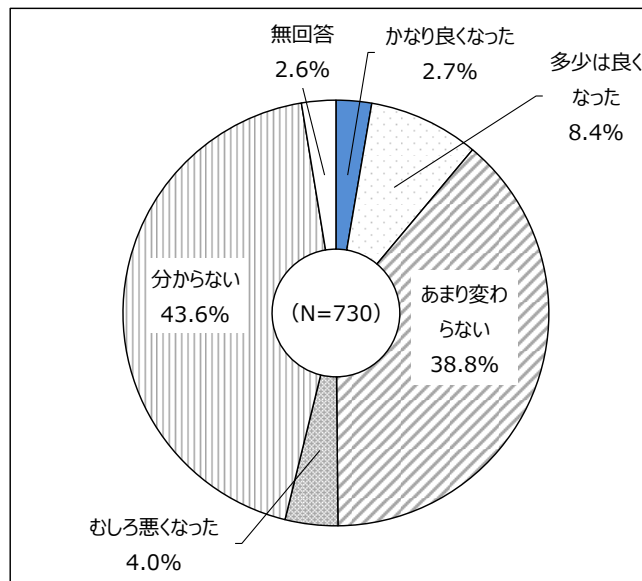
『1. 高齢者が生きがいを持ち、充実した生活が送れる』について

5年前と比べて高齢者が生きがいを持ち、充実した生活が送れるかをみると、「かなり良くなった」(2.7%)、「多少は良くなった」(8.4%)、「あまり変わらない」(38.8%)、「むしろ悪くなった」(4.0%)、「分からない」(43.6%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は入田地区(16.7%)、「多少は良くなった」は西富田地区(25.0%)、「むしろ悪くなった」は北井上地区(14.3%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については入田地区(33.4%)が最も高くなっています。

図表



	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	分からない			
【表の見方】 単位=比率(%)									
全体	730	2.7	8.4	38.8	4.0	43.6	2.6	11.1	
地区別	内町	15	-	13.3	40.0	-	46.7	-	13.3
	新町	8	-	12.5	25.0	12.5	50.0	-	12.5
	西富田	8	-	25.0	37.5	12.5	25.0	-	25.0
	東富田	15	-	6.7	40.0	6.7	40.0	6.7	6.7
	昭和	30	6.7	3.3	26.7	-	53.3	10.0	10.0
	渭東	51	3.9	2.0	47.1	9.8	35.3	2.0	5.9
	渭北	43	4.7	2.3	39.5	4.7	48.8	-	7.0
	佐古	37	5.4	8.1	40.5	2.7	43.2	-	13.5
	沖洲	31	3.2	6.5	45.2	-	41.9	3.2	9.7
	津田	41	4.9	14.6	34.1	2.4	43.9	-	19.5
	加茂名	51	-	7.8	43.1	3.9	39.2	5.9	7.8
	加茂	53	-	5.7	39.6	3.8	47.2	3.8	5.7
	八万	69	2.9	13.0	37.7	8.7	37.7	-	15.9
	勝占	44	4.5	9.1	36.4	2.3	47.7	-	13.6
	多家良	22	-	9.1	36.4	-	50.0	4.5	9.1
	上八万	19	-	21.1	57.9	5.3	10.5	5.3	21.1
	入田	6	16.7	16.7	50.0	-	16.7	-	33.4
	不動	5	-	-	80.0	-	20.0	-	0.0
	川内	46	4.3	4.3	41.3	2.2	47.8	-	8.6
	応神	14	-	21.4	50.0	-	21.4	7.1	21.4
国府	44	2.3	15.9	38.6	2.3	38.6	2.3	18.2	
南井上	15	-	6.7	53.3	-	40.0	-	6.7	
北井上	7	-	-	57.1	14.3	28.6	-	0.0	

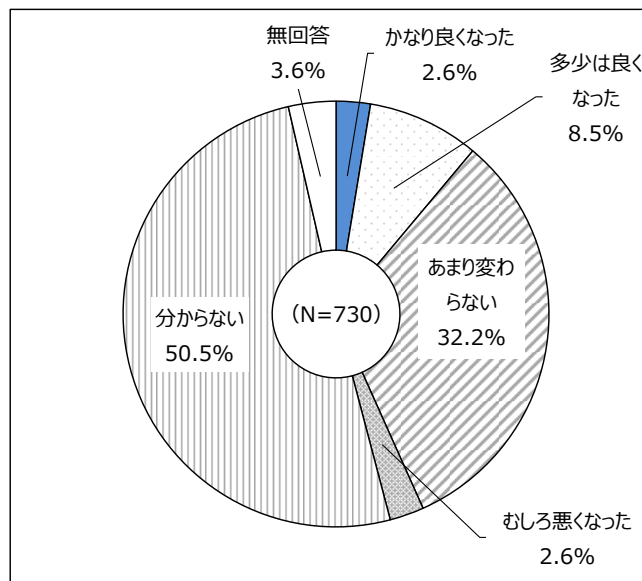
『2. 障害者が社会参加し、充実した生活が送れる』について

5年前と比べて障害者が社会参加し、充実した生活が送れるかをみると、「かなり良くなった」(2.6%)、「多少は良くなった」(8.5%)、「あまり変わらない」(32.2%)、「むしろ悪くなった」(2.6%)、「分からない」(50.5%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は入田地区(16.7%)、「多少は良くなった」は西富田地区(25.0%)、「むしろ悪くなった」は新町地区、西富田地区(ともに12.5%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については内町地区(26.7%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	分からない			良くなった
全体	730	2.6	8.5	32.2	2.6	50.5	3.6	11.1	
地区別	内町	15	6.7	20.0	33.3	-	40.0	-	26.7
	新町	8	-	-	37.5	12.5	50.0	-	0.0
	西富田	8	-	25.0	37.5	12.5	25.0	-	25.0
	東富田	15	6.7	6.7	33.3	-	46.7	6.7	13.4
	昭和	30	3.3	3.3	13.3	-	66.7	13.3	6.6
	渭東	51	5.9	5.9	45.1	2.0	39.2	2.0	11.8
	渭北	43	4.7	7.0	25.6	7.0	53.5	2.3	11.7
	佐古	37	2.7	10.8	29.7	2.7	54.1	-	13.5
	沖洲	31	3.2	9.7	25.8	-	58.1	3.2	12.9
	津田	41	7.3	9.8	29.3	-	53.7	-	17.1
	加茂名	51	2.0	11.8	31.4	5.9	39.2	9.8	13.8
	加茂	53	-	5.7	34.0	3.8	52.8	3.8	5.7
	八万	69	1.4	13.0	34.8	7.2	43.5	-	14.4
	勝占	44	-	2.3	31.8	-	65.9	-	2.3
	多家良	22	-	4.5	31.8	-	59.1	4.5	4.5
	上八万	19	-	10.5	47.4	5.3	31.6	5.3	10.5
	入田	6	16.7	-	66.7	-	16.7	-	16.7
	不動	5	-	-	80.0	-	20.0	-	0.0
	川内	46	2.2	10.9	30.4	-	56.5	-	13.1
応神	14	-	14.3	57.1	-	14.3	14.3	14.3	
国府	44	4.5	4.5	36.4	2.3	50.0	2.3	9.0	
南井上	15	-	-	40.0	-	60.0	-	0.0	
北井上	7	-	-	42.9	-	57.1	-	0.0	

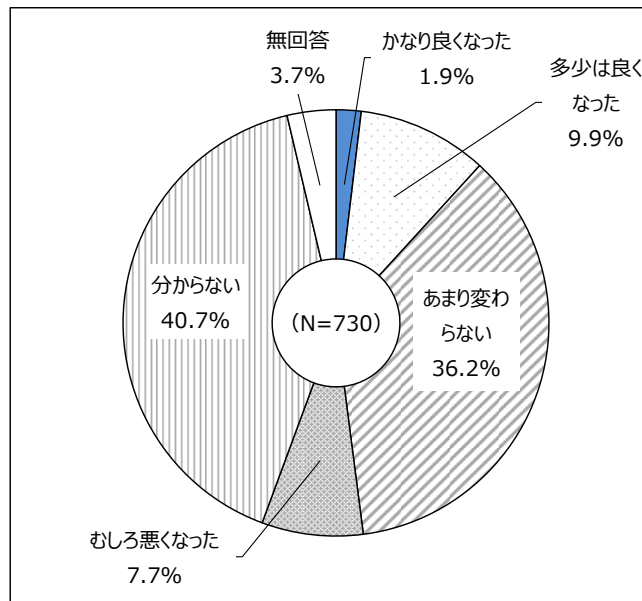
『3. ゆとりを持って充実した子育てができる』

5年前と比べてゆとりを持って充実した子育てができるかをみると、「かなり良くなった」(1.9%)、「多少は良くなった」(9.9%)、「あまり変わらない」(36.2%)、「むしろ悪くなった」(7.7%)、「分からない」(40.7%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は入田地区(16.7%)、「多少は良くなった」は上八万地区(21.1%)、「むしろ悪くなった」は新町地区、西富田地区(ともに25.0%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については入田地区(33.4%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	分からない		
全体	730	1.9	9.9	36.2	7.7	40.7	3.7	11.8
地区別								
内町	15	6.7	13.3	46.7	-	33.3	-	20.0
新町	8	-	12.5	12.5	25.0	50.0	-	12.5
西富田	8	-	-	50.0	25.0	25.0	-	0.0
東富田	15	-	-	40.0	6.7	40.0	13.3	0.0
昭和	30	3.3	3.3	20.0	-	63.3	10.0	6.6
渭東	51	3.9	5.9	43.1	11.8	31.4	3.9	9.8
渭北	43	4.7	16.3	32.6	11.6	30.2	4.7	21.0
佐古	37	-	8.1	29.7	16.2	45.9	-	8.1
沖洲	31	3.2	16.1	38.7	3.2	35.5	3.2	19.3
津田	41	4.9	12.2	26.8	4.9	51.2	-	17.1
加茂名	51	-	3.9	41.2	13.7	33.3	7.8	3.9
加茂	53	-	5.7	43.4	5.7	43.4	1.9	5.7
八万	69	1.4	14.5	37.7	11.6	34.8	-	15.9
勝占	44	-	9.1	40.9	2.3	47.7	-	9.1
多家良	22	-	-	45.5	9.1	40.9	4.5	0.0
上八万	19	-	21.1	36.8	10.5	26.3	5.3	21.1
入田	6	16.7	16.7	50.0	-	16.7	-	33.4
不動	5	-	-	60.0	-	40.0	-	0.0
川内	46	2.2	8.7	41.3	2.2	45.7	-	10.9
応神	14	-	7.1	50.0	14.3	14.3	14.3	7.1
国府	44	4.5	15.9	34.1	2.3	38.6	4.5	20.4
南井上	15	-	13.3	46.7	13.3	26.7	-	13.3
北井上	7	-	14.3	57.1	14.3	14.3	-	14.3

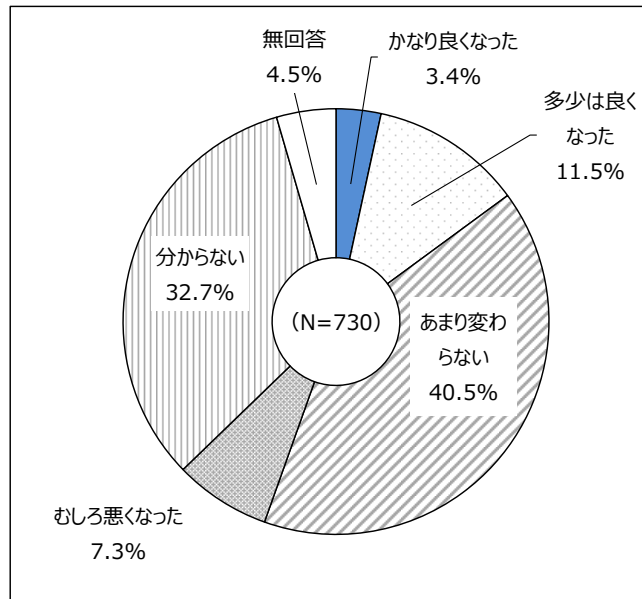
『4. 子どもが健やかに育つ環境がある』について

5年前と比べて子どもが健やかに育つ環境があるかをみると、「かなり良くなった」(3.4%)、「多少は良くなった」(11.5%)、「あまり変わらない」(40.5%)、「むしろ悪くなった」(7.3%)、「分からない」(32.7%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は入田地区(16.7%)、「多少は良くなった」は入田地区(33.3%)、「むしろ悪くなった」は北井上地区(14.3%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については入田地区(50.0%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	分からない			
全体	730	3.4	11.5	40.5	7.3	32.7	4.5	14.9	
地区別	内町	15	6.7	6.7	46.7	-	40.0	-	13.4
	新町	8	-	12.5	37.5	-	50.0	-	12.5
	西富田	8	-	12.5	50.0	12.5	25.0	-	12.5
	東富田	15	-	13.3	46.7	6.7	26.7	6.7	13.3
	昭和	30	3.3	6.7	23.3	-	53.3	13.3	10.0
	渭東	51	3.9	11.8	43.1	7.8	29.4	3.9	15.7
	渭北	43	2.3	14.0	39.5	14.0	27.9	2.3	16.3
	佐古	37	2.7	18.9	37.8	10.8	29.7	-	21.6
	沖洲	31	3.2	12.9	41.9	3.2	35.5	3.2	16.1
	津田	41	9.8	7.3	41.5	4.9	36.6	-	17.1
	加茂名	51	3.9	9.8	37.3	9.8	27.5	11.8	13.7
	加茂	53	-	7.5	45.3	9.4	35.8	1.9	7.5
	八万	69	2.9	14.5	39.1	13.0	29.0	1.4	17.4
	勝占	44	2.3	13.6	50.0	4.5	27.3	2.3	15.9
	多家良	22	-	4.5	54.5	9.1	22.7	9.1	4.5
	上八万	19	5.3	21.1	47.4	5.3	15.8	5.3	26.4
	入田	6	16.7	33.3	33.3	-	16.7	-	50.0
	不動	5	-	20.0	80.0	-	-	-	20.0
	川内	46	2.2	15.2	37.0	6.5	39.1	-	17.4
	応神	14	-	-	64.3	7.1	14.3	14.3	0.0
国府	44	11.4	9.1	38.6	4.5	31.8	4.5	20.5	
南井上	15	-	20.0	60.0	6.7	6.7	6.7	20.0	
北井上	7	-	14.3	42.9	14.3	28.6	-	14.3	

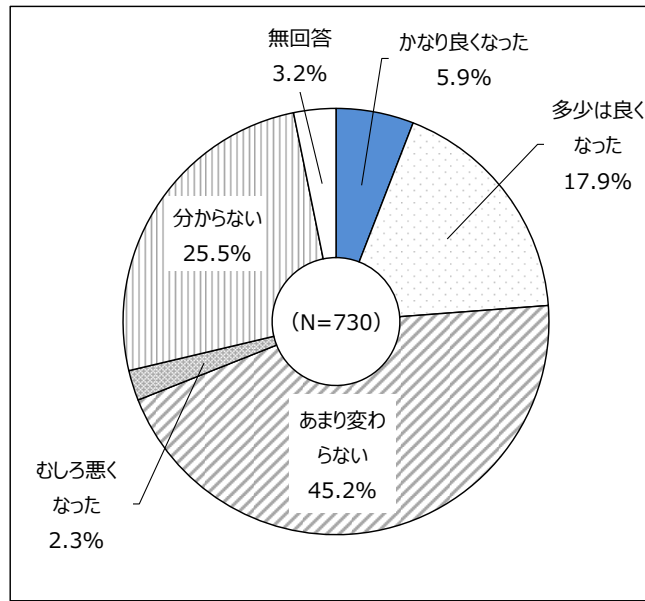
『5. 必要なときに充実した医療を受けることができる』について

5年前と比べて必要なときに充実した医療を受けることができるかをみると、「かなり良くなった」(5.9%)、「多少は良くなった」(17.9%)、「あまり変わらない」(45.2%)、「むしろ悪くなった」(2.3%)、「分からない」(25.5%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は入田地区(16.7%)、「多少は良くなった」は国府地区(29.5%)、「むしろ悪くなった」は北井上地区(14.3%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については津田地区(41.4%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	分からない			
全体	730	5.9	17.9	45.2	2.3	25.5	3.2	23.8	
地区別	内町	15	-	40.0	53.3	-	6.7	-	40.0
	新町	8	-	25.0	25.0	-	50.0	-	25.0
	西富田	8	12.5	12.5	50.0	-	25.0	-	25.0
	東富田	15	6.7	6.7	66.7	-	13.3	6.7	13.4
	昭和	30	6.7	26.7	16.7	-	43.3	6.7	33.4
	渭東	51	5.9	13.7	52.9	2.0	21.6	3.9	19.6
	渭北	43	7.0	20.9	34.9	4.7	32.6	-	27.9
	佐古	37	5.4	21.6	54.1	2.7	16.2	-	27.0
	沖洲	31	9.7	19.4	41.9	-	29.0	-	29.1
	津田	41	14.6	26.8	34.1	-	24.4	-	41.4
	加茂名	51	7.8	9.8	49.0	5.9	19.6	7.8	17.6
	加茂	53	1.9	20.8	43.4	-	30.2	3.8	22.7
	八万	69	4.3	14.5	58.0	2.9	20.3	-	18.8
	勝占	44	2.3	9.1	47.7	4.5	36.4	-	11.4
	多家良	22	4.5	4.5	63.6	-	22.7	4.5	9.0
	上八万	19	10.5	10.5	57.9	5.3	10.5	5.3	21.0
	入田	6	16.7	16.7	50.0	-	16.7	-	33.4
	不動	5	-	20.0	80.0	-	-	-	20.0
	川内	46	4.3	19.6	47.8	2.2	26.1	-	23.9
応神	14	7.1	21.4	50.0	7.1	7.1	7.1	28.5	
国府	44	6.8	29.5	38.6	2.3	20.5	2.3	36.3	
南井上	15	-	26.7	66.7	-	-	6.7	26.7	
北井上	7	-	14.3	57.1	14.3	14.3	-	14.3	

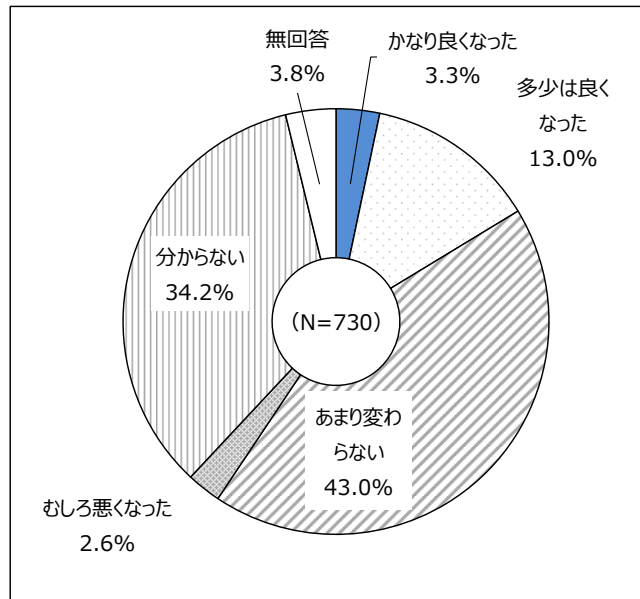
『6. 健康づくりに取り組みやすい環境がある』について

5年前と比べて健康づくりに取り組みやすい環境があるかをみると、「かなり良くなった」(3.3%)、「多少は良くなった」(13.0%)、「あまり変わらない」(43.0%)、「むしろ悪くなった」(2.6%)、「わからない」(34.2%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は入田地区(16.7%)、「多少は良くなった」は入田地区(33.3%)、「むしろ悪くなった」は多家良地区(9.1%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については入田地区(50.0%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			
全体	730	3.3	13.0	43.0	2.6	34.2	3.8	16.3	
地区別	内町	15	-	20.0	53.3	-	26.7	-	20.0
	新町	8	-	12.5	37.5	-	50.0	-	12.5
	西富田	8	-	25.0	50.0	-	25.0	-	25.0
	東富田	15	-	13.3	46.7	-	33.3	6.7	13.3
	昭和	30	3.3	16.7	16.7	3.3	46.7	13.3	20.0
	渭東	51	3.9	13.7	43.1	3.9	31.4	3.9	17.6
	渭北	43	4.7	9.3	46.5	2.3	34.9	2.3	14.0
	佐古	37	-	16.2	54.1	2.7	27.0	-	16.2
	沖洲	31	6.5	3.2	48.4	3.2	35.5	3.2	9.7
	津田	41	4.9	22.0	34.1	-	39.0	-	26.9
	加茂名	51	5.9	7.8	47.1	2.0	29.4	7.8	13.7
	加茂	53	-	13.2	45.3	3.8	34.0	3.8	13.2
	八万	69	5.8	15.9	44.9	4.3	27.5	1.4	21.7
	勝占	44	4.5	13.6	43.2	-	38.6	-	18.1
	多家良	22	-	13.6	40.9	9.1	31.8	4.5	13.6
	上八万	19	5.3	15.8	52.6	-	21.1	5.3	21.1
	入田	6	16.7	33.3	33.3	-	16.7	-	50.0
不動	5	-	-	100.0	-	-	-	0.0	
川内	46	2.2	13.0	45.7	2.2	37.0	-	15.2	
応神	14	-	7.1	50.0	7.1	21.4	14.3	7.1	
国府	44	6.8	11.4	45.5	2.3	31.8	2.3	18.2	
南井上	15	-	-	66.7	6.7	20.0	6.7	0.0	
北井上	7	-	-	57.1	-	42.9	-	0.0	

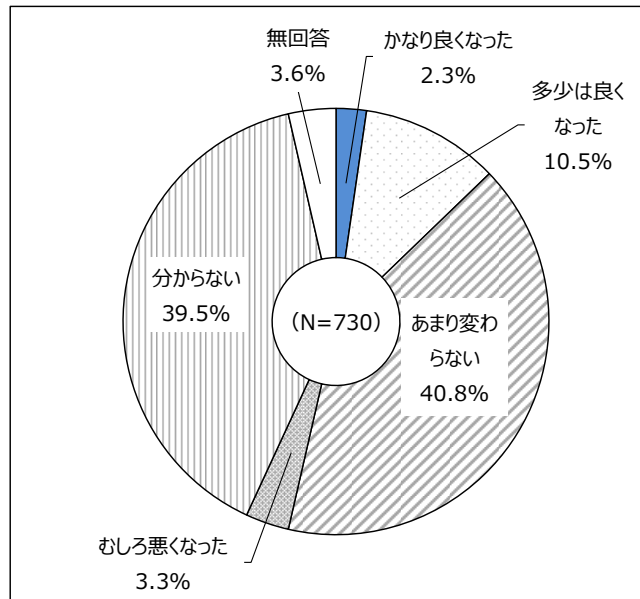
『7. 誰もが生涯学習や好きな活動ができる』について

5年前と比べて誰もが生涯学習や好きな活動ができるかをみると、「かなり良くなった」(2.3%)、「多少は良くなった」(10.5%)、「あまり変わらない」(40.8%)、「むしろ悪くなった」(3.3%)、「わからない」(39.5%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は入田地区(16.7%)、「多少は良くなった」は内町地区(20.0%)、「むしろ悪くなった」は八万地区(10.1%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については入田地区(33.4%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			
全体	730	2.3	10.5	40.8	3.3	39.5	3.6	12.8	
地区別	内町	15	-	20.0	40.0	-	40.0	-	20.0
	新町	8	-	12.5	37.5	-	50.0	-	12.5
	西富田	8	12.5	12.5	50.0	-	25.0	-	25.0
	東富田	15	6.7	-	40.0	-	46.7	6.7	6.7
	昭和	30	3.3	10.0	13.3	-	63.3	10.0	13.3
	渭東	51	3.9	9.8	41.2	5.9	35.3	3.9	13.7
	渭北	43	4.7	7.0	51.2	-	37.2	-	11.7
	佐古	37	-	13.5	54.1	5.4	27.0	-	13.5
	沖洲	31	6.5	6.5	38.7	3.2	41.9	3.2	13.0
	津田	41	4.9	12.2	31.7	2.4	48.8	-	17.1
	加茂名	51	2.0	9.8	39.2	7.8	33.3	7.8	11.8
	加茂	53	-	11.3	43.4	-	43.4	1.9	11.3
	八万	69	5.8	13.0	36.2	10.1	34.8	-	18.8
	勝占	44	-	11.4	61.4	-	27.3	-	11.4
	多家良	22	-	4.5	50.0	-	40.9	4.5	4.5
	上八万	19	-	15.8	52.6	5.3	21.1	5.3	15.8
	入田	6	16.7	16.7	50.0	-	16.7	-	33.4
	不動	5	-	-	60.0	-	40.0	-	0.0
川内	46	-	17.4	37.0	-	45.7	-	17.4	
応神	14	-	7.1	57.1	7.1	14.3	14.3	7.1	
国府	44	-	11.4	43.2	-	40.9	4.5	11.4	
南井上	15	-	-	53.3	6.7	33.3	6.7	0.0	
北井上	7	-	14.3	42.9	-	42.9	-	14.3	

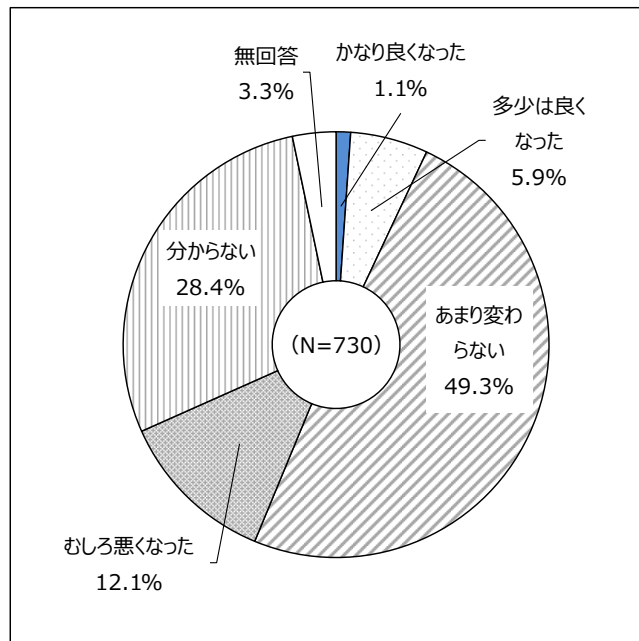
『8. 住民同士の交流がある』について

5年前と比べて住民同士の交流があるかをみると、「かなり良くなった」(1.1%)、「多少は良くなった」(5.9%)、「あまり変わらない」(49.3%)、「むしろ悪くなった」(12.1%)、「わからない」(28.4%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は国府地区(4.5%)、「多少は良くなった」は不動地区(20.0%)、「むしろ悪くなった」は加茂地区(20.8%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については上八万地区(21.1%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位＝比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			良くなった
全体	730	1.1	5.9	49.3	12.1	28.4	3.3	7.0	
地区別	内町	15	-	6.7	80.0	-	13.3	-	6.7
	新町	8	-	12.5	50.0	-	37.5	-	12.5
	西富田	8	-	-	75.0	12.5	12.5	-	0.0
	東富田	15	-	-	60.0	6.7	26.7	6.7	0.0
	昭和	30	3.3	-	26.7	6.7	53.3	10.0	3.3
	渭東	51	3.9	3.9	51.0	15.7	21.6	3.9	7.8
	渭北	43	2.3	9.3	48.8	7.0	32.6	-	11.6
	佐古	37	-	13.5	40.5	13.5	32.4	-	13.5
	沖洲	31	3.2	9.7	45.2	12.9	25.8	3.2	12.9
	津田	41	-	4.9	51.2	12.2	31.7	-	4.9
	加茂名	51	-	7.8	43.1	17.6	23.5	7.8	7.8
	加茂	53	-	1.9	45.3	20.8	30.2	1.9	1.9
	八万	69	-	2.9	56.5	17.4	23.2	-	2.9
	勝占	44	2.3	4.5	56.8	9.1	27.3	-	6.8
	多家良	22	-	-	54.5	4.5	36.4	4.5	0.0
	上八万	19	-	21.1	52.6	15.8	5.3	5.3	21.1
	入田	6	-	16.7	66.7	-	16.7	-	16.7
	不動	5	-	20.0	60.0	20.0	-	-	20.0
	川内	46	-	2.2	54.3	13.0	30.4	-	2.2
	応神	14	-	-	57.1	14.3	14.3	14.3	0.0
国府	44	4.5	9.1	52.3	11.4	20.5	2.3	13.6	
南井上	15	-	13.3	66.7	13.3	-	6.7	13.3	
北井上	7	-	14.3	85.7	-	-	-	14.3	

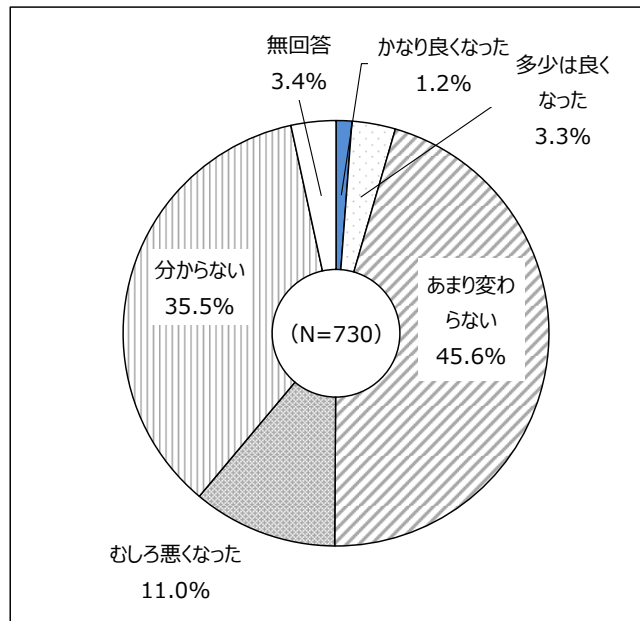
『9. 世代が違う人同士の交流がある』について

5年前と比べて世代が違う人同士の交流があるかをみると、「かなり良くなった」(1.2%)、「多少は良くなった」(3.3%)、「あまり変わらない」(45.6%)、「むしろ悪くなった」(11.0%)、「わからない」(35.5%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は渭北地区(4.7%)、「多少は良くなった」は入田地区(16.7%)、「むしろ悪くなった」は西富田地区(25.0%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については入田地区(16.7%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			良くなった
全体	730	1.2	3.3	45.6	11.0	35.5	3.4	4.5	
地区別	内町	15	-	6.7	60.0	6.7	26.7	-	6.7
	新町	8	-	12.5	37.5	-	50.0	-	12.5
	西富田	8	-	-	50.0	25.0	25.0	-	0.0
	東富田	15	-	6.7	53.3	6.7	26.7	6.7	6.7
	昭和	30	3.3	-	16.7	10.0	60.0	10.0	3.3
	渭東	51	3.9	2.0	49.0	11.8	29.4	3.9	5.9
	渭北	43	4.7	2.3	37.2	14.0	41.9	-	7.0
	佐古	37	-	5.4	45.9	13.5	35.1	-	5.4
	沖洲	31	3.2	-	48.4	9.7	35.5	3.2	3.2
	津田	41	-	4.9	46.3	7.3	41.5	-	4.9
	加茂名	51	2.0	2.0	43.1	17.6	27.5	7.8	4.0
	加茂	53	-	-	47.2	18.9	32.1	1.9	0.0
	八万	69	-	1.4	49.3	15.9	31.9	1.4	1.4
	勝占	44	-	2.3	61.4	4.5	31.8	-	2.3
	多家良	22	-	-	50.0	4.5	40.9	4.5	0.0
	上八万	19	-	10.5	63.2	15.8	5.3	5.3	10.5
	入田	6	-	16.7	66.7	-	16.7	-	16.7
	不動	5	-	-	60.0	-	40.0	-	0.0
	川内	46	-	4.3	47.8	6.5	41.3	-	4.3
	応神	14	-	-	42.9	21.4	21.4	14.3	0.0
国府	44	4.5	9.1	43.2	6.8	34.1	2.3	13.6	
南井上	15	-	-	66.7	6.7	20.0	6.7	0.0	
北井上	7	-	14.3	71.4	-	14.3	-	14.3	

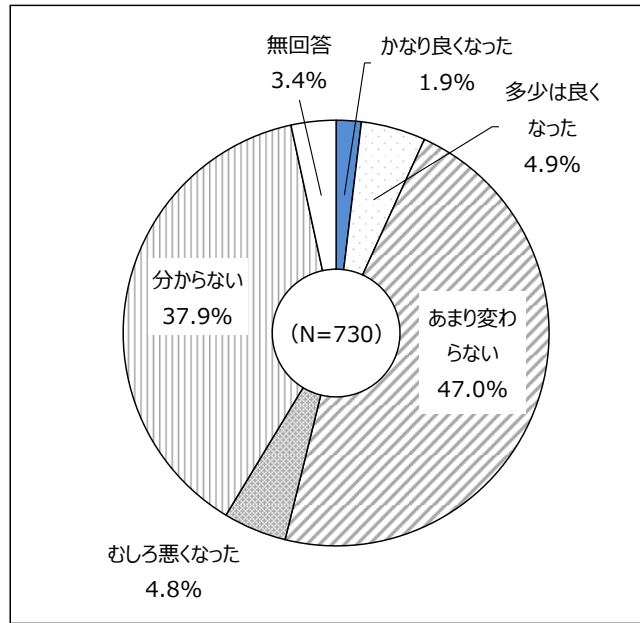
『10. 困ったときに話を聞いてもらえる』について

5年前と比べて困ったときに話を聞いてもらえるかをみると、「かなり良くなった」(1.9%)、「多少は良くなった」(4.9%)、「あまり変わらない」(47.0%)、「むしろ悪くなった」(4.8%)、「わからない」(37.9%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は渭北地区(7.0%)、「多少は良くなった」は不動地区(20.0%)、「むしろ悪くなった」は南井上地区(13.3%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については不動地区(20.0%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	分からない		
全体	730	1.9	4.9	47.0	4.8	37.9	3.4	6.8
地区別	内町	15	-	66.7	-	33.3	-	0.0
	新町	8	-	12.5	50.0	-	37.5	12.5
	西富田	8	-	-	62.5	-	37.5	0.0
	東富田	15	-	6.7	33.3	6.7	40.0	13.3
	昭和	30	3.3	-	20.0	-	66.7	10.0
	渭東	51	5.9	5.9	47.1	7.8	31.4	2.0
	渭北	43	7.0	9.3	41.9	7.0	34.9	-
	佐古	37	-	8.1	48.6	10.8	32.4	-
	沖洲	31	3.2	3.2	51.6	-	38.7	3.2
	津田	41	-	7.3	48.8	7.3	36.6	-
	加茂名	51	2.0	5.9	49.0	5.9	29.4	7.8
	加茂	53	-	1.9	52.8	1.9	41.5	1.9
	八万	69	-	2.9	52.2	10.1	33.3	1.4
	勝占	44	2.3	6.8	52.3	-	38.6	-
	多家良	22	-	-	50.0	4.5	40.9	4.5
	上八万	19	-	-	78.9	5.3	10.5	5.3
	入田	6	-	-	83.3	-	16.7	-
	不動	5	-	20.0	60.0	-	20.0	-
	川内	46	2.2	4.3	50.0	2.2	41.3	-
	応神	14	-	7.1	50.0	-	28.6	14.3
国府	44	6.8	6.8	40.9	2.3	40.9	2.3	
南井上	15	-	6.7	53.3	13.3	20.0	6.7	
北井上	7	-	14.3	71.4	-	14.3	-	

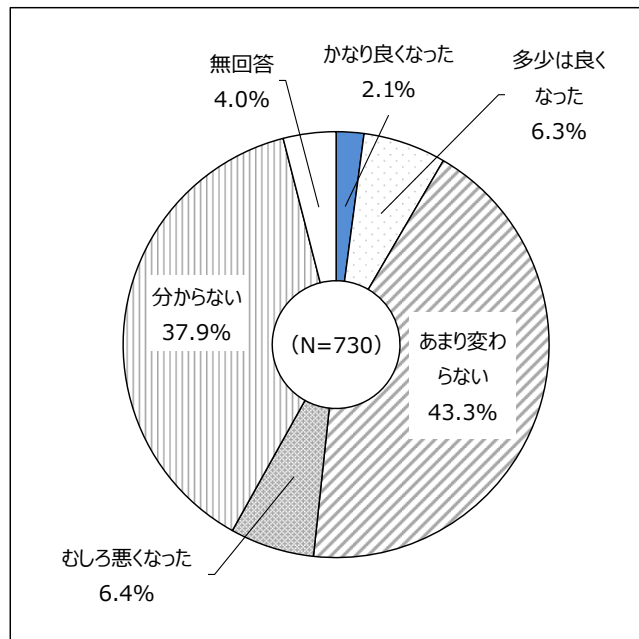
『11. 困ったことがあっても誰かが支えてくれる』について

5年前と比べて困ったことがあっても誰かが支えてくれるかをみると、「かなり良くなった」(2.1%)、「多少は良くなった」(6.3%)、「あまり変わらない」(43.3%)、「むしろ悪くなった」(6.4%)、「わからない」(37.9%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は加茂名地区(5.9%)、「多少は良くなった」は内町地区、不動地区(ともに20.0%)、「むしろ悪くなった」は北井上地区(14.3%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については内田地区・不動地区(ともに20.0%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			
全体	730	2.1	6.3	43.3	6.4	37.9	4.0	8.4	
地区別	内町	15	-	20.0	46.7	6.7	26.7	-	20.0
	新町	8	-	12.5	50.0	-	37.5	-	12.5
	西富田	8	-	-	62.5	12.5	25.0	-	0.0
	東富田	15	-	6.7	46.7	6.7	33.3	6.7	6.7
	昭和	30	3.3	-	16.7	3.3	66.7	10.0	3.3
	渭東	51	3.9	7.8	41.2	7.8	33.3	5.9	11.7
	渭北	43	4.7	11.6	41.9	4.7	37.2	-	16.3
	佐古	37	-	2.7	51.4	10.8	35.1	-	2.7
	沖洲	31	3.2	-	54.8	6.5	32.3	3.2	3.2
	津田	41	2.4	7.3	51.2	4.9	34.1	-	9.7
	加茂名	51	5.9	2.0	47.1	9.8	25.5	9.8	7.9
	加茂	53	-	1.9	49.1	5.7	39.6	3.8	1.9
	八万	69	-	5.8	49.3	10.1	33.3	1.4	5.8
	勝占	44	-	11.4	45.5	6.8	34.1	2.3	11.4
	多家良	22	-	-	50.0	4.5	40.9	4.5	0.0
	上八万	19	-	-	68.4	10.5	15.8	5.3	0.0
	入田	6	-	-	83.3	-	16.7	-	0.0
不動	5	-	20.0	40.0	-	40.0	-	20.0	
川内	46	4.3	13.0	32.6	2.2	47.8	-	17.3	
応神	14	-	14.3	35.7	7.1	28.6	14.3	14.3	
国府	44	4.5	11.4	31.8	2.3	47.7	2.3	15.9	
南井上	15	-	6.7	60.0	13.3	13.3	6.7	6.7	
北井上	7	-	14.3	28.6	14.3	42.9	-	14.3	

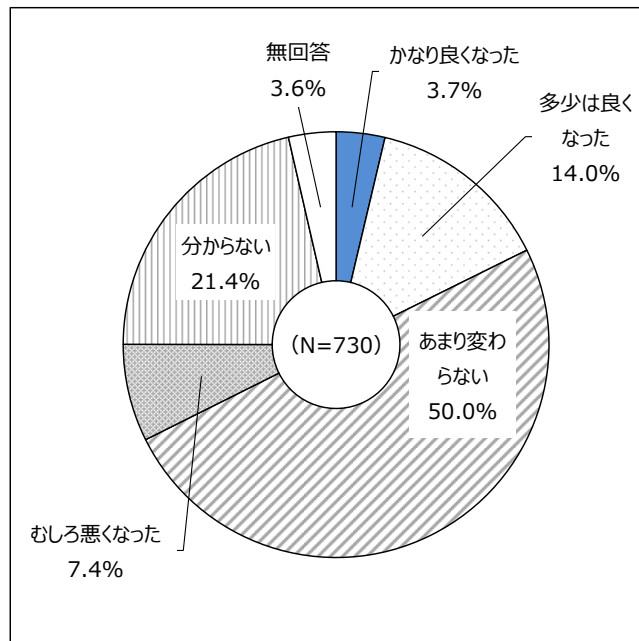
『12. 住まいや地域の生活環境が良い』について

5年前と比べて住まいや地域の生活環境が良いかをみると、「かなり良くなった」(3.7%)、「多少は良くなった」(14.0%)、「あまり変わらない」(50.0%)、「むしろ悪くなった」(7.4%)、「わからない」(21.4%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は津田地区(9.8%)、「多少は良くなった」は西富田地区(37.5%)、「むしろ悪くなった」は北井上地区(28.6%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については西富田地区(37.5%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			
全体	730	3.7	14.0	50.0	7.4	21.4	3.6	17.7	
地区別	内町	15	-	26.7	53.3	6.7	13.3	-	26.7
	新町	8	-	12.5	50.0	12.5	25.0	-	12.5
	西富田	8	-	37.5	37.5	12.5	12.5	-	37.5
	東富田	15	-	13.3	46.7	6.7	26.7	6.7	13.3
	昭和	30	6.7	13.3	26.7	3.3	40.0	10.0	20.0
	渭東	51	5.9	11.8	56.9	7.8	15.7	2.0	17.7
	渭北	43	7.0	18.6	46.5	4.7	23.3	-	25.6
	佐古	37	2.7	10.8	51.4	13.5	21.6	-	13.5
	沖洲	31	3.2	16.1	51.6	9.7	16.1	3.2	19.3
	津田	41	9.8	9.8	48.8	4.9	26.8	-	19.6
	加茂名	51	5.9	7.8	47.1	11.8	19.6	7.8	13.7
	加茂	53	1.9	9.4	62.3	5.7	18.9	1.9	11.3
	八万	69	1.4	14.5	50.7	10.1	21.7	1.4	15.9
	勝占	44	2.3	22.7	52.3	9.1	11.4	2.3	25.0
	多家良	22	-	9.1	54.5	13.6	18.2	4.5	9.1
	上八万	19	-	15.8	57.9	10.5	10.5	5.3	15.8
	入田	6	-	16.7	66.7	-	16.7	-	16.7
	不動	5	-	-	100.0	-	-	-	0.0
	川内	46	6.5	19.6	47.8	4.3	19.6	2.2	26.1
	応神	14	-	7.1	57.1	7.1	14.3	14.3	7.1
国府	44	6.8	15.9	61.4	2.3	11.4	2.3	22.7	
南井上	15	-	13.3	73.3	6.7	-	6.7	13.3	
北井上	7	-	28.6	28.6	28.6	14.3	-	28.6	

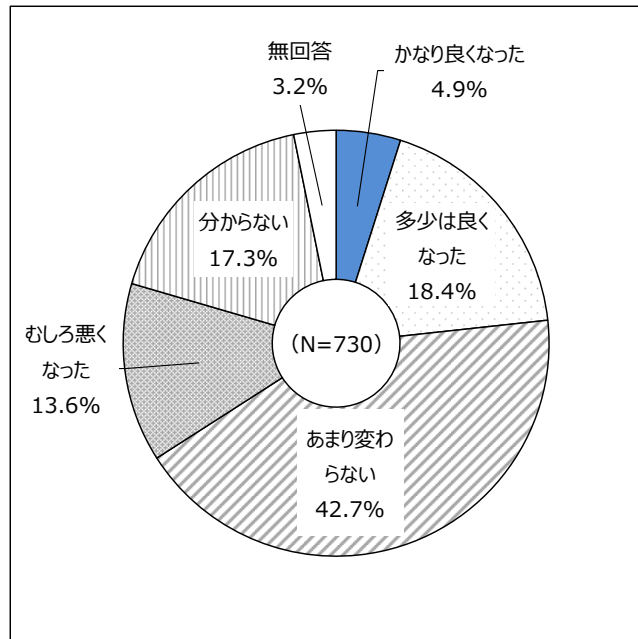
『13. 道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすい』について

5年前と比べて道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすいかをみると、「かなり良くなった」(4.9%)、「多少は良くなった」(18.4%)、「あまり変わらない」(42.7%)、「むしろ悪くなった」(13.6%)、「わからない」(17.3%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は西富田地区(12.5%)、「多少は良くなった」は内町地区、入田地区(ともに33.3%)、「むしろ悪くなった」は北井上地区(57.1%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については内町地区、昭和地区、入田地区(いずれも33.3%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない		
全体	730	4.9	18.4	42.7	13.6	17.3	3.2	23.3
地区別								
内町	15	-	33.3	60.0	-	6.7	-	33.3
新町	8	-	-	62.5	12.5	25.0	-	0.0
西富田	8	12.5	12.5	62.5	-	12.5	-	25.0
東富田	15	6.7	20.0	26.7	20.0	20.0	6.7	26.7
昭和	30	10.0	23.3	20.0	6.7	30.0	10.0	33.3
渭東	51	3.9	27.5	41.2	13.7	11.8	2.0	31.4
渭北	43	7.0	25.6	37.2	9.3	18.6	2.3	32.6
佐古	37	8.1	16.2	40.5	16.2	18.9	-	24.3
沖洲	31	3.2	12.9	61.3	9.7	9.7	3.2	16.1
津田	41	7.3	22.0	36.6	12.2	22.0	-	29.3
加茂名	51	3.9	11.8	41.2	17.6	17.6	7.8	15.7
加茂	53	1.9	18.9	49.1	13.2	15.1	1.9	20.8
八万	69	5.8	20.3	46.4	14.5	13.0	-	26.1
勝占	44	4.5	11.4	52.3	22.7	9.1	-	15.9
多家良	22	-	9.1	50.0	18.2	18.2	4.5	9.1
上八万	19	-	21.1	36.8	31.6	5.3	5.3	21.1
入田	6	-	33.3	33.3	16.7	16.7	-	33.3
不動	5	-	-	80.0	20.0	-	-	0.0
川内	46	4.3	17.4	47.8	10.9	19.6	-	21.7
応神	14	-	28.6	35.7	14.3	7.1	14.3	28.6
国府	44	11.4	18.2	47.7	6.8	13.6	2.3	29.6
南井上	15	6.7	6.7	60.0	13.3	6.7	6.7	13.4
北井上	7	-	14.3	28.6	57.1	-	-	14.3

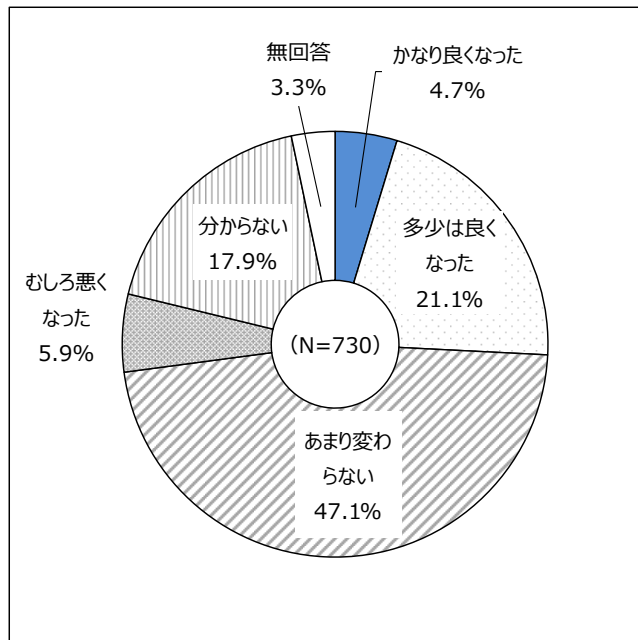
『14. 生活面で便利である』について

5年前と比べて生活面で便利であるかをみると、「かなり良くなった」(4.7%)、「多少は良くなった」(21.1%)、「あまり変わらない」(47.1%)、「むしろ悪くなった」(5.9%)、「わからない」(17.9%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は昭和地区(13.3%)、「多少は良くなった」は渭北地区(37.2%)、「むしろ悪くなった」は西富田地区(25.0%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については渭北地区(46.5%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			良くなった
全体	730	4.7	21.1	47.1	5.9	17.9	3.3	25.8	
地区別	内町	15	-	33.3	53.3	13.3	-	-	33.3
	新町	8	-	12.5	50.0	12.5	25.0	-	12.5
	西富田	8	-	25.0	37.5	25.0	12.5	-	25.0
	東富田	15	6.7	26.7	33.3	6.7	13.3	13.3	33.4
	昭和	30	13.3	20.0	30.0	-	30.0	6.7	33.3
	渭東	51	7.8	25.5	47.1	3.9	13.7	2.0	33.3
	渭北	43	9.3	37.2	32.6	4.7	16.3	-	46.5
	佐古	37	10.8	18.9	48.6	5.4	16.2	-	29.7
	沖洲	31	3.2	29.0	51.6	3.2	9.7	3.2	32.2
	津田	41	7.3	22.0	34.1	4.9	31.7	-	29.3
	加茂名	51	2.0	11.8	47.1	11.8	19.6	7.8	13.8
	加茂	53	1.9	22.6	54.7	1.9	17.0	1.9	24.5
	八万	69	5.8	23.2	49.3	5.8	14.5	1.4	29.0
	勝占	44	2.3	15.9	61.4	11.4	9.1	-	18.2
	多家良	22	-	4.5	68.2	9.1	13.6	4.5	4.5
	上八万	19	-	15.8	63.2	10.5	5.3	5.3	15.8
	入田	6	-	16.7	50.0	-	33.3	-	16.7
	不動	5	-	-	80.0	20.0	-	-	0.0
	川内	46	4.3	19.6	60.9	-	15.2	-	23.9
応神	14	-	21.4	50.0	-	14.3	14.3	21.4	
国府	44	4.5	25.0	52.3	2.3	13.6	2.3	29.5	
南井上	15	6.7	-	60.0	20.0	6.7	6.7	6.7	
北井上	7	-	-	71.4	14.3	14.3	-	0.0	

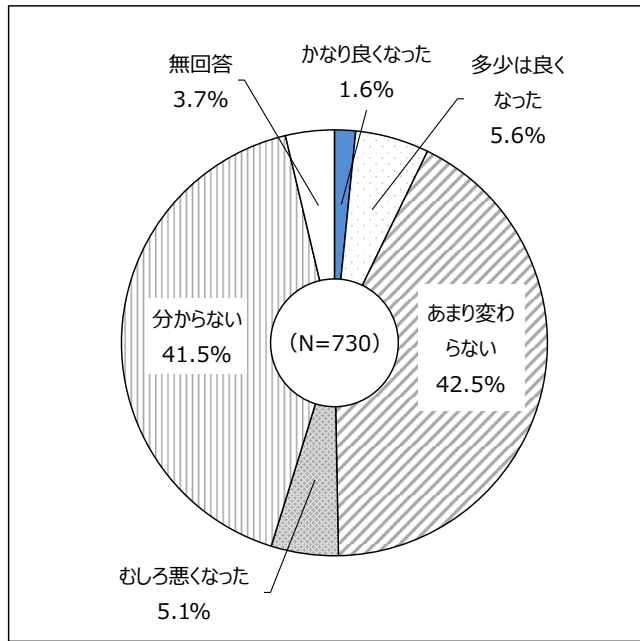
『15. 地域活動ができる場が身近にある』について

5年前と比べて地域活動ができる場が身近にあるかをみると、「かなり良くなった」(1.6%)、「多少は良くなった」(5.6%)、「あまり変わらない」(42.5%)、「むしろ悪くなった」(5.1%)、「わからない」(41.5%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は東富田地区、昭和地区(ともに6.7%)、「多少は良くなった」は上八万地区(21.1%)、「むしろ悪くなった」は新町地区、西富田地区(ともに25.0%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については上八万地区(21.1%)が最も高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			良くなった
全体	730	1.6	5.6	42.5	5.1	41.5	3.7	7.2	
地区別	内町	15	6.7	40.0	13.3	40.0	-	6.7	
	新町	8	-	12.5	25.0	25.0	37.5	-	12.5
	西富田	8	-	-	50.0	25.0	25.0	-	0.0
	東富田	15	6.7	-	33.3	-	46.7	13.3	6.7
	昭和	30	6.7	-	23.3	-	60.0	10.0	6.7
	滑東	51	3.9	3.9	49.0	3.9	37.3	2.0	7.8
	滑北	43	4.7	4.7	51.2	4.7	34.9	-	9.4
	佐古	37	2.7	2.7	56.8	-	37.8	-	5.4
	沖洲	31	3.2	6.5	51.6	-	35.5	3.2	9.7
	津田	41	-	7.3	43.9	-	48.8	-	7.3
	加茂名	51	-	3.9	41.2	11.8	35.3	7.8	3.9
	加茂	53	-	3.8	41.5	3.8	49.1	1.9	3.8
	八万	69	-	5.8	44.9	8.7	37.7	2.9	5.8
	勝占	44	2.3	13.6	45.5	4.5	31.8	2.3	15.9
	多家良	22	-	4.5	50.0	9.1	31.8	4.5	4.5
	上八万	19	-	21.1	42.1	10.5	21.1	5.3	21.1
	入田	6	-	16.7	50.0	-	33.3	-	16.7
	不動	5	-	-	40.0	20.0	40.0	-	0.0
	川内	46	2.2	6.5	47.8	2.2	41.3	-	8.7
	応神	14	-	7.1	42.9	7.1	28.6	14.3	7.1
国府	44	2.3	4.5	29.5	2.3	59.1	2.3	6.8	
南井上	15	-	-	73.3	6.7	13.3	6.7	0.0	
北井上	7	-	14.3	57.1	-	28.6	-	14.3	

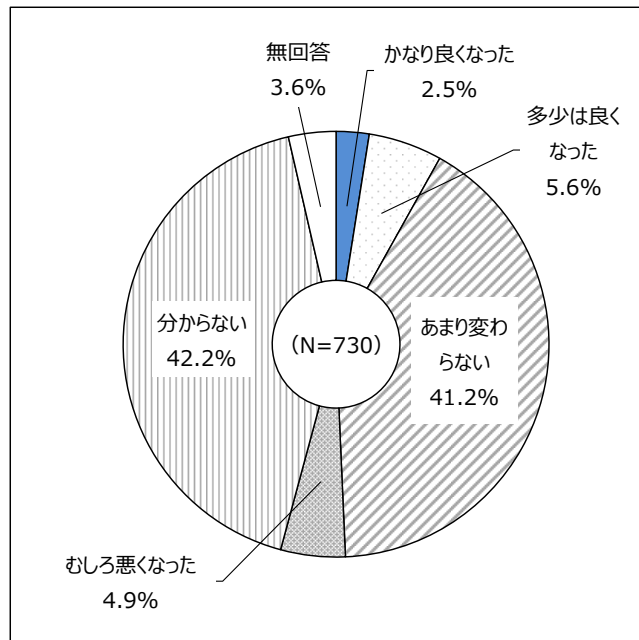
『16. すべての人の人権が守られている』について

5年前と比べてすべての人の人権が守られているかをみると、「かなり良くなった」(2.5%)、「多少は良くなった」(5.6%)、「あまり変わらない」(41.2%)、「むしろ悪くなった」(4.9%)、「わからない」(42.2%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は西富田地区(12.5%)、「多少は良くなった」は不動地区(20.0%)、「むしろ悪くなった」は北井上地区(14.3%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については不動地区(20.0%)が最も高くなっています。

図表



	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2) 良くなった	
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない			
【表の見方】 単位=比率(%)									
全体	730	2.5	5.6	41.2	4.9	42.2	3.6	8.1	
地区別	内町	15	-	13.3	46.7	6.7	33.3	-	13.3
	新町	8	-	-	50.0	-	50.0	-	0.0
	西富田	8	12.5	-	75.0	-	12.5	-	12.5
	東富田	15	-	-	46.7	-	46.7	6.7	0.0
	昭和	30	3.3	-	26.7	-	56.7	13.3	3.3
	渭東	51	3.9	3.9	43.1	5.9	39.2	3.9	7.8
	渭北	43	4.7	7.0	41.9	4.7	41.9	-	11.7
	佐古	37	-	8.1	43.2	5.4	43.2	-	8.1
	沖洲	31	3.2	6.5	51.6	-	35.5	3.2	9.7
	津田	41	4.9	4.9	34.1	2.4	53.7	-	9.8
	加茂名	51	2.0	2.0	47.1	9.8	31.4	7.8	4.0
	加茂	53	-	5.7	41.5	7.5	43.4	1.9	5.7
	八万	69	1.4	4.3	42.0	8.7	42.0	1.4	5.7
	勝占	44	4.5	11.4	40.9	2.3	40.9	-	15.9
	多家良	22	4.5	-	40.9	9.1	40.9	4.5	4.5
	上八万	19	5.3	5.3	68.4	-	15.8	5.3	10.6
	入田	6	-	16.7	50.0	-	33.3	-	16.7
	不動	5	-	20.0	40.0	-	40.0	-	20.0
	川内	46	2.2	10.9	39.1	4.3	43.5	-	13.1
	応神	14	-	-	50.0	7.1	28.6	14.3	0.0
国府	44	4.5	4.5	36.4	4.5	47.7	2.3	9.0	
南井上	15	-	-	66.7	6.7	20.0	6.7	0.0	
北井上	7	-	14.3	42.9	14.3	28.6	-	14.3	

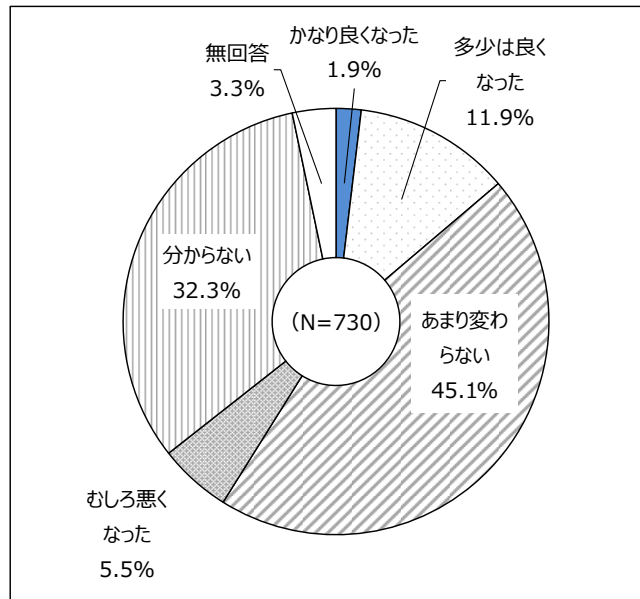
『17. 災害などに対して安全である』について

5年前と比べて災害などに対して安全であるかをみると、「かなり良くなった」(1.9%)、「多少は良くなった」(11.9%)、「あまり変わらない」(45.1%)、「むしろ悪くなった」(5.5%)、「わからない」(32.3%)となっています。

地区別にみると、「かなり良くなった」は多家良地区(9.1%)、「多少は良くなった」は内町地区(26.7%)、「むしろ悪くなった」は不動地区(20.0%)が最も高くなっています。

「かなり良くなった」と「多少は良くなった」を合わせた【良くなった】については多家良地区(31.8%)が最も高くなっています。

図表



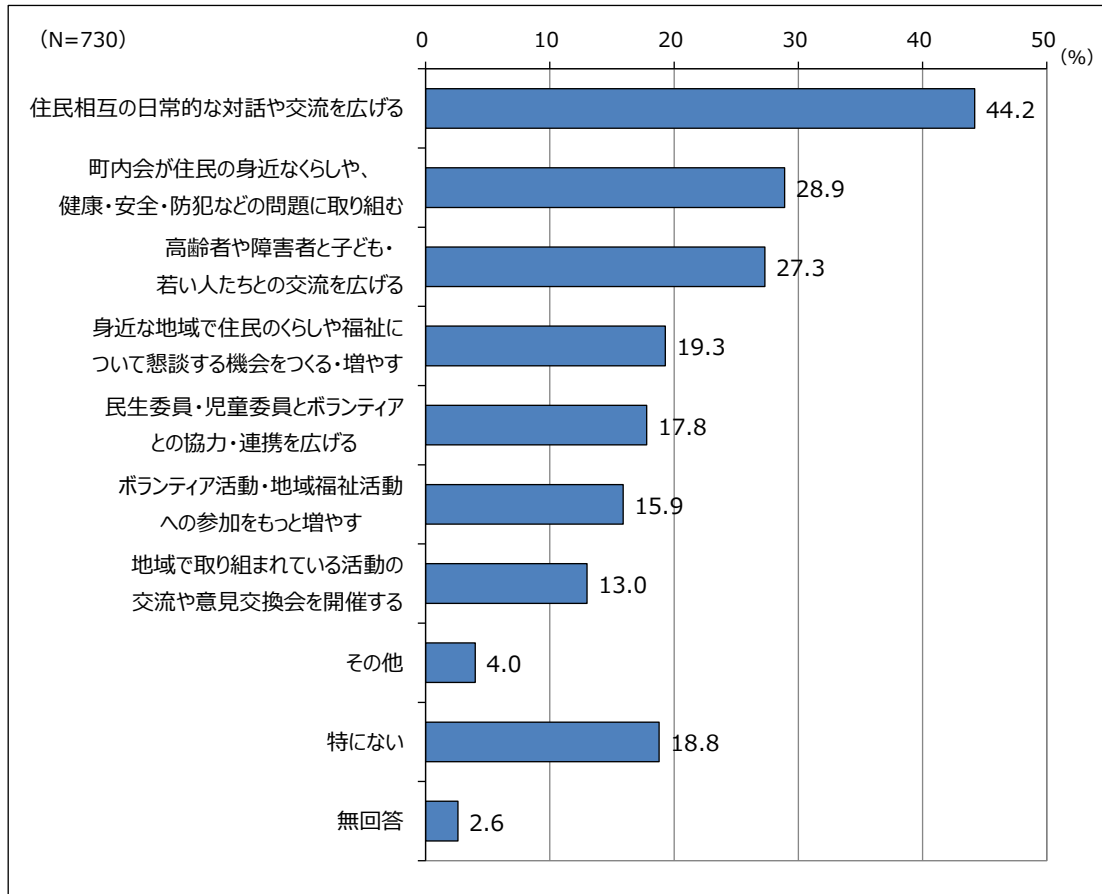
地区別	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)
		かなり良くなった	多少は良くなった	あまり変わらない	むしろ悪くなった	わからない		
全体	730	1.9	11.9	45.1	5.5	32.3	3.3	13.8
内町	15	-	26.7	53.3	-	20.0	-	26.7
新町	8	-	-	50.0	-	50.0	-	0.0
西富田	8	-	25.0	62.5	-	12.5	-	25.0
東富田	15	-	6.7	46.7	-	33.3	13.3	6.7
昭和	30	3.3	10.0	30.0	-	46.7	10.0	13.3
渭東	51	3.9	7.8	45.1	7.8	33.3	2.0	11.7
渭北	43	7.0	18.6	32.6	4.7	37.2	-	25.6
佐古	37	-	5.4	51.4	8.1	35.1	-	5.4
沖洲	31	3.2	3.2	61.3	3.2	25.8	3.2	6.4
津田	41	-	17.1	46.3	7.3	29.3	-	17.1
加茂名	51	2.0	9.8	51.0	7.8	21.6	7.8	11.8
加茂	53	-	13.2	45.3	1.9	37.7	1.9	13.2
八万	69	1.4	21.7	39.1	10.1	26.1	1.4	23.1
勝占	44	-	4.5	61.4	6.8	27.3	-	4.5
多家良	22	9.1	22.7	45.5	4.5	18.2	-	31.8
上八万	19	5.3	21.1	52.6	-	15.8	5.3	26.4
入田	6	-	16.7	50.0	-	33.3	-	16.7
不動	5	-	-	60.0	20.0	20.0	-	0.0
川内	46	2.2	8.7	56.5	4.3	28.3	-	10.9
応神	14	-	-	50.0	7.1	28.6	14.3	0.0
国府	44	2.3	9.1	38.6	6.8	40.9	2.3	11.4
南井上	15	-	13.3	60.0	6.7	13.3	6.7	13.3
北井上	7	-	14.3	28.6	14.3	42.9	-	14.3

問43 住民が取り組むべきこと

問43 「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現」を目指す上で、住民が取り組むべきことは何だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

「住民相互の日常的な対話や交流を広げる」(44.2%) が最も高く、次いで「町内会が住民の身近なくらしや、健康・安全・防犯などの問題に取り組む」(28.9%)、「高齢者や障害者と子ども・若い人たちとの交流を広げる」(27.3%) などとなっています。

図表

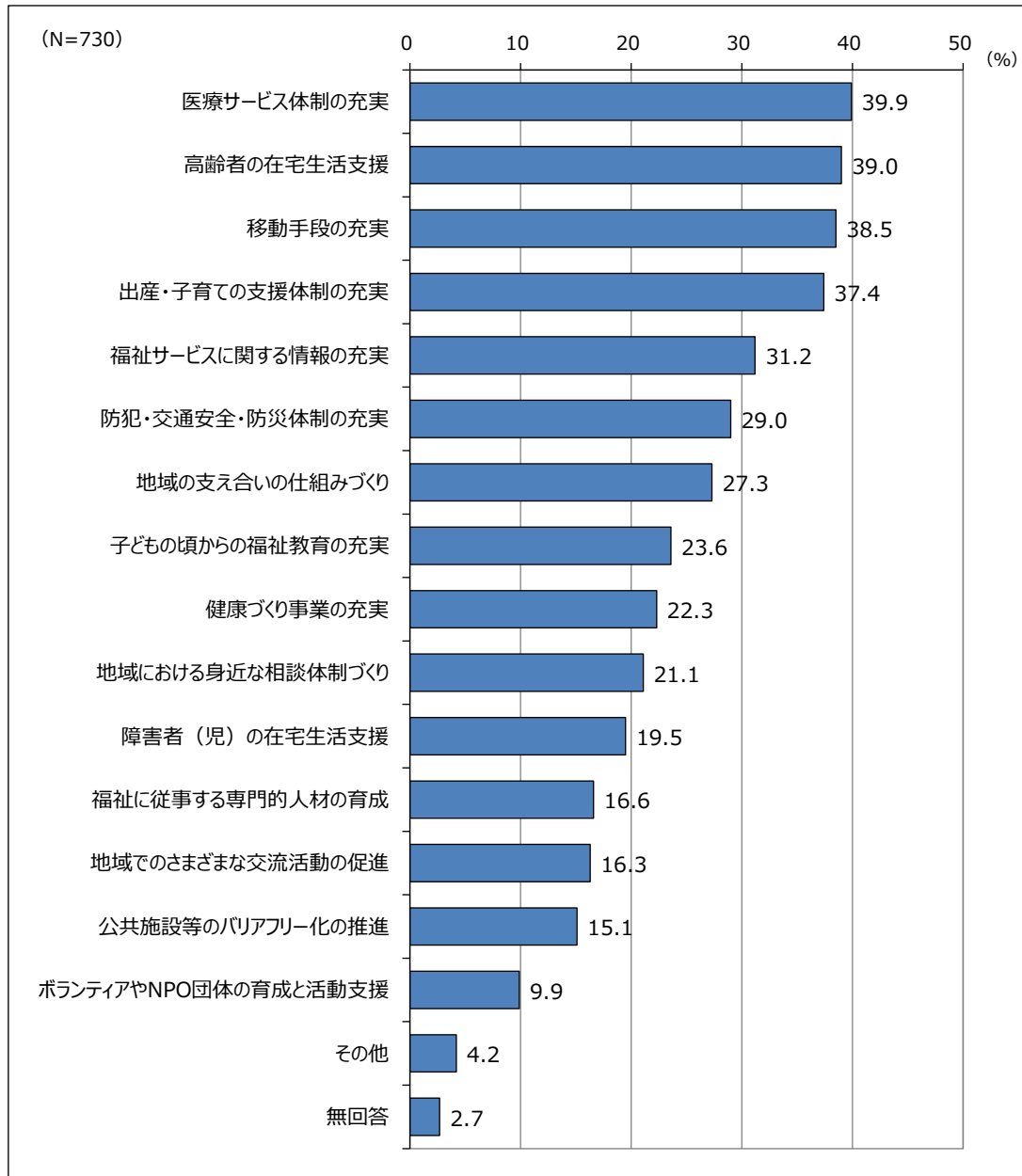


問44 福祉施策を充実するために必要な取り組み

問44 徳島市の福祉施策をより充実していくために、あなたが重要と考える取組みはどれですか。【あてはまるものすべてに○】

「医療サービス体制の充実」(39.9%)が最も高く、次いで「高齢者の在宅生活支援」(39.0%)、「移動手段の充実」(38.5%)などとなっています。

図表



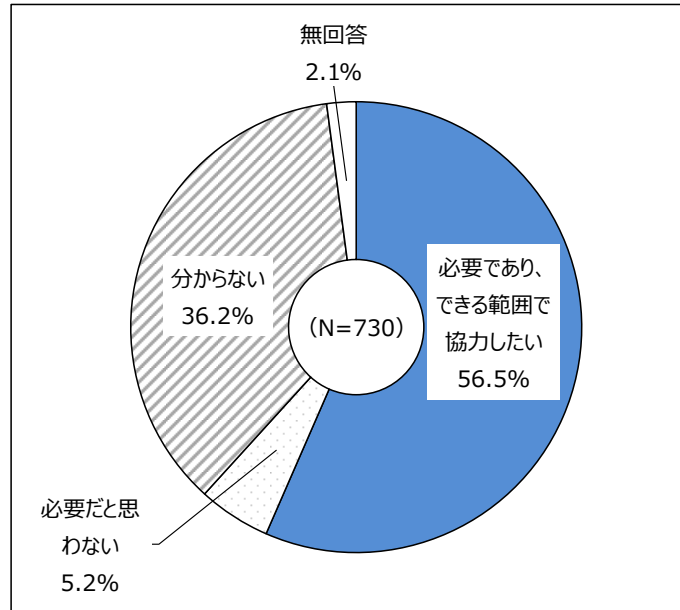
12. 地域共生社会の実現に向けて

問45 住民同士の自主的な支え合いや助け合いについて

問45 地域における問題や課題解決に向けた住民同士の自主的な支え合いや助け合いについて、あなたは
どう思いますか。【一つだけに○】

「必要であり、できる範囲で協力したい」(56.5%)が最も高く、次いで「分からない」(36.2%)、
「必要だと思わない」(5.2%)となっています。

図表



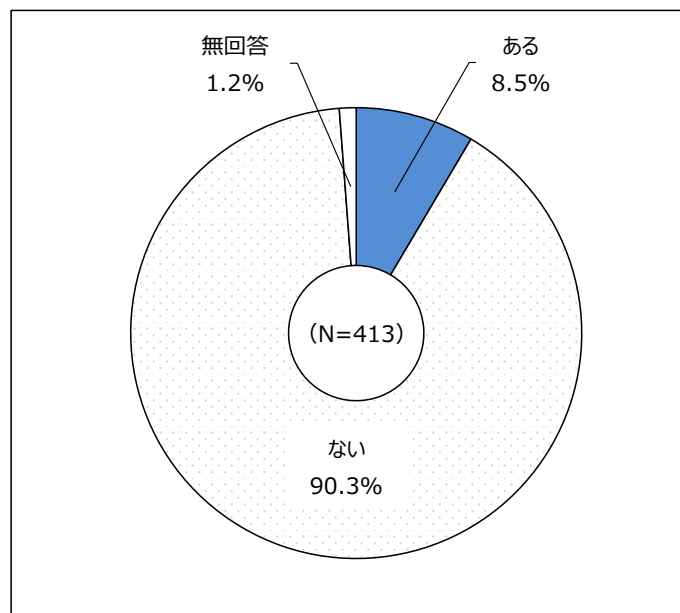
問45-1 住民同士の自主的な支え合いや助け合いへの協力の有無

問45で「1. 必要であり、できる範囲で協力したい」に○を付けた方にお伺いします。

問45-1 現在、協力していることはありますか。【どちらかに○】

「ない」(90.3%)、「ある」(8.5%) となっています。

図表



「ある」と回答した方の中で、具体的な内容について 14 件の回答があり、下記にまとめました。

自由意見
1 回/月地域の集会を開催する。
話しかけ、等。
町内会会長をやっている。
高齢者の母を介護しているため高齢者を大切にしたい。
町内会活動に参加。
1 人で出来ない事があったら言ってねと話し合う。
町内会行事。
地域の高齢者買い物の手伝い。
仕事を通じての活動。
地区町内会の役員として、町内会員との対話等。
自分が民生委員である。
町内会役員。
挨拶。
町内会に参加し、町内の清掃活動等に参加している。

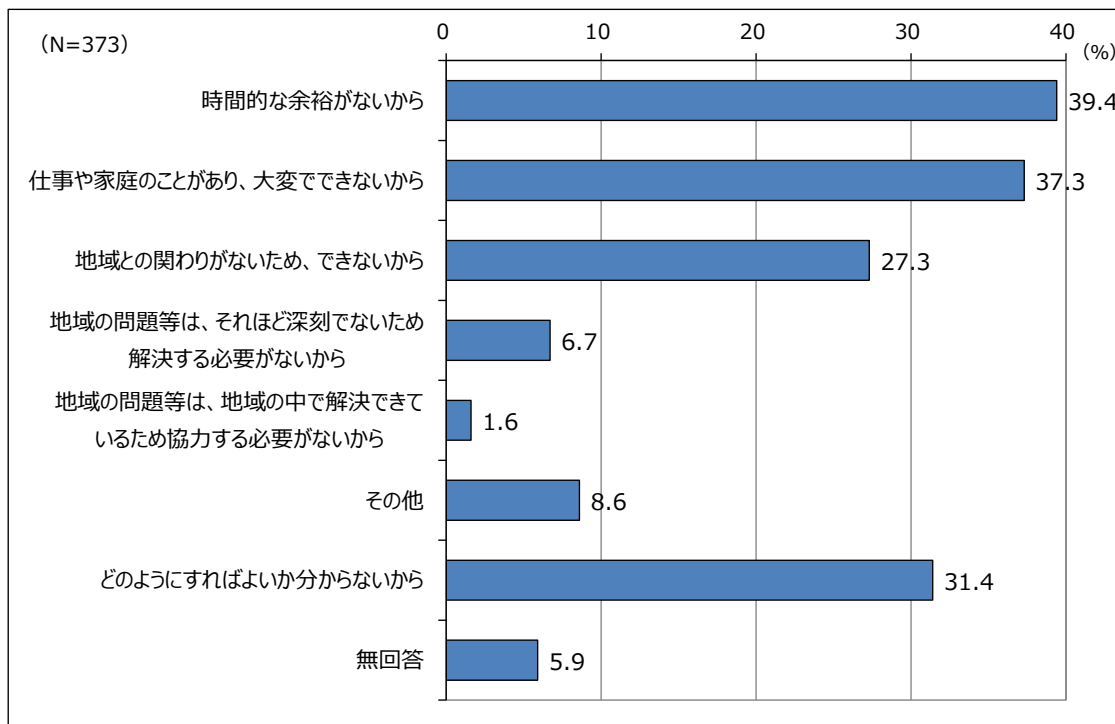
問45-2 協力していない理由

問45-1で「2. ない」に○を付けた方にお伺いします。
問45-2 協力していない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

「時間的な余裕がないから」(39.4%)が最も高く、次いで「仕事や家庭のことがあり、大変でできないから」(37.3%)、「地域との関わりがないため、できないから」(27.3%)などとなっています。

一方で、「どのようにすればよいか分からないから」の割合が31.4%と高くなっています。

図表



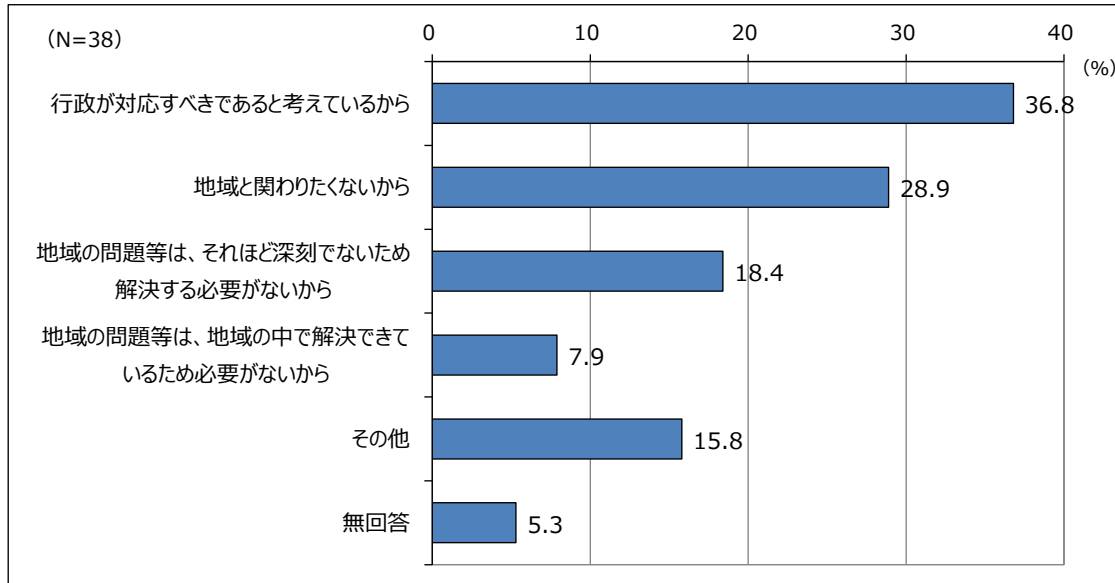
問45-3 必要だと思わない理由

問45で「2. 必要だと思わない」に○を付けた方にお伺いします。

問45-3 必要と思わない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

「行政が対応すべきであると考えているから」(36.8%)が最も高く、次いで「地域と関わりたくないから」(28.9%)、「地域の問題等は、それほど深刻でないため解決する必要がないから」(18.4%)などとなっています。

図表



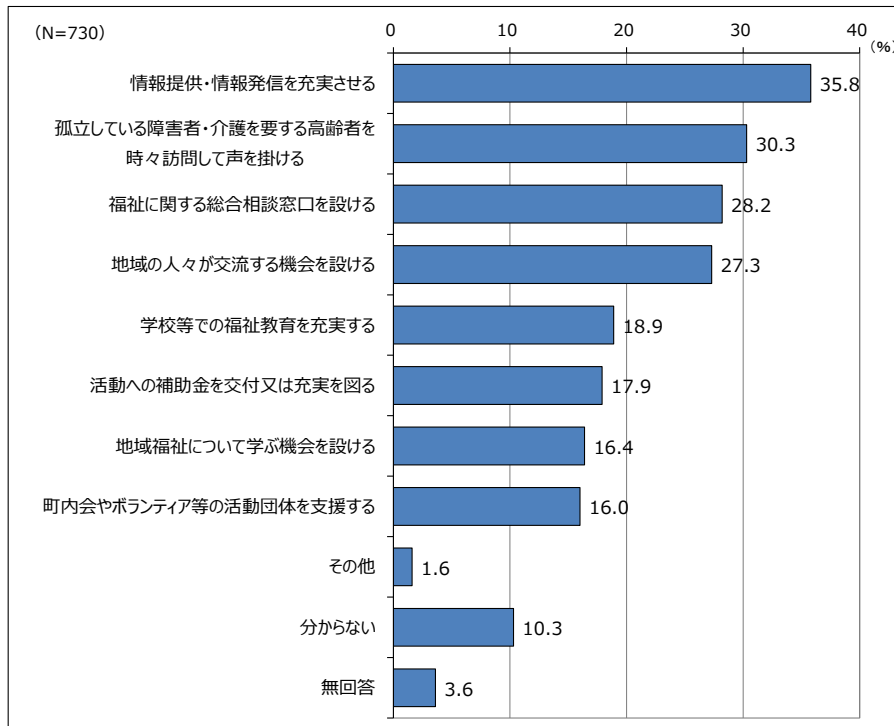
問46 地域づくりのために必要な支援策

問46 地域に住む住民同士が助け合い、支え合える地域づくりのために、今後、徳島市では、どのような支援を行う必要があると思いますか。【三つまで○】

「情報提供・情報発信を充実させる」(35.8%)が最も高く、次いで「孤立している障害者・介護を要する高齢者を時々訪問して声を掛ける」(30.3%)、「福祉に関する総合相談窓口を設ける」(28.2%)などとなっています。

地区別にみると、「情報提供・情報発信を充実させる」と回答した方が多く、次いで、「孤立している障害者・介護を要する高齢者を時々訪問して声を掛ける」と続いている。

図表



	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答	
	回答数(人)	情報提供・情報発信を充実させる	孤立している障害者・介護を要する高齢者を時々訪問して声を掛ける	福祉に関する総合相談窓口を設ける	地域の人々が交流する機会を設ける	学校等での福祉教育を充実する	活動への補助金を交付又は充実を図る	地域福祉について学ぶ機会を設ける	町内会やボランティア等の活動団体を支援する	その他	分からない	無回答
【表の見方】 単位=比率(%)												
全体	730	35.8	30.3	28.2	27.3	18.9	17.9	16.4	16.0	1.6	10.3	3.6
内町	15	40.0	26.7	13.3	13.3	33.3	26.7	13.3	13.3	-	6.7	-
新町	8	50.0	50.0	50.0	12.5	12.5	37.5	37.5	12.5	-	-	-
西富田	8	12.5	25.0	37.5	-	25.0	-	50.0	-	-	12.5	-
東富田	15	26.7	40.0	26.7	13.3	6.7	13.3	13.3	6.7	-	13.3	6.7
昭和	30	40.0	6.7	30.0	36.7	23.3	13.3	20.0	6.7	-	6.7	10.0
清東	51	39.2	43.1	31.4	29.4	19.6	27.5	17.6	19.6	-	7.8	2.0
清北	43	32.6	30.2	32.6	30.2	11.6	18.6	16.3	11.6	2.3	4.7	11.6
佐古	37	37.8	29.7	32.4	24.3	18.9	21.6	13.5	16.2	5.4	8.1	-
沖洲	31	41.9	32.3	38.7	35.5	16.1	6.5	12.9	16.1	-	3.2	-
津田	41	39.0	26.8	36.6	17.1	24.4	19.5	24.4	17.1	-	14.6	2.4
加茂名	51	27.5	27.5	21.6	27.5	17.6	27.5	13.7	17.6	3.9	17.6	2.0
加茂	53	45.3	35.8	30.2	18.9	15.1	13.2	15.1	17.0	-	13.2	1.9
地区別												
八万	69	30.4	37.7	24.6	31.9	20.3	21.7	18.8	15.9	1.4	8.7	2.9
勝占	44	43.2	25.0	15.9	34.1	15.9	13.6	13.6	9.1	6.8	6.8	6.8
多家良	22	31.8	36.4	22.7	27.3	22.7	9.1	13.6	22.7	-	22.7	-
上八万	19	21.1	52.6	42.1	52.6	21.1	15.8	5.3	26.3	-	5.3	-
入田	6	50.0	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	-	33.3	-	-	16.7
不動	5	20.0	60.0	40.0	40.0	20.0	-	40.0	20.0	-	-	-
川内	46	30.4	19.6	17.4	32.6	19.6	19.6	10.9	17.4	4.3	19.6	-
応神	14	28.6	35.7	21.4	35.7	42.9	21.4	14.3	-	-	7.1	7.1
国府	44	36.4	20.5	36.4	15.9	18.2	11.4	13.6	25.0	-	9.1	6.8
南井上	15	46.7	26.7	13.3	26.7	13.3	20.0	20.0	20.0	6.7	-	6.7
北井上	7	28.6	14.3	57.1	57.1	14.3	14.3	14.3	14.3	-	-	-

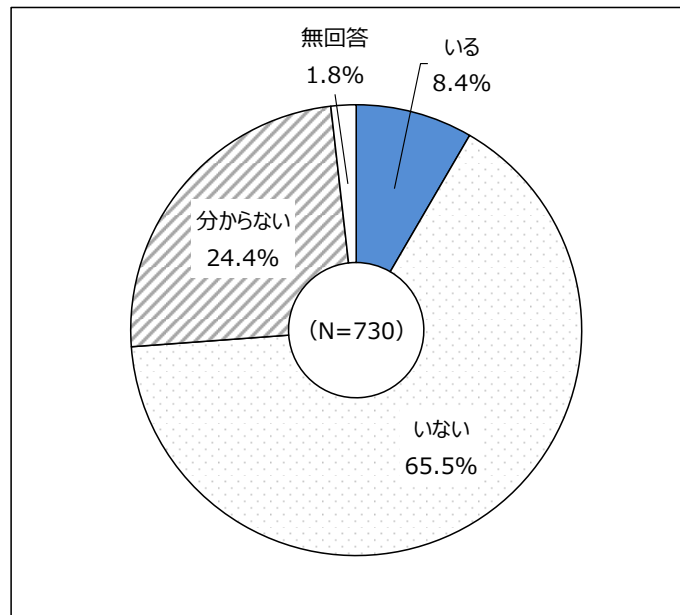
13. ひきこもり対策について

問47 身近にひきこもりの方の有無

問47 あなた自身も含めた家族、または近所に「仕事や学校に行かず、家族以外の人との交流もほとんどせずに、6カ月以上続けて自宅にひきこもっている状態」と思われる方はいますか。ただし、妊娠中や病気の方は除きます。【一つだけに○】

「いない」(65.5%)が最も高く、次いで「分からない」(24.4%)、「いる」(8.4%)となっています。

図表

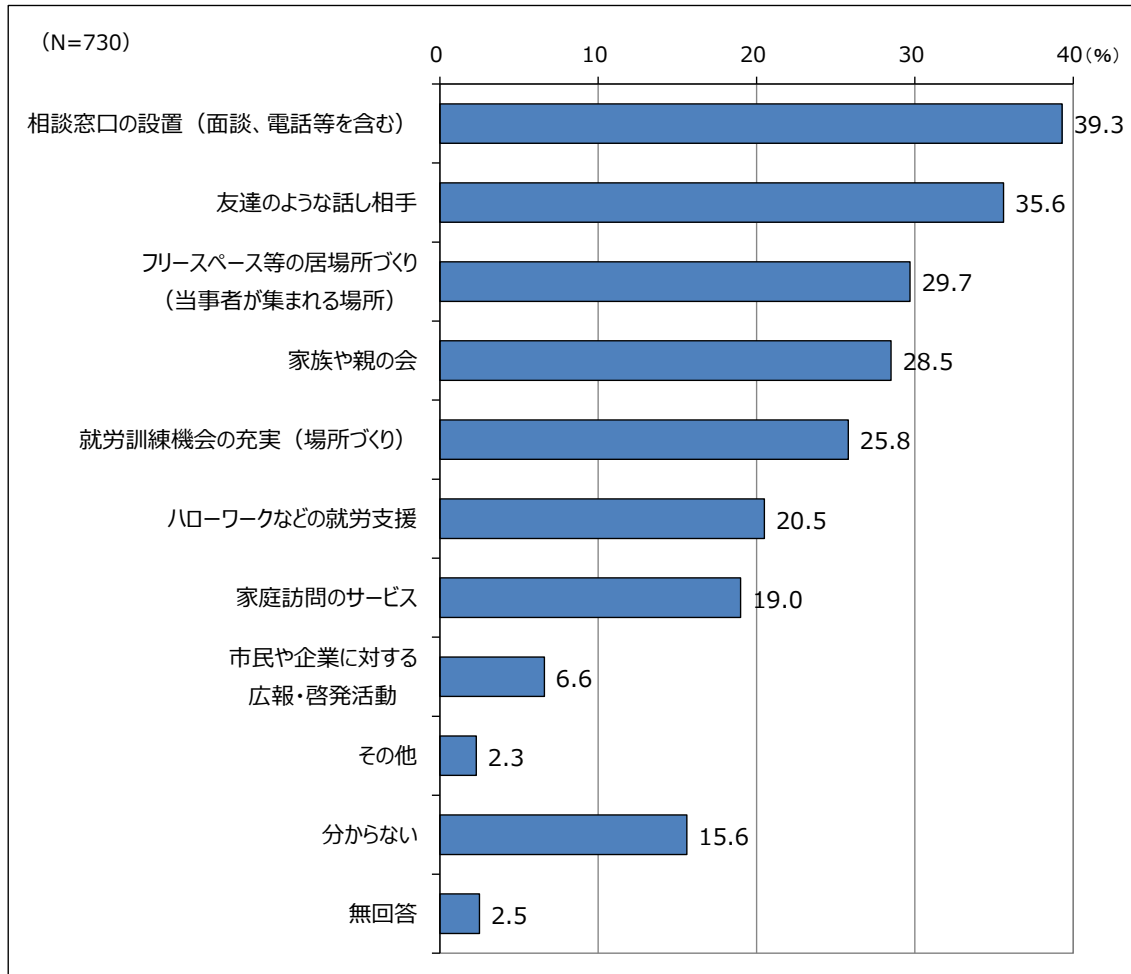


問48 ひきこもり支援に必要な施策

問48 ひきこもりの方を支援するために、どのような施策が必要だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

「相談窓口の設置（面談、電話等を含む）」（39.3%）が最も高く、次いで「友達のような話し相手」（35.6%）、「フリースペース等の居場所づくり（当事者が集まれる場所）」（29.7%）などとなっています。

図表



地区別でみると、「相談窓口の設置（面談、電話等を含む）」と回答した方が多く、次いで「友達のような話し相手」と続いています。内町では「家族や親の会」（46.7%）、入田地区では「フリースペース等の居場所づくり（当事者が集まれる場所）」、「就労訓練機会の充実（場所づくり）」（ともに33.3%）とそれぞれ最も高くなっています。

図表

【表の見方】 単位=比率(%)	回答数 (人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	無回答	
		相談窓口の設置 (面談、電話等を含む)	友達のような話し相手	場所づくり (当事者が集まれる場所)	フリースペース等の居場所づくり	家族や親の会	就労訓練機会の充実 (場所づくり)	ハローワークなどの就労支援	家庭訪問のサービス	市民や企業に対する 広報・啓発活動	その他		分からない
全体	730	39.3	35.6	29.7	28.5	25.8	20.5	19.0	6.6	2.3	15.6	2.5	
地区別	内町	15	33.3	26.7	33.3	46.7	20.0	-	13.3	6.7	-	20.0	-
	新町	8	50.0	37.5	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	37.5	-
	西富田	8	50.0	25.0	-	25.0	25.0	37.5	-	12.5	-	12.5	-
	東富田	15	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	26.7	33.3	6.7	-	33.3	6.7
	昭和	30	40.0	20.0	23.3	20.0	33.3	20.0	23.3	6.7	3.3	16.7	6.7
	渭東	51	47.1	39.2	39.2	27.5	19.6	17.6	23.5	5.9	-	9.8	-
	渭北	43	46.5	41.9	41.9	39.5	34.9	25.6	11.6	9.3	-	9.3	7.0
	佐古	37	32.4	43.2	40.5	27.0	35.1	29.7	29.7	8.1	2.7	10.8	-
	沖洲	31	51.6	45.2	29.0	38.7	22.6	25.8	12.9	3.2	-	6.5	3.2
	津田	41	41.5	22.0	29.3	26.8	26.8	19.5	26.8	9.8	2.4	17.1	-
	加茂名	51	27.5	39.2	23.5	27.5	25.5	23.5	21.6	7.8	5.9	21.6	2.0
	加茂	53	45.3	35.8	34.0	26.4	26.4	30.2	18.9	9.4	1.9	17.0	1.9
	八万	69	44.9	39.1	20.3	23.2	33.3	20.3	10.1	7.2	4.3	14.5	1.4
	勝占	44	34.1	25.0	31.8	27.3	20.5	18.2	15.9	6.8	4.5	18.2	2.3
	多家良	22	31.8	45.5	27.3	40.9	27.3	4.5	18.2	9.1	4.5	18.2	-
	上八万	19	36.8	52.6	36.8	36.8	36.8	26.3	15.8	21.1	-	10.5	-
	入田	6	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	16.7	-	16.7	-	16.7	-
	不動	5	60.0	80.0	60.0	60.0	-	-	20.0	-	-	-	-
	川内	46	28.3	43.5	26.1	26.1	17.4	15.2	23.9	4.3	4.3	17.4	-
	応神	14	42.9	57.1	50.0	28.6	28.6	28.6	35.7	-	-	7.1	7.1
国府	44	45.5	22.7	18.2	25.0	20.5	15.9	11.4	4.5	-	18.2	6.8	
南井上	15	33.3	20.0	26.7	20.0	20.0	6.7	33.3	-	-	20.0	6.7	
北井上	7	57.1	57.1	42.9	14.3	28.6	14.3	42.9	-	-	-	14.3	

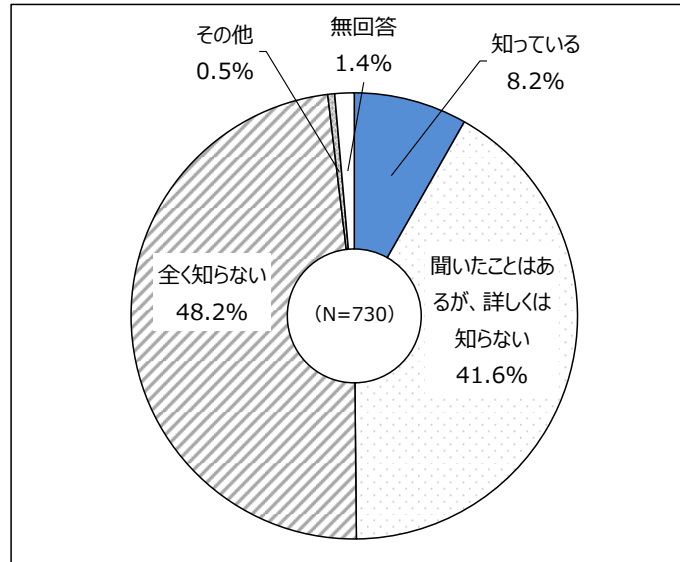
14. 再犯防止の取組みについて

問49 再犯防止の取組みの認知度

問49 あなたは、再犯防止に関する取組みが進められていることを知っていますか。【一つだけに○】

「全く知らない」(48.2%)が最も高く、次いで「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」(41.6%)、「知っている」(8.2%)となっています。

図表



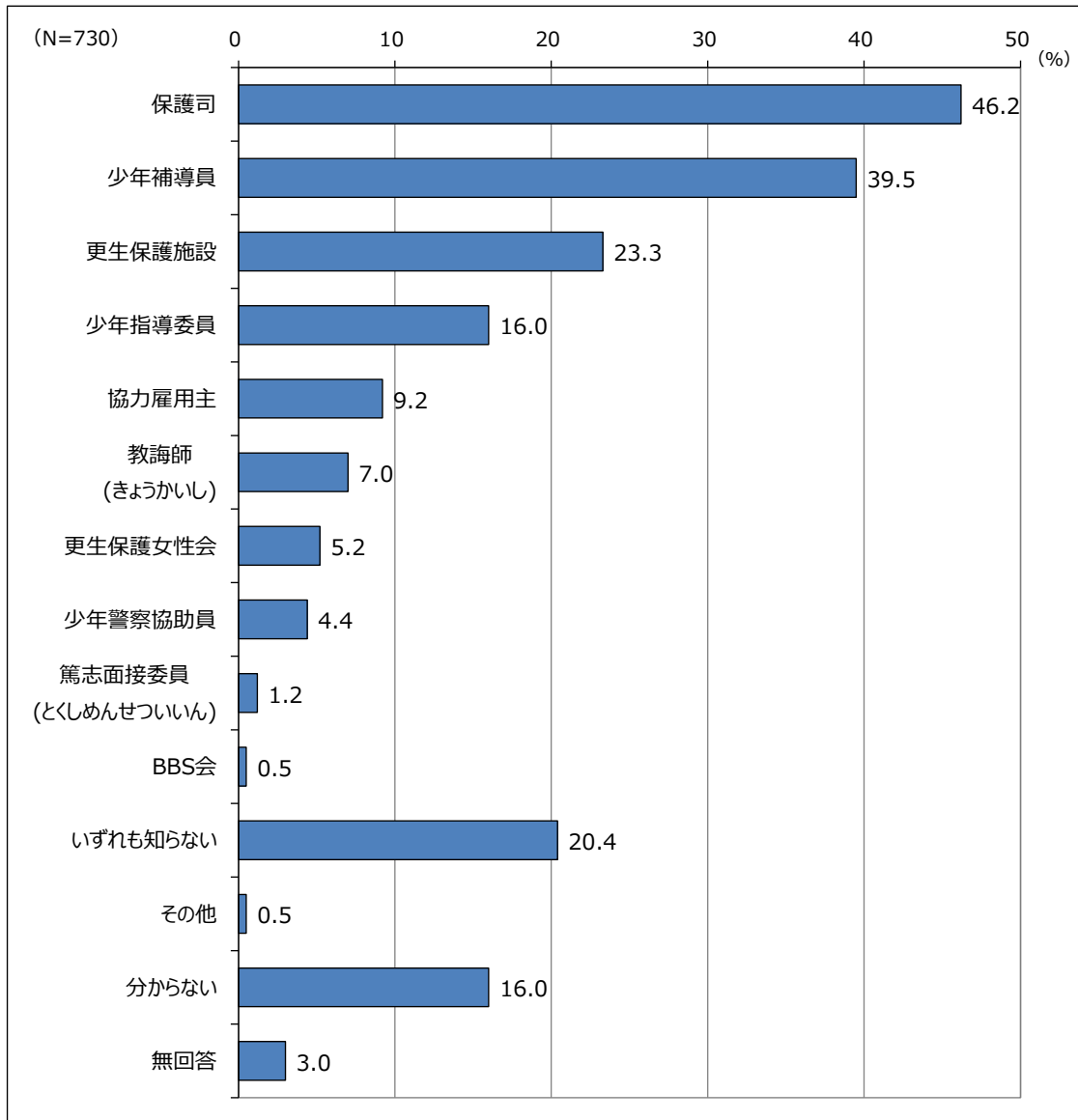
問50 民間協力者の認知度

問50 あなたは、再犯防止に協力する民間協力者として次の方々がいることを知っていますか。【あてはまるものすべてに○】

「保護司」(46.2%)が最も高く、次いで「少年補導員」(39.5%)、「更生保護施設」(23.3%)などとなっています。

一方で、「いずれも知らない」(20.4%)、「分からない」(16.0%)と高くなっています。

図表



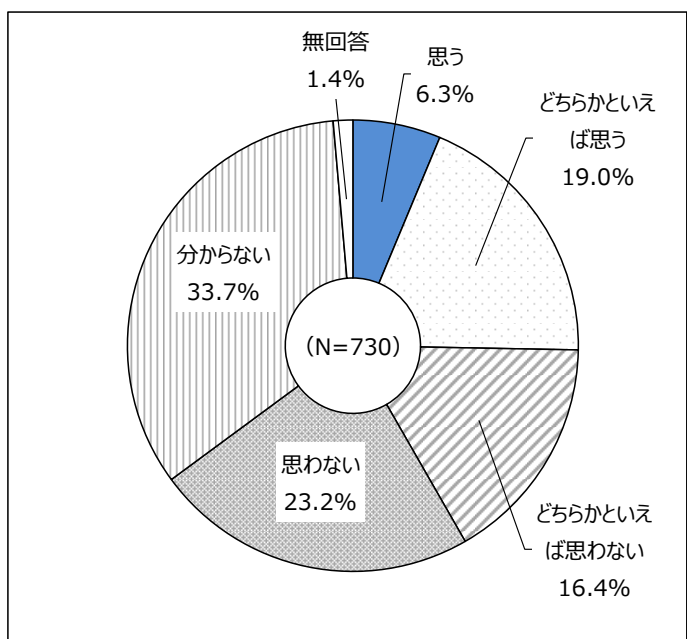
問51 取り組みの協力意向

問51 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。【一つだけに○】

「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた【思わない】の割合は39.6%と最も高く、次いで「分からない」(33.7%)、「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた【思う】の割合は25.3%となっています。

地区別で見ると、内町地区・東富田地区・昭和地区・渭北地区・南井上地区では【思わない】の割合が5割以上と高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	無回答	(1)+(2)	(3)+(4)
		思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない	分からない		思う	思わない
全体	730	6.3	19.0	16.4	23.2	33.7	1.4	25.3	39.6
内町	15	6.7	26.7	13.3	40.0	13.3	-	33.4	53.3
新町	8	-	37.5	12.5	25.0	25.0	-	37.5	37.5
西富田	8	50.0	-	12.5	25.0	12.5	-	50.0	37.5
東富田	15	-	6.7	33.3	33.3	26.7	-	6.7	66.6
昭和	30	3.3	13.3	26.7	26.7	23.3	6.7	16.6	53.4
渭東	51	5.9	15.7	25.5	19.6	31.4	2.0	21.6	45.1
渭北	43	4.7	7.0	11.6	39.5	32.6	4.7	11.7	51.1
佐古	37	5.4	21.6	10.8	37.8	24.3	-	27.0	48.6
沖洲	31	3.2	22.6	19.4	12.9	41.9	-	25.8	32.3
津田	41	9.8	9.8	12.2	17.1	51.2	-	19.6	29.3
加茂名	51	5.9	19.6	17.6	19.6	37.3	-	25.5	37.2
加茂	53	3.8	18.9	11.3	30.2	35.8	-	22.7	41.5
八万	69	1.4	26.1	13.0	29.0	30.4	-	27.5	42.0
勝占	44	4.5	20.5	18.2	18.2	38.6	-	25.0	36.4
多家良	22	27.3	13.6	13.6	13.6	31.8	-	40.9	27.2
上八万	19	-	26.3	15.8	15.8	42.1	-	26.3	31.6
入田	6	16.7	50.0	-	-	33.3	-	66.7	0.0
不動	5	-	40.0	40.0	-	20.0	-	40.0	40.0
川内	46	4.3	26.1	19.6	15.2	34.8	-	30.4	34.8
応神	14	-	28.6	7.1	7.1	50.0	7.1	28.6	14.2
国府	44	2.3	11.4	15.9	29.5	36.4	4.5	13.7	45.4
南井上	15	13.3	13.3	33.3	26.7	6.7	6.7	26.6	60.0
北井上	7	-	28.6	14.3	14.3	42.9	-	28.6	28.6

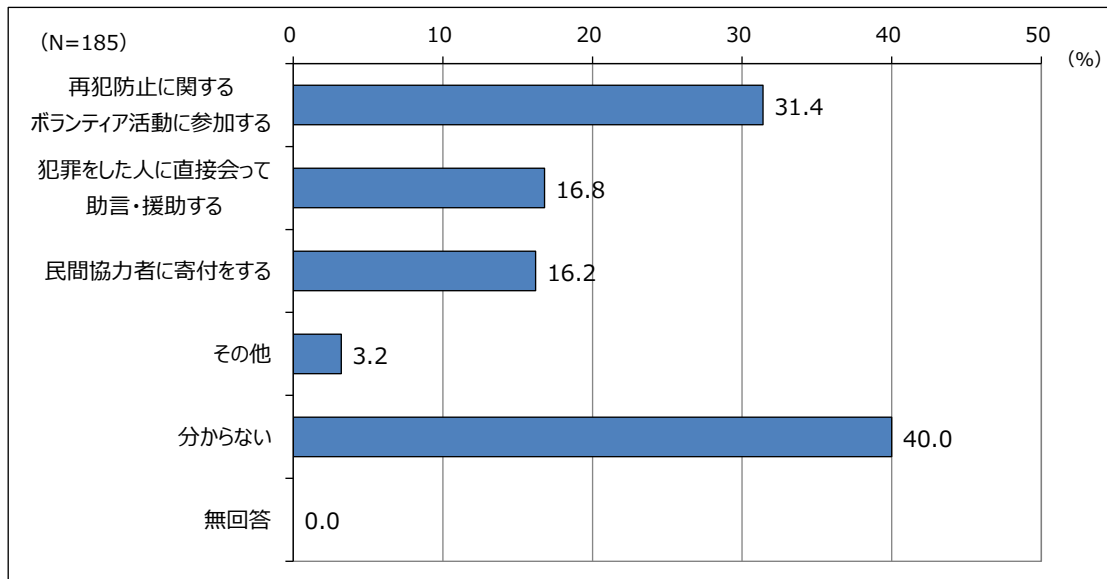
問52 取組みに協力したい内容

問51で「1. 思う」または「2. どちらかといえば思う」に○を付けた方にお伺いします。
問52 どのような協力をしたいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

「再犯防止に関するボランティア活動に参加する」(31.4%)が最も高く、次いで「犯罪をした人に直接会って助言・援助する」(16.8%)、「民間協力者に寄付をする」(16.2%)などとなっています。

一方で、「分からない」の割合が40.0%と高くなっています。

図表

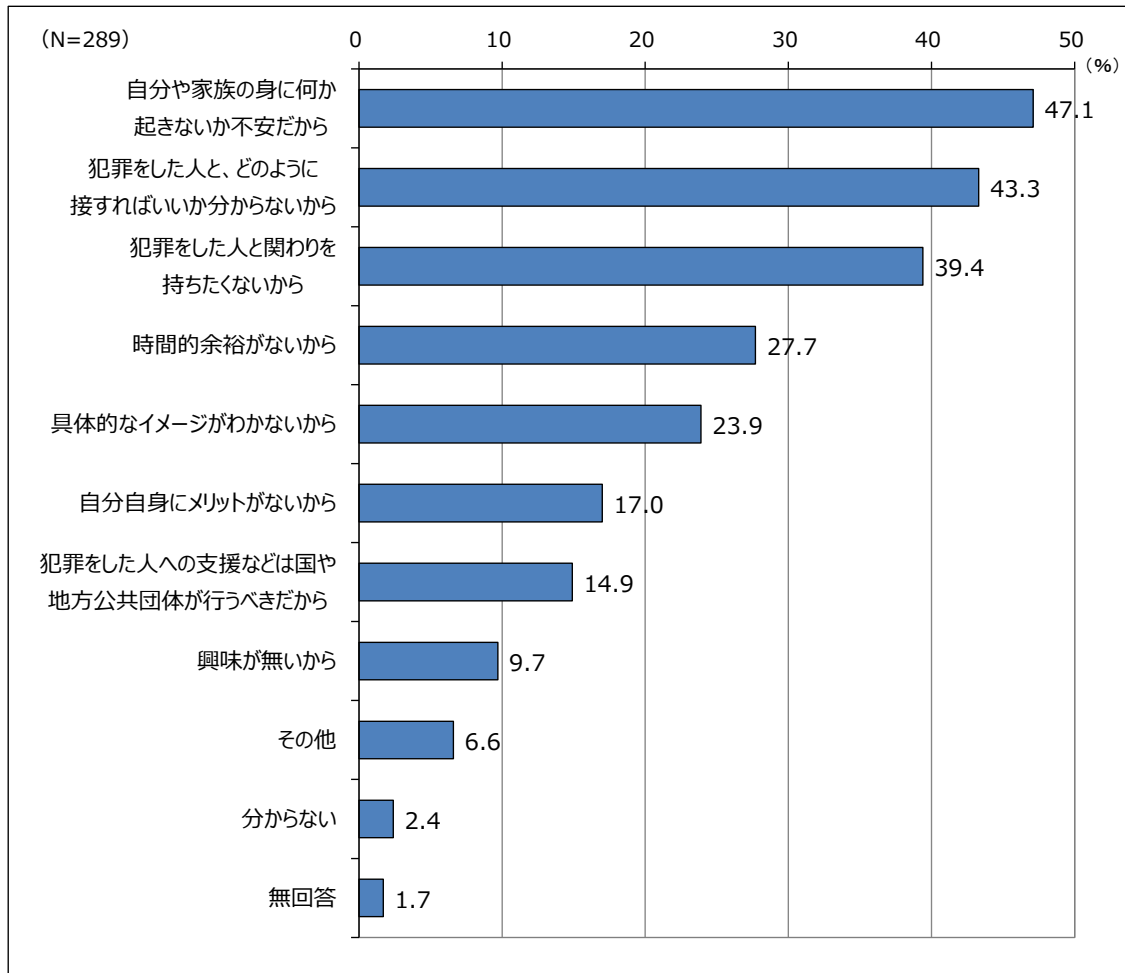


問53 取組みに協力したいと思わない理由

問51で「3. どちらかといえば思わない」または「4. 思わない」に○を付けた方にお伺いします。
 問53 協力したいと思わない理由を教えてください。【あてはまるものすべてに○】

「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」(47.1%) が最も高く、次いで「犯罪をした人と、どのように接すればいいか分からないから」(43.3%)、「犯罪をした人と関わりを持ちたくないから」(39.4%) などとなっています。

図表

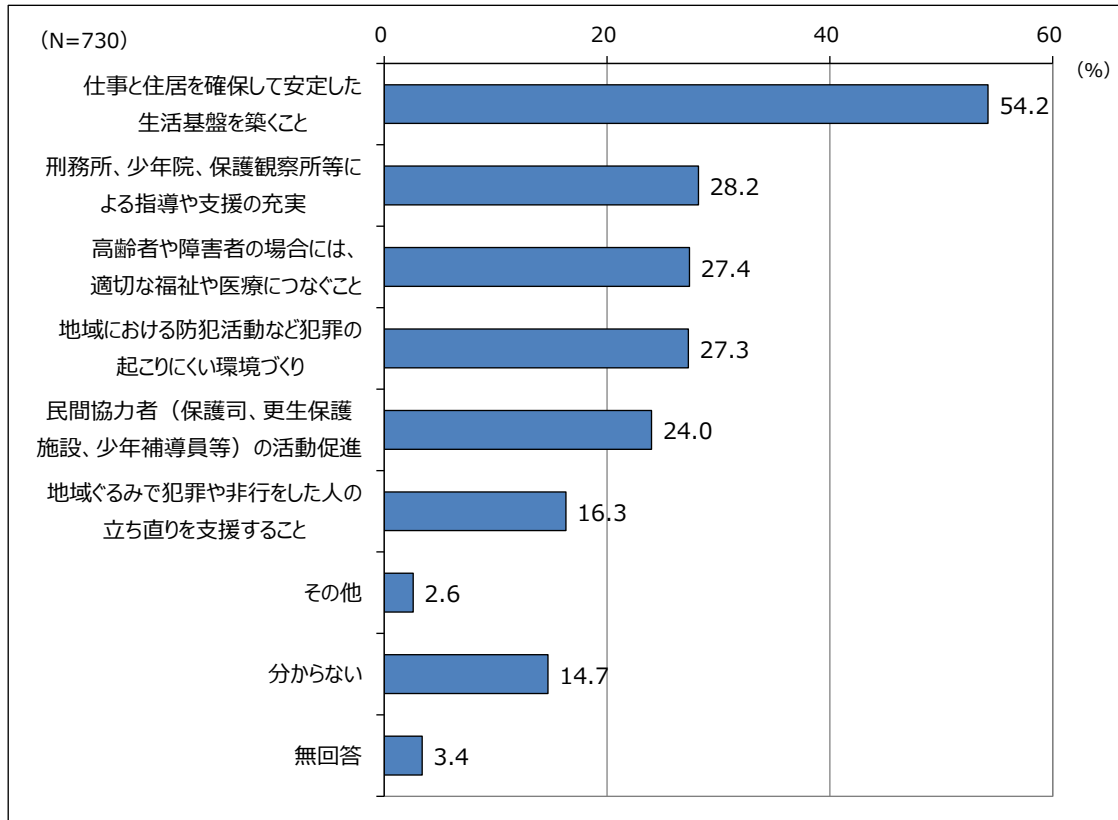


問54 再犯防止に必要な取組み

問54 あなたは、再犯防止のために、どのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

「仕事と住居を確保して安定した生活基盤を築くこと」(54.2%)が最も高く、次いで「刑務所、少年院、保護観察所等による指導や支援の充実」(28.2%)、「高齢者や障害者の場合には、適切な福祉や医療につなぐこと」(27.4%)などとなっています。

図表



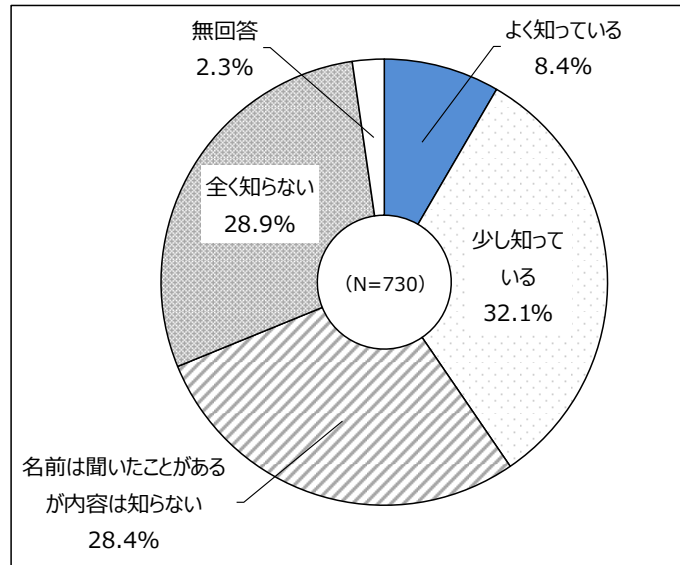
15. 成年後見制度について

問55 成年後見制度の認知度

問55 あなたは、成年後見制度を知っていますか。【一つだけに○】

「よく知っている」と「少し知っている」を合わせた【知っている】の割合が40.5%と最も高く、次いで「全く知らない」(28.9%)、「名前は聞いたことがあるが内容は知らない」(28.4%)などとなっています。

図表



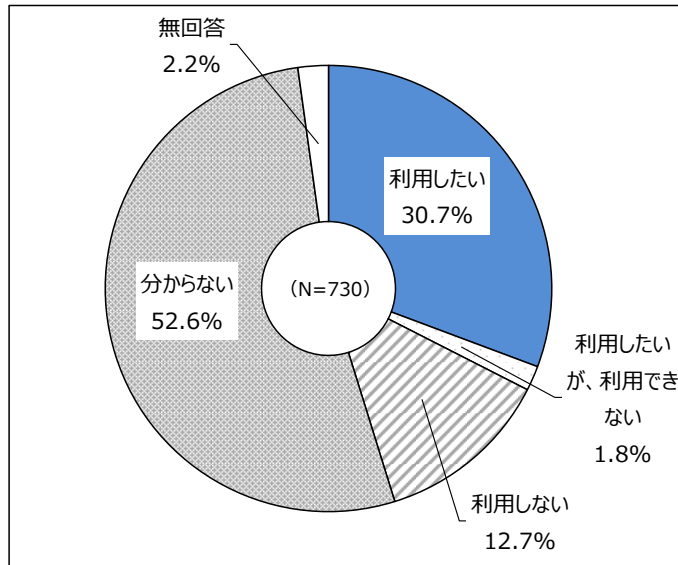
問56 成年後見制度の利用意向

問56 あなた自身や親族が、認知症などにより判断が十分にできなくなった場合に「成年後見制度」を利用したいですか。【一つだけに○】

「利用したい」と「利用したいが、利用できない」を合わせた【利用したい】の割合が32.5%と高く、次いで「利用しない」(12.7%)となっています。一方で、「分からない」の割合は52.6%と高くなっています。

地区別でみると、【利用したい】と回答した地区で内町地区(53.3%)、上八万地区(52.7%)と高くなっています。

図表



【表の見方】 単位=比率(%)	回答数(人)	(1)	(2)	(3)	(4)	無回答	(1)+(2)	
		利用したい	ない利用したいが、利用できない	利用しない	分からない			利用したい
全体	730	30.7	1.8	12.7	52.6	2.2	32.5	
地区別	内町	15	53.3	-	6.7	40.0	-	53.3
	新町	8	12.5	-	-	75.0	12.5	12.5
	西富田	8	37.5	-	12.5	50.0	-	37.5
	東富田	15	20.0	-	13.3	66.7	-	20.0
	昭和	30	20.0	3.3	23.3	46.7	6.7	23.3
	滑東	51	27.5	2.0	9.8	54.9	5.9	29.5
	滑北	43	23.3	2.3	20.9	51.2	2.3	25.6
	佐古	37	40.5	2.7	10.8	45.9	-	43.2
	沖洲	31	35.5	-	16.1	48.4	-	35.5
	津田	41	46.3	-	4.9	48.8	-	46.3
	加茂名	51	31.4	3.9	15.7	45.1	3.9	35.3
	加茂	53	32.1	-	9.4	58.5	-	32.1
	八万	69	31.9	2.9	15.9	47.8	1.4	34.8
	勝占	44	25.0	2.3	20.5	52.3	-	27.3
	多家良	22	27.3	-	9.1	63.6	-	27.3
	上八万	19	47.4	5.3	5.3	42.1	-	52.7
	入田	6	16.7	-	16.7	66.7	-	16.7
	不動	5	20.0	-	-	80.0	-	20.0
	川内	46	21.7	-	8.7	69.6	-	21.7
	応神	14	28.6	7.1	7.1	50.0	7.1	35.7
国府	44	25.0	-	13.6	56.8	4.5	25.0	
南井上	15	26.7	6.7	20.0	33.3	13.3	33.4	
北井上	7	42.9	-	-	57.1	-	42.9	

問56-1 成年後見制度を利用できない・利用しない理由

問56で「2. 利用したいが、利用できない」または「3. 利用しない」に○を付けた方にお伺いします。
問56-1 その理由について、ご自由に記入してください。

ご意見・ご要望について、回答別にまとめました。

【利用したいが、利用できない】

自由意見
ニュースでよく見ます。信用できない人がいる。
弁護士費用などお金がかかるため。
自身が認知症に成った時子供(娘3人)が話し合っ決めてくれると云ってくれています。
親とは別居しているので、後見人にはなれない。
費用が高すぎる。家族・親族が後見人になるための条件をもうすこし簡素できないものですか。

【利用しない】

自由意見
認知症になったら合法的に淘汰すべき。まわりに迷惑をかけるぐらいなら、自分が認知症になったら橋の上から飛びこむようにしむけてほしいと思う。
手続き等が、むずかしい。(以前家庭裁判所に相談したことがある)
子供・孫がいるから。
親族で行う・家族に依頼する。
その前に頼る人が居ると思うから。
悪人がいるから。
「成年後見人」を信用できないから。世話をするのは家族がいいと考えているから。
もうすぐ寿命がつきる年令ですので息子夫婦が何とかしてくれると思います。
家族がいるし、それ程の財産がない。
血族の人に頼りたい。
今現在認知症になっていない。
現在は家族がおりますので家族と相談します。
制度自体が非常に不便であり、実採には使いにくいため。
子供達の仲が良いのでそこまでする必要が無い。
自分の財産や所持金を管理されて、おこづかい程度月にもらっている人を見てきた。信頼できない。ボケたからと言い後見人や弁護士等をかえてもらうこともできなくなる。一生のストレスを持ちたくない。
今は判断しにくい。
娘が居るので娘にたよると思う(老後の希望を一応自分の希望を話している)。
他人が財産管理をすることに抵抗があるため、制度に関する情報が不足しているため。
成年後見人を利用できるような財産がない。
昔、この制度のようなものを利用した犯罪があったと、聞いたことがあるのでこわいから。
人に甘えてはいけな、できるだけ自分の力で生きていも、しかたがない時には、しかたがない。
人との関わりが今のところわずらわしい。
家族にしか分からないこともある、世間的な正義の物差しで測る内容ではない。
制度自体が 自由が効きにくい制度だから。
利用しなければならぬような財産等がないから。

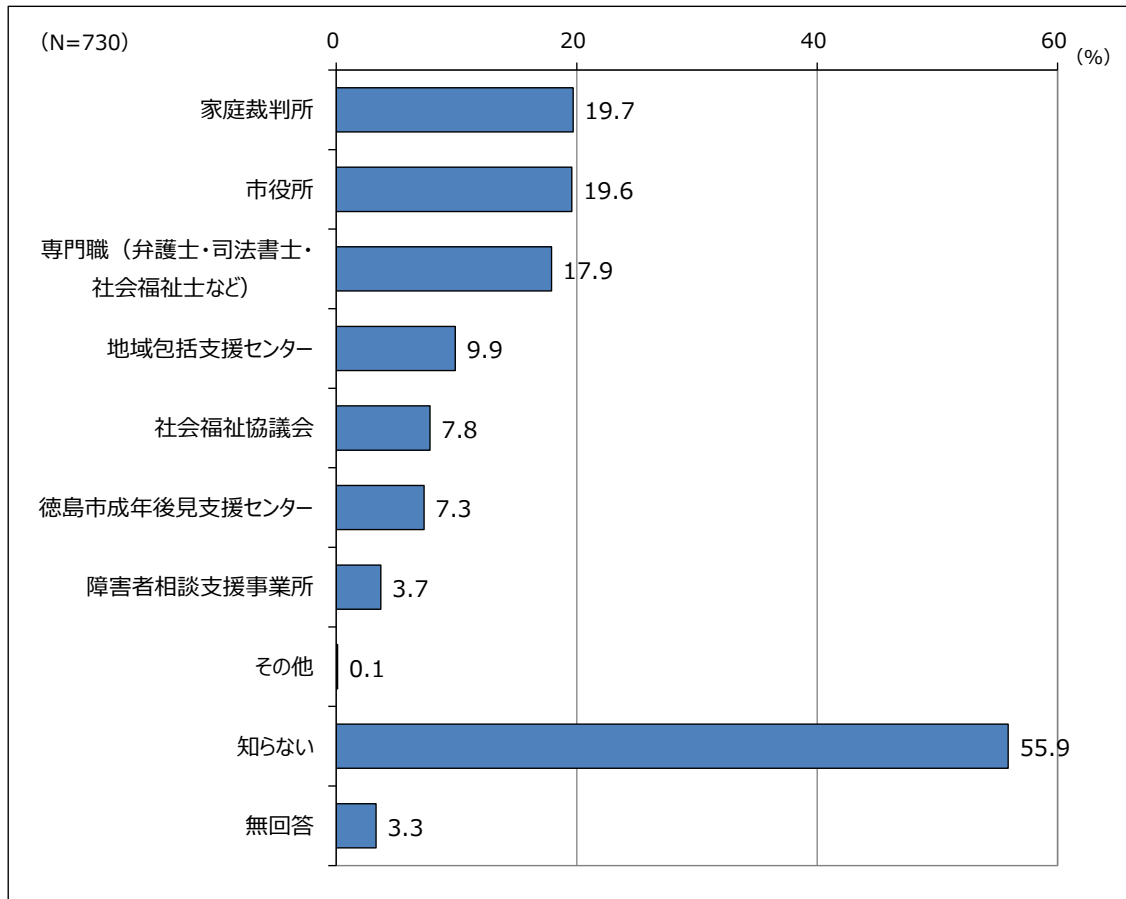
問57 成年後見制度の相談機関の認知度

問57 成年後見制度について相談できる機関を知っていますか。【あてはまるものすべてに○】

「家庭裁判所」(19.7%)が最も高く、次いで「市役所」(19.6%)、「専門職(弁護士・司法書士・社会福祉士など)」(17.9%)などとなっています。

一方で、「知らない」の割合が55.9%と最も高くなっています。

図表



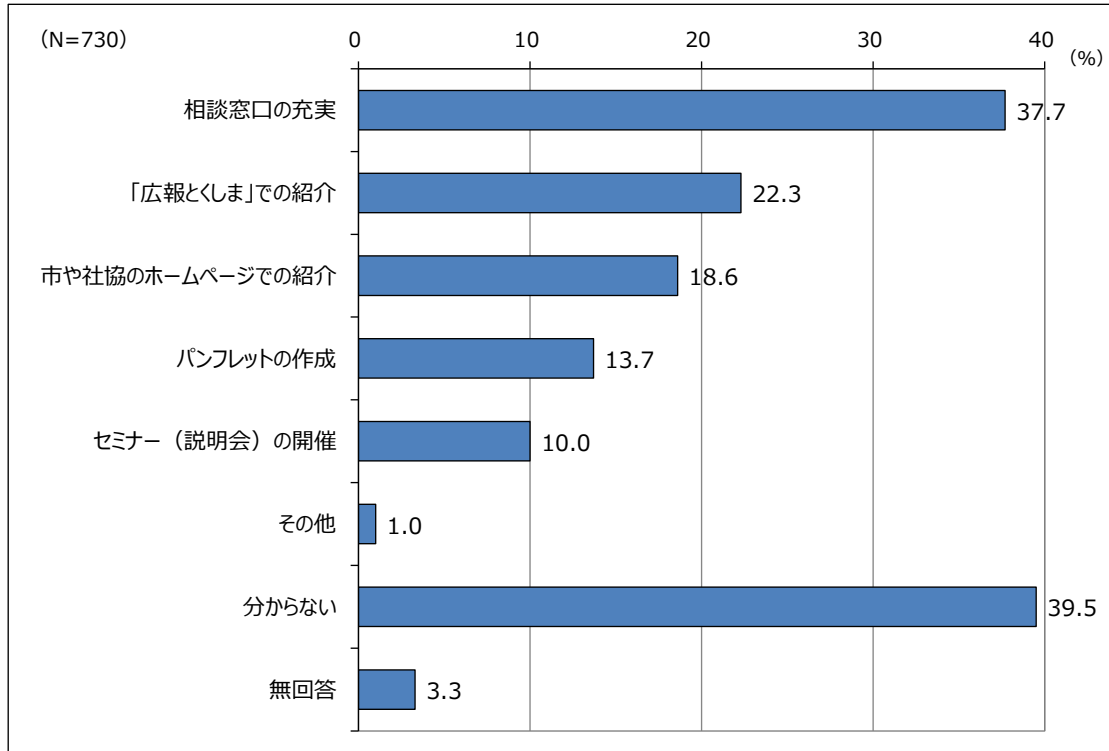
問58 徳島市成年後見支援センターに期待すること

問58 徳島市では、平成26年2月に「徳島市成年後見支援センター」を開設しています。このセンターに期待することは何ですか。【あてはまるものすべてに○】

「相談窓口の充実」(37.7%)が最も高く、次いで「「広報とくしま」での紹介」(22.3%)、「市や社協のホームページでの紹介」(18.6%)などとなっています。

一方で、「分からない」の割合が39.5%と最も高くなっています。

図表



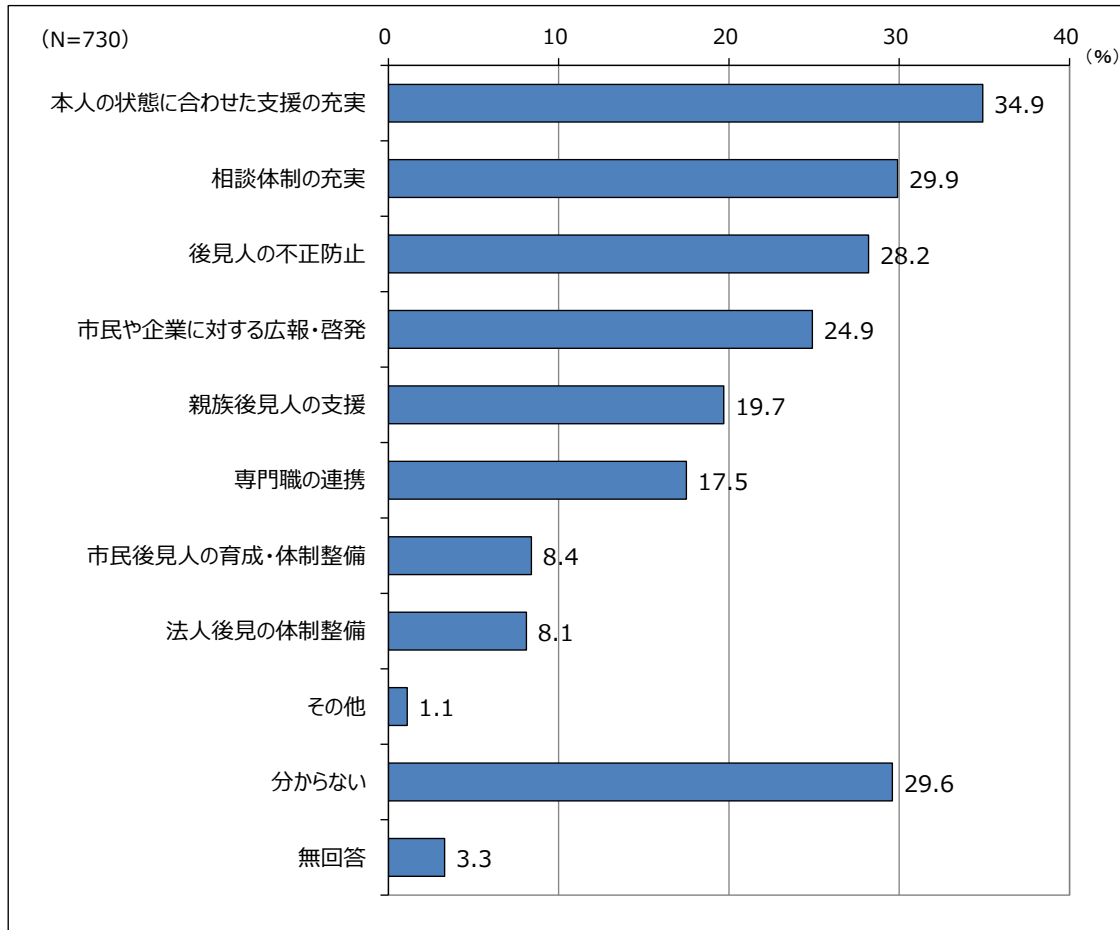
問59 成年後見制度の利用の促進・充実のために必要な取り組み

問59 成年後見制度の利用の促進・充実のためにはどのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

「本人の状態に合わせた支援の充実」(34.9%)が最も高く、次いで「相談体制の充実」(29.9%)、「後見人の不正防止」(28.2%)などとなっています。

一方で、「分からない」の割合が29.6%と高くなっています。

図表

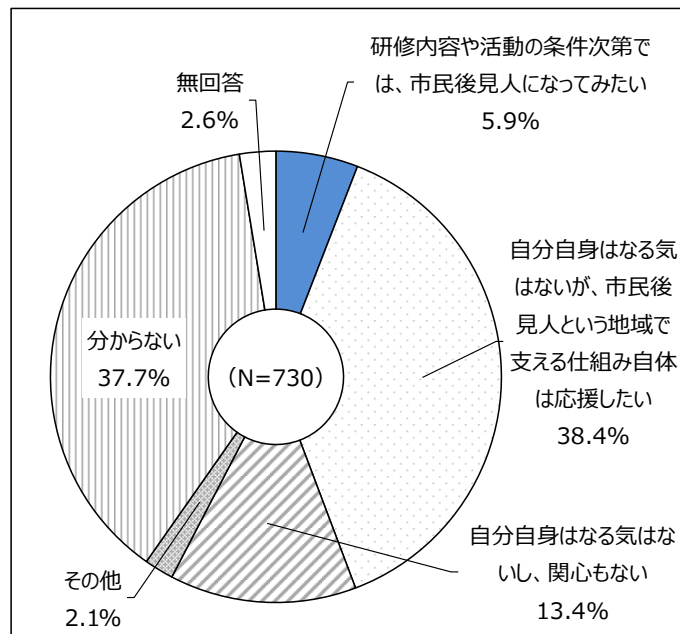


問60 市民後見人に関する考え

問60 徳島市では、一定の研修を修了した一般の方に成年後見人として活動してもらい「市民後見人」の育成について今後検討していく予定です。この市民後見人について、あなたの考えに最も近いものをお答えください。【一つだけに○】

「自分自身はなる気はないが、市民後見人という地域で支える仕組み自体は応援したい」(38.4%) が最も高く、次いで「分からない」(37.7%)、「自分自身はなる気はないし、関心もない」(13.4%) などとなっています。

図表



16. その他

問61 徳島市の地域福祉に対するご意見

問61 徳島市の地域福祉に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

ご意見・ご要望について、115件の回答があり、性別、年代、地区別に整理した。

【1. 福祉サービス・医療 22件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30歳代以下	不明	今回のアンケートを受けて知らない知識、制度が多くあると感じた。市民が勉強する機会の確保や情報発信の強化をお願いしたい。世界で少子高齢化、LGBTQIA+、障害者就労、移民が問題とされるなか、地方都市だからこそ解決しやすい問題もあると思うし、徳島を世界にアピールするチャンスだと思う。ぜひ新しいシステムや考え方の導入(例えばアプリでボランティアのニーズとスタッフを一致させたり)などより良い魅力ある徳島市の地域福祉を実現してほしい。
男性	40歳代	八万地区	地域の福祉に関する施策について、新聞折込チラシや案内で情報を発信してみてもどうか。
男性	50歳代	昭和地区	"医療に対する福祉をもっと充実してほしい。□特に未成年の子供に対しては手厚く行って欲しい。"
男性	70歳代以上	内町地区	福祉は相手によっては何を言っても分かってもらえない事や文句を言われたり、怒られたり、大変な事だらけとは思いますが気長く何回も何回も同じ事でも提案し続けてほしいです。
男性	70歳代以上	加茂名地区	最近、近所でも福祉の車が多く見られますが、福祉支援を受けている人が多くいる様ですが、本当に福祉の支援が必要か、また支援が必要な方が受けられているかを把握して、地域福祉の充実していく様をお願いします。
男性	70歳代以上	加茂地区	後期高齢者の独居生活者が増加してくると思います。生活面の安全、安心、医療、介護等福祉面の充実政策に力を入れて欲しいと思います。
男性	70歳代以上	八万地区	私自身が徳島市の地域福祉取組みについて、詳しくありません。不勉強で申し訳ありません。
男性	70歳代以上	南井上地区	福祉に対する情報提供が一番大事だと思います サービス内容とかメリット等が分からない状況では、何も出来ないし行動も出来ないと思います。情報提供をよろしく!
女性	30歳代以下	内町地区	福祉は受ける心得教育も大事だと思う。
女性	30歳代以下	渭北地区	子どもの頃からの福祉教育の充実。
女性	30歳代以下	加茂地区	いまはまだ30代なので、不満に思うことは特にありません。ただ年を取ったら暮らしにくいのかなあと漠然と不安を感じる地域環境ではあります。今後の政策に期待しております。特に、どんな福祉サービスをしているか分かる手段、困った時の相談窓口が、増えると嬉しいです。
女性	30歳代以下	八万地区	"□民間が福祉支援できるように国が支援したらどうですか "
女性	40歳代	渭北地区	父が若年性アルツハイマーになり、自分で何もすることができなくなり、家族で介護しましたが、壮絶な日々を送りました。私も出産したばかりで、介護と育児が重なり、辛い日々を送りましたが、市のケアマネージャーさんや、介護施設の方に助けられたと、今振り返ると思います。オムツを無料で配布して頂いたり、色々なサービスを受けることができ、介護サービスを受けたい方は、市の色々なサービスがあるということを知ってもらいたいです。コロナでますます、人と人が疎遠になってきていますが、介護や引きこもり、様々な問題を抱えている人が、少しでも安心して生活できるように支援を受けられるようになればいいと思います。

性別	年代別	地区別	自由意見
女性	50 歳代	八万地区	安心して暮らせるまちづくり、を実現するためにも、行政の福祉支援サービスの向上は大切です。高齢者は、これからどんどん増えていきますので、元気で生きがいをもって毎日を充実して暮らしていけるよう、例として、”元気で生き生き 100 歳体操” 徳島市民体操と題して、オリジナル音楽パブリカとかの曲などに合わせ、毎日、15:00 になるとテレビで放送(ケーブルテレビ)し、体操するとか・・・元気なまちづくりを取り組んで、気持ちも明るく、若者から高齢者まで、笑顔で生き生き過ごせる社会になってほしいと心から願っております。
女性	50 歳代	勝占地区	地域福祉に対する内容ではないかと思いますがショートステイ、老人ホームの関係者の人達が近所に住んでいますが、職場ではないから 適当 に車を止めたり、(自分の駐車場あるのに・・・)注意すると被害者意識になる。こういう人がいると、地域福祉も不安です。もし、自分自身が年を 取った 時のことを考えて、行動している人もいるけど中には、上記の人がいると怖い。地域福祉あるのなら、契約書やその人自身の性格、日常生活など確認してから人を 選んで ほしい。モラルがない人、人の心がわからない人、 多過ぎ なので、よろしくお願ひします。
女性	50 歳代	国府地区	福祉支援者及び指導者や施設を利用する者の近所などへの日常的なルール、交通ルール等を強化して 頂き たいです。近所迷惑に当たる行動、行為を訴えて行く事が出来ない人達の存在を知るべきです。協力などする気持ちになれません。
女性	60 歳代	加茂名地区	自分の体が不自由になり、 初めて 大変さがわかったので、 福祉の充実が必要だ と思います
女性	70 歳代以上	佐古地区	介護タクシーを利用していますが、1ヶ所しか行くことができません。 月 1 回～2 回 利用していますが、1 回につき 2 ヶ所まで利用していただけるとありがたいです。
女性	70 歳代以上	佐古地区	高齢者や障害者の福祉タクシーの充実、と介助者一人以上の同乗をみとめてほしい。アンケート本人(私の母は難聴で、タクシーは無料で受付は運転手がしてくれる)になっていました。付き添いがいないと医師から情報を得ることができません。同乗が 認められず 困りました。友人の母は、朝「きょうは病院の日」と電話で聞いても、忘れてしまって、自分で 身支度 をしていませんでした。高齢者が何人かで、出かけたと思っていても、運転手がいないと出られませんし、タクシーが便利に使えると→いくらか補助してもらえると、高齢ドライバーの事故も減るかもしれません。本人は高齢で病気で書けなかったので、 娘が代筆 いたしました。(この制度は正解だと思います。)
女性	70 歳代以上	沖洲地区	①高齢者でかかる金額の負担を少なくして欲しい。もし身体が不自由になった場合。 ②病院での待ち時間がストレスになります。在宅で訪問受診なども可能にして頂ければありがたいです。
女性	70 歳代以上	国府地区	私自身 高齢 で福祉に 関して 今迄個人的には、対応してもらったことはなかったのですが、医療機関以外、お世話になっていないのですが、いつ、対応してもらわなければならない時がある筈なので身近にどうすればよいか相談させてもらえる様、考えていこうと思っています。
女性	70 歳代以上	国府地区	ヘルパーさんに、 来て もらいながら、してはけないことが多くて、 泣き ながら、生活している

【2. 子育て・教育 15件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30 歳代以下	沖洲地区	市長選の公約にあった通り、子育て支援にもっと力を入れていただきたい。
男性	30 歳代以下	国府地区	国府小学校では、学童保育が3年生までしか利用できず、3年生は希望していても預かってもらえない子もいます。空き教室、空家等がなく預かる場所がないので増やすこともできず、予算もないとのことで、意見をいっても改善されません。役員が市に相談しても良い回答はないらしく、市の今後の働きに期待しています。
男性	30 歳代以下	不明	城東高校前の大きな交差点を通る音楽を大音量で流す車両や、バイクを取り締まってほしい。そごうの建て直し。耐震性を高め、避難所兼、商業施設を作れ。・高校生が無料で学習できる施設をもっと増やしてほしい。(家で勉強するより外に出て学習したい子はたくさんおり、学校でも日曜日は自習室が閉まっているのでそのような施設を増設してほしい)・音楽ホールの増設(文化センターがなくなり、合唱の大会などとても不便に思っています。よろしくお願い致します)
男性	40 歳代	津田地区	子供の明るい未来のために出来ることの充実を願います。
男性	40 歳代	沖洲地区	保育園料を安くして欲しい。5万円は高い。嫁の給料12万で58000円払っている。もう家賃とほぼ一緒。助けてください。
男性	60 歳代	八万地区	子育て支援のため、給与が高い公務員ではなく民間の保育所を増設し、待機児童を0にして欲しい。
男性	70 歳代以上	八万地区	子供の遊び場、公園が少ない。
女性	30 歳代以下	渭東地区	子どもが3人います。スーパーなどが近くて便利ですが、子どもが歩いていける距離にもっと公園があればと思います。市の図書館も利用したいですが、駐車場代がかかるのでつい足が遠のきます。図書利用の人は1時間サービス券発行などにしてくれたらもっと利用できるのでと思います。車でないといけないのに駐車場代が毎日気になるのが残念です。産後、1回だけ保健所の方が来てくれました。その方はとても話しやすかったのですが、人を家にあげるのは急だと抵抗があります。1000円で乳房マッサージが受けられるサービスも本当は受けたかったのですが、知らない人が来るのが嫌で頼みませんでした。どのような方かあらかじめ分かっていたら、もっと気楽に頼めるののではないかと思います。関係性が築けていないのが問題かと。たった1回の訪問で虐待やその家庭が持つ悩みに気づけるかは疑問です。
女性	30 歳代以下	津田地区	保育園の料金がなくて困っています。もう少しお手頃価格でないと少子化は改善されないと思います!
女性	30 歳代以下	加茂名地区	市立保育所の土曜日曜の預かりをしてほしい。私自身がひとり親で土日祝の預かり先がなく、転職することになりました。
女性	30 歳代以下	八万地区	"子育て支援について、こども医療費助成制度や児童手当の対象年齢を引き上げてほしい。□他地域では18歳までなのに徳島市は15歳までと差がある。□"
女性	60 歳代	勝占地区	学校教育の時期より勉強しておいてはどうでしょう。道徳教育も必要です。住民が関心を持つよう報道を増やすなどする。
女性	30 歳代以下	沖洲地区	少子化対策として、2人目にかかる費用は、半分、3人目にかかる費用は無料とか産めば産むほどお金がかからないようにすれば出産することによる経済的な悩みは軽減されると思う。育児に協力的な事業主には何か特約をつけるとか、周囲の人にも利益があれば受け入れてくれそう。特約も徳島市でしか使えない商品券の配布や、産物の贈呈とか地域が潤う対策を講じれば、非協力的な人も少しは助けてよと思ってくれるかもしれない。無償ではなかなか人は動かないのが現状だと思う。
女性	30 歳代以下	不明	子どもはたくさん欲しいと思っているが、経済的な理由で断念しているという声をたくさん聞くので、出産や子育てに関する支援を増やしてほしいし、内容や環境の良さはもちろんだが、子育て世帯へのより良い経済的支援をしてほしい。
女性	50 歳代	不明	保育園の充実可を願ってほしい、又は子育てしながら仕事出来る環境作りをしてほしい。

【3. アンケート 14 件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30 歳代以下	佐古地区	まさかこんなアンケートを書く日がくるなんて個人個人が強く生きられる世界がね、そんなふうになれたらいいのに税金がね、みんな後はわかるよな。
男性	30 歳代以下	加茂名地区	様々な取り組みがあると知ることができたが、文章だけではその詳細がわからないので、広く情報発信していく取り組みが必要であると考え。
男性	40 歳代	国府地区	地域福祉の事ではないですが、アンケートの回収先が県外なのはいかがなものかと思います。徳島市のアンケートなら徳島市の業者を使用してほしいです。
男性	50 歳代	上八万地区	無記名を装いながら IP の回答でほぼ人物を特定できるアンケート調査である。(送付 2 千名と照合すれば)
男性	50 歳代	沖洲地区	"まず広報活動が貧弱だと思う。□また、IT の活用も遅れていて、役場の利用の利便性も遅れすぎていると思う。□この様によくアンケートもデジタル化されたが、無駄に紙や人の労力を使う必要はないと思う。□"
男性	60 歳代	渭東地区	このアンケートが役立ちますように。
男性	70 歳代以上	渭東地区	アンケート内容は対象者に合った内容にして欲しい、高齢で障がい者の一人暮らしの人間へのアンケート内容では無い。
女性	30 歳代以下	佐古地区	地域福祉という名前も知らず、考える機会もなかった。あまりにも自分の知らないことが多すぎることに驚いた。
女性	30 歳代以下	加茂名地区	なかなか 16 才ではわからない質問が多い。
女性	30 歳代以下	勝占地区	徳島市に永住するつもりがないため、興味のない回答です。
女性	50 歳代	昭和地区	アンケートが長かったです。
女性	60 歳代	津田地区	自分の立場では答えにくい問が多かった。
女性	70 歳代以上	東富田地区	支え合い助け合う福祉についてあまり深くは考えた事はありませんでした このアンケートでいろいろな内容がある事を知りました 私にできているのはあいさつぐらいです 他になにができるか考えてみます ありがとうございます。
不明	不明	不明	あまり分からない事ばかりです。

【4. 道路・交通 13 件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30 歳代以下	佐古地区	"公共交通機関があまりに発達していない□自転車通行帯を整備して欲しい□□1人/台のペースで車を所有しなければならない現状は異常"
男性	30 歳代以下	佐古地区	・今住んでいる地域は交通の便が悪い。若いうちは車で移動できるが、年をとってからだと買い物や病院に行くのが不便。交通の便を良くするか、タクシー券などの配布を行ってほしい。 ・子供を育てる上で、いろんな物にふれているいろんなことを体験させてあげたいが、徳島市は子供むけのイベントや子供向けの文化や芸術にふれる展覧会などの確しが少ないのが残念。(今はコロナで県外にも行けず、特に困っています)もっと増やして欲しい。(おぎゃつと 21 や、2 年くらい前にアスティであったディズニーコンサートはとても有難かったです)
男性	30 歳代以下	不明	徳島市内は道が狭いところが多く、大きな福祉車両の通行や駐車が困難な場所が多く見られる。そのため、施設やサービスを充実させていくだけでなく、区画整理や再開発をして、地域福祉がしやすい街づくりをして欲しい。
男性	40 歳代	南井上地区	"1 道路事情が悪く渋滞が酷い□2 徳島市も今後住民数の減少や年金支給年齢の関係で耕作放棄が増加する□3 今後の空家問題□に不安がある"
男性	70 歳代以上	八万地区	老人が安心して生活できる市になってほしい。老人が行動できる交通手段を充実してほしい。
男性	70 歳代以上	南井上地区	年が寄り、免許書の返上した場合、車がないので足がありません。その為にはバスとか電車(石井と国府の間に無人駅)が必要になります。近くにバス停を作って下さい。徳大 HP や中央病院へ現在困っています。

性別	年代別	地区別	自由意見
女性	30 歳代 以下	加茂地区	免許返納後のバスの回数券、祖母がもらったが使い道がなく使えていない状況です。バスの回数券じゃなく、もっと使い勝手のいいものにかえてほしい。今、自分は医療系の学校だから徳島の福祉のことについて多く学んでいるが、この学校じゃなかったら何も分からないままだと思う。福祉系の情報が何ひとつ入っていないので、どうかしたほうがいいと思う。
女性	30 歳代 以下	不明	交通マナー悪い。
女性	50 歳代	佐古地区	☆長寿祝いは、米寿をやめ百寿のみ、又は、百寿、110 歳にしたら良いと思います。百寿で自宅生活している人のみとか・・・記念のコップとかいらないと思います。 ☆市バスも、あまり人の乗らない時間帯はマイクロバス程度の大きさで良いのでは。
女性	60 歳代	昭和地区	高齢になって自動車の運転をやめた場合、バスの利用になるがバス便数が減って使いにくい、バス停まで歩いて行くのもしんどくなることがあると思う。不便さ解消に、福祉タクシーを増やす、とか、一般タクシーを利用するのに半額になる補助券を市が発行してくれるとすごく便利で生活の快適度が上ると思います。ぜひお願いします。私はまだ今後 10 年自分で運転しますが、困っている高齢者は多そうです。
女性	70 歳代 以上	南井上地区	地域福祉と言えるかどうか、わかりませんが、保育所に駐車場が無いので、道路に駐車しているので、非常に通りにくく、危ないです。(子供の送り迎えに駐車) 最近、話を聞いたのですが、学校・保育所の給食を民間に委託するとの事ですが、人件費の削減を考えているのでしょうか、何もかも削減は、反対です。最近の子供は、アレルギー体質が多いと聞きます。今は、こまやかな給食が出来ていると思います。現状のままが良いと思います。
女性	70 歳代 以上	不明	バスの回数が少ない
不明	不明	佐古地区	交通機関を自動化させてほしい。たとえば JR 徳島駅を自動改札に変えてほしい。徳島バスも ICOCA、SUICA、バスも等の交通系 IC カード利用可能にしてほしい。隣の香川県は IC カード可能な地域が年々増えているのに徳島は増えてない。今の時代なのに、徳島は、交通機関に関して、時代遅れ。古くさい、はやく、どうかして。

【5. 地域活動・地域交流 8 件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30 歳代 以下	沖洲地区	若者が住みたいと思える街づくりを優先的に進めるべきだ。
男性	50 歳代	勝占地区	日中、仕事に行っていると近隣との交流は少なくなっています。又、町内会も高齢化になり、若者が住むことが少なくなっている中、福祉は最大の課題だと思います。自分自身も高齢となって来る中、どの様な方向性で、今後の福祉について考えていくかの方向性を市としても考えて、方針を示して欲しいと思います。
男性	60 歳代	渭東地区	今回、地域福祉に関する幅広い活動があることを改めて再確認致しました。まだまだ知らない部分も多く、多くの方々に支えられているのだと思いました。ただ若い方も少なく最近のコロナ禍や高齢化の問題、子育て世代のゆとりのなさ(保育所の充実ができてない)など多くの支障もあり難しい問題が山積していると思われまます。お互い、思いやりをもち支え合い助け合う地域作りは大切であると思います。
男性	60 歳代	不明	アンケートを読みましたが昔と違い、近所の付き合いや誰が住んでいるかも分からない状態なのに地域ぐるみで協力、どこの方が民生委員か自治会長かも分らず生活をしている人が多いはずで。それを解決しないで前には進まないと思います。自分は人に迷惑を掛けまいと生きていますが年を取る事は不安なものでもない。人間社会とは難しいと認識しています。皆様の(行政にたずさわる方)一層の改革と努力をお願いします。

性別	年代別	地区別	自由意見
女性	30 歳代以下	沖洲地区	"世代を超えて皆で地域を守ろうという考え方に若い方が賛同するとは考えづらい。個々の生活を大切にす若者世代と高齢者との関わりを深めようとする政策が選択肢に多いような印象を受けたが、行政としてその部分に期待しすぎるのは違うように思う。□生活に関しては、具体的な支援策（とくし丸や移動図書館）などをもっと充実させていけば地域での交流も期待できるのではないか。"
女性	30 歳代以下	沖洲地区	まず、徳島市の一部は他の地域と交流するという考えがないような気がする。（閉鎖的である）これは、今までの交流に何かあったからだと思う。地域福祉を本気で考えるなら、地域ごとの問題はもちろんだが、今でも根深く残っている地域差別のことを考えてほしい。
女性	30 歳代以下	沖洲地区	徳島県は母子家庭へのサービスが非常に充実している訳ではないが、地域住民同士のつながりが強く、一人親家庭の人でも安心して暮らすことのできる地域福祉社会が実現していると考え。
女性	70 歳代以上	不明	今は元気なのですが、将来病気になって体が不自由になった時はどうしようかと不安になる時があります。そのような時は家族なりお世話してくれる人がいれば助かります。個人と社会の助けがあれば安心できます。

【6. 仕事・経済 5 件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30 歳代以下	新町地区	接客業などの観光業や飲食店にまだまだ補助をお願いします。
男性	40 歳代	加茂名地区	人工内耳を使っている子どもがいる家庭への経済的支援の拡充。
男性	70 歳代以上	上八万地区	すべての問題は人がいなくなることに引き着く。（人口減少）早期結婚を勧め、少子化に歯止めをかける。そして県内に仕事場を確保する、この流れに関係する施策ならすべて賛成。福祉も人がいなければ何もできないので。
女性	60 歳代	渭北地区	68 才で会社をやめたばかりで、この先、8 万の年金で生活をしていかなくてはならない中、介護保険 14000 円も払いが負担になってつらい、市民税も一人暮らしで 1 万はつらい どれほど老人からとればいいのか?分からない、もううつ状態。
不明	70 歳代以上	西富田地区	国民年金だけでは、ベーシックインカムを。

【7. 施設 1 件】

性別	年代別	地区別	自由意見
女性	30 歳代以下	内町地区	施設があることを全く知らなかったので学校(中・高)でもそういったことに触れる機会があつていいと思う。

【8. 行政への要望 21 件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30 歳代以下	勝占地区	財政を考えると大きな事は難しい。スモールシティを考えて、まち作りをしてもらいたい。
男性	30 歳代以下	上八万地区	・相談することが出来る窓口を整備することが重要だと思います。
男性	40 歳代	新町地区	平日は忙しく市役所に行けない人が多いと思うので土日祝日も十分対応できるような体制を整えて頂ければと思います。
男性	40 歳代	加茂名地区	市政への参加。回答文書、ピラを自宅、町内で受けとり、所定の場所で返信出来る様になれば、活動しやすくなるのでは。
男性	40 歳代	八万地区	本当に支援が必要な人は、窓口を探す気力や余裕がないと思う。また、経済的理由家庭の事情(介護、障害者、DV 等)等が複数絡んでいる事が多いので、あちこち個別に窓口を作るのではなく、窓口でワンストップで解決できる様、市・民間・県・国の機関等の連携が必要。足りない予算はアニメ鬼滅キャラでふるさと納税で!阿波踊りに頼らない!戦え!あがけ!頑張ろ! (相談者)→相 ←「窓口」⇔連携[-ハローワーク等 -民間(弁護士・ケアマネジャー・NPO) -市・県・国 →窓口がコンダクターとなり、解決を図る!

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	60 歳代	渭東地区	先進都市に学び、より充実させていくことを望みます。また、欲しい情報を欲しい方に発信できる体制づくりも併せてお願いします。
男性	70 歳代以上	内町地区	現、民生委員の評価を町内の話を聞き改選してほしい!幸町は最悪です。
男性	70 歳代以上	渭東地区	市役所で保健福祉部から市議会に提出する、保健福祉部の条令等があるとき、又は条令が市議会で通過の時に市民に知らせることが大事ではないでしょうか。法令の原文のままがよい。
男性	70 歳代以上	渭北地区	地域等に丸投せず自治体等がもっと主になり方向付けをする事が大事と思います。
男性	70 歳代以上	応神地区	私の居る所の隣空き地に草が生えて困って居ます。市役所の空き地も地主に連絡して刈り取ってほしいのですが何年もしてもらえませんのですがどうにかありませんか。付近の人も困っております。
女性	30 歳代以下	加茂地区	徳島の人は「人一人」間の睦が低いというか、話しやすい人が多い様に思う。なので、機会さえ整えば、地域連携の向上地域力の up は、図っていけるのではないかと思います。ぜひ、今後も、コロナ禍ではありますが、人と人がつながれる機会をもうけて頂き、「顔と顔がみえる関係の構築」をつづけて頂ければと思います。地域のイベントやおまつり等、すごく好きです。
女性	30 歳代以下	加茂地区	学生からすると分からないことが多いです。自分から調べたりすることも無いので、学生でも参加できる活動や利用できる制度あったら知りたいです。
女性	30 歳代以下	八万地区	住民税を減らして下さい。
女性	30 歳代以下	勝占地区	福祉もとても大事だと思うけど税金の使い道をうやむやにしないで、全て教えてほしい!一つ一つしっかりと教えてもらえないから全然納得がいかない!そもそも本当に福祉とかに役立てられていると言う証拠が無いし、書面でしっかりと内藤市長から報告してもらいたい!そう思っている人は沢山いると思う!取るだけ税金を集めて説明なしとか本当ありえませんか!
女性	30 歳代以下	沖洲地区	お互いに思いやりを持つためにまずは”踊らな損々”と言うように損得感情がきつい県民性を修正するように指導すべき。いやらしい考えの県人が多すぎるため、地域福祉を進めても見返りを求められることが目に浮かぶ。支え合い、助け合うことができるなら、こんなに交通マナーが悪いこともないだろうし、地域福祉に力を入れている場合でない。一部の心優しい方の負担が増えるだけ。とりあえず基本的なインフラである下水道ぐらい県内全域にできませんか?
女性	50 歳代	津田地区	県内に親族などがいないので生活困窮時に助けてもらえる所を教えてもらえる所等をホームページ等に載せておいてほしい。以前、県営に入れてもらえず今もずっと苦しい生活をしていて県や市は何も助けてくれない所とわかっている家賃だけでも安くして、食費にまわしたかった。徳島県は不親切自分勝手な所。
女性	50 歳代	八万地区	"大変だと思いますが、よろしくをお願いします。□地区により ばらつきが多いと思われま。幸い 現住所付近には 多くの施設等もあり 満足しております。□介護も合うケアマネさんを探す事ですね。"
女性	60 歳代	渭東地区	"勇気を出し 窓口迄辿り着いた方々(家族も)の 悩みを聞いてあげ、解決に近付けるよう ご協力お願いいたします。"
女性	60 歳代	勝占地区	最近、地域住民の権利意識の向上に伴い、市民からの要望がかなり多くなって市の福祉担当の方は大変だと思いますが、頑張ってください。
女性	70 歳代以上	佐古地区	各地区での相談窓口の設置を(プライバシーの守れる窓口)
女性	70 歳代以上	不明	様々な、福祉に関する事、これらも本を読む事で知る事が出来ます。自身も本が好きで文化の森へよく出向きます。棚の空気が少し気に なります。一冊でも増やして下さい様お考え下さればと思います。

【9. コロナ関連 2件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	70 歳代以上	沖洲地区	今はコロナのため平常な生活と異なるので回答に戸迷う。
女性	70 歳代以上	加茂名地区	これは家族の意見です。本人は施設に入所しています。□□新型コロナウイルスの感染が広がってもいないのに、いちいち施設の面会制限をしたり、高齢者のサービス利用を制限することが高齢者や家族のためになっているのでしょうか。PCR 検査で陽性になった人はウイルスに感染しているわけではないと先日国会でも答弁がありました。□何の病気でも PCR 検査陽性で死ねば、新型コロナで死んだことになっています。□□本当にこのウイルスがあるのかはっきりしない状況なのにどこの自治体も横並びに同じことをやっています。□某小学校の生徒が新型コロナ陽性でその学校を休校にしましたね。父子共に無症状だというのに。休校にするようなことでしょうか。市民には正しいことが伝わっていないだけのことです。新型コロナでやめたことで困ったものほともかく、なくても大丈夫だったものは予算を減らして子育て世代に回してはいかげなと思いました。

【10. その他 14件】

性別	年代別	地区別	自由意見
男性	30 歳代以下	佐古地区	市長や知事のイメージがアレなので、福祉においても期待している人は少ないと思いますが、私はコトが良い方向に向かうよう願っています。一応、□正直 2,000 人?の一人に選ばれてホントに面倒臭かったですが、アンケート作った人や配達してくれた人に悪いので答えました。
男性	50 歳代	東富田地区	"前遠藤市長が、残した、いい事は、潰さず、□内藤市長は、その上に、改革を進めたら、□いいのに!"
男性	50 歳代	津田地区	現市長は、よくやっていると思われる。前市長やこれまでの市長が見て見ぬふりをしてきた多くの難題に対して、毅然として姿勢で、前向きに対処している。
男性	60 歳代	不明	困っている人は、どんどん、助けなさい。
男性	70 歳代以上	東富田地区	情報と NET の活用例えば小地域のラインの活用!
男性	70 歳代以上	八万地区	長期的には"伝統継承と創造"の理念をもつての施策。施策の戦略と戦術的的確性の共通理解。方針明示ー有言実行。
男性	70 歳代以上	勝占地区	良い取り組みですが、自分をその場所に置くことで、考えるゆとりがなくて申し分けなです。
女性	30 歳代以下	渭北地区	只今勉強中です。もう少し、時間がたてば、理解できるようになるので、勉強に、励みたい。
女性	30 歳代以下	八万地区	同性愛についての理解をもっと深めたい
女性	40 歳代	加茂地区	特に何も期待していない。
女性	40 歳代	不明	本当に必要としている人と、そうでもないけど必要なふりをしている人の区別はつかないと思う。本当に助けてほしい人は、助けてと言う気力もない。と思う。それでも、助かっている人は、いるだろうから、助けようっている考えは、応援したい。
女性	50 歳代	渭北地区	途中で読む気がなくなりましたすみません。
女性	60 歳代	不明	高齢者を大切にする社会。自然を残し健康に過ごしやすい環境づくり若い人を増やす
女性	70 歳代以上	国府地区	特にこれだと思う事は気付きませんが今のところ、まわりの方々もみんな良い人ばかりだし、深く心配しておりませんが変わらない事を願っています。